

目次

1. 調査の概要.....	3
2. 住民意識調査結果概要.....	4
(1)あなたご自身について.....	4
(2)町の住みやすさと地域の様子について.....	8
(3)町の現状についての満足度.....	59
(4)町政運営について.....	68
(5)町の将来イメージ.....	82
(6)地球環境・社会問題と関連するまちづくりについて.....	89
3. 住民意識調査結果分析.....	92
(1)町政への関心に関する分析.....	92
(2)住民のウェルビーイングに関する分析.....	97
4. 事業所調査結果.....	100
(1)事業所について.....	100
(2)ふるさと納税・三芳スマート IC について.....	105
(3)今後の見通しについて.....	109

1. 調査の概要

調査の目的

本調査は、「三芳町第6次総合計画」の策定にあたり、まちづくりに対する住民や事業所のみならず、さまざまのご意見やご要望をうかがい、計画策定のための基礎資料を得ることで、今後のまちづくりに役立てることを目的に実施したものです。

実施概要

調査地域： 三芳町全域
調査対象者： (住民) 住民基本台帳より無作為抽出した16歳以上の住民
(事業所) 三芳町で操業する従業員50名以上の事業所
調査期間： (住民) 令和5年 1月9日～1月31日
(事業所) 令和5年 1月30日～3月3日
調査方法： 郵送配布・郵送またはWEBで回収

回収結果

	配布件数	回収件数	回収率
住民	2,000	1,057 (内郵送回収 748件 WEB回答 309件)	52.9%
事業所	119	27 (内郵送回収 19件 WEB回答 8件)	22.7%

調査結果を見る上での注意事項

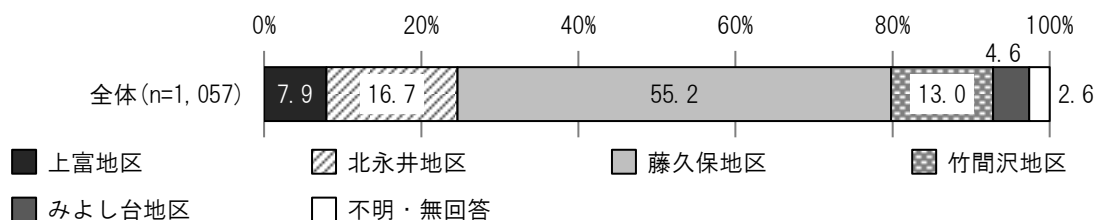
- 表、グラフ中の「n」は、各設問に対する回答者数を示しています。
- 百分率(%)の計算は、「n」を分母とし、小数第2位を四捨五入して表示しています。したがって、単数回答(1つだけを選ぶ間)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合があります。
- 複数回答(2つ以上選んでよい間)においては、%の合計が100%を超える場合があります。
- 回答者数が少数の場合、比率が上下しやすいため、傾向をみるにとどめ、本文中では触れていない場合があります。
- 自由回答については、傾向がみられた設問のみを報告書に掲載しています。

2. 住民意識調査結果概要

(1) あなたご自身について

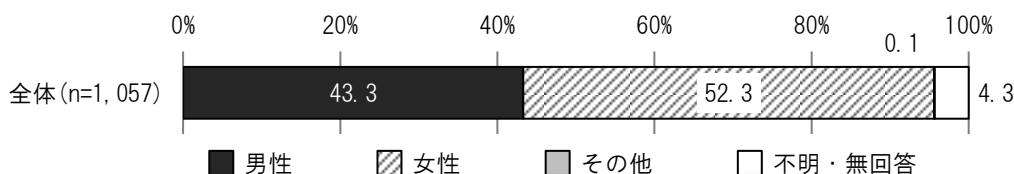
問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(ア) 居住地区 (単数回答)

居住地区についてみると、全体では「藤久保地区」が 55.2%と最も多く、次いで「北永井地区」が 16.7%、「竹間沢地区」が 13.0%となっています。



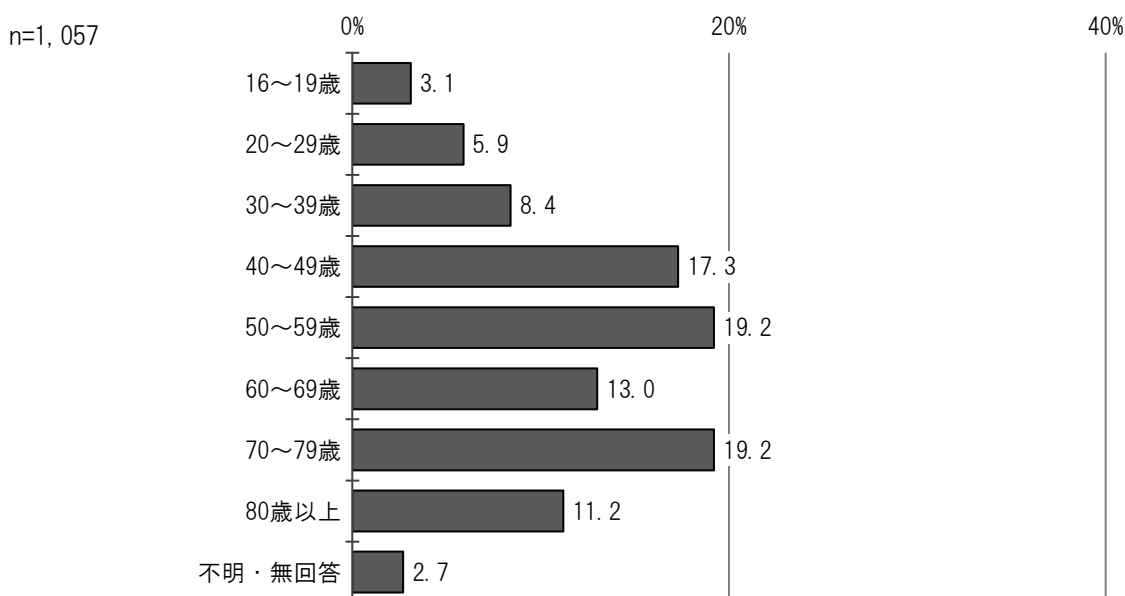
問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(イ) 性別 (単数回答)

性別についてみると、全体では「女性」が 52.3%、「男性」が 43.3%となっています。



問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(ウ) 年齢 (単数回答)

年齢についてみると、全体では「50～59 歳」「70～79 歳」が 19.2%と最も多く、次いで「40～49 歳」が 17.3%となっています。

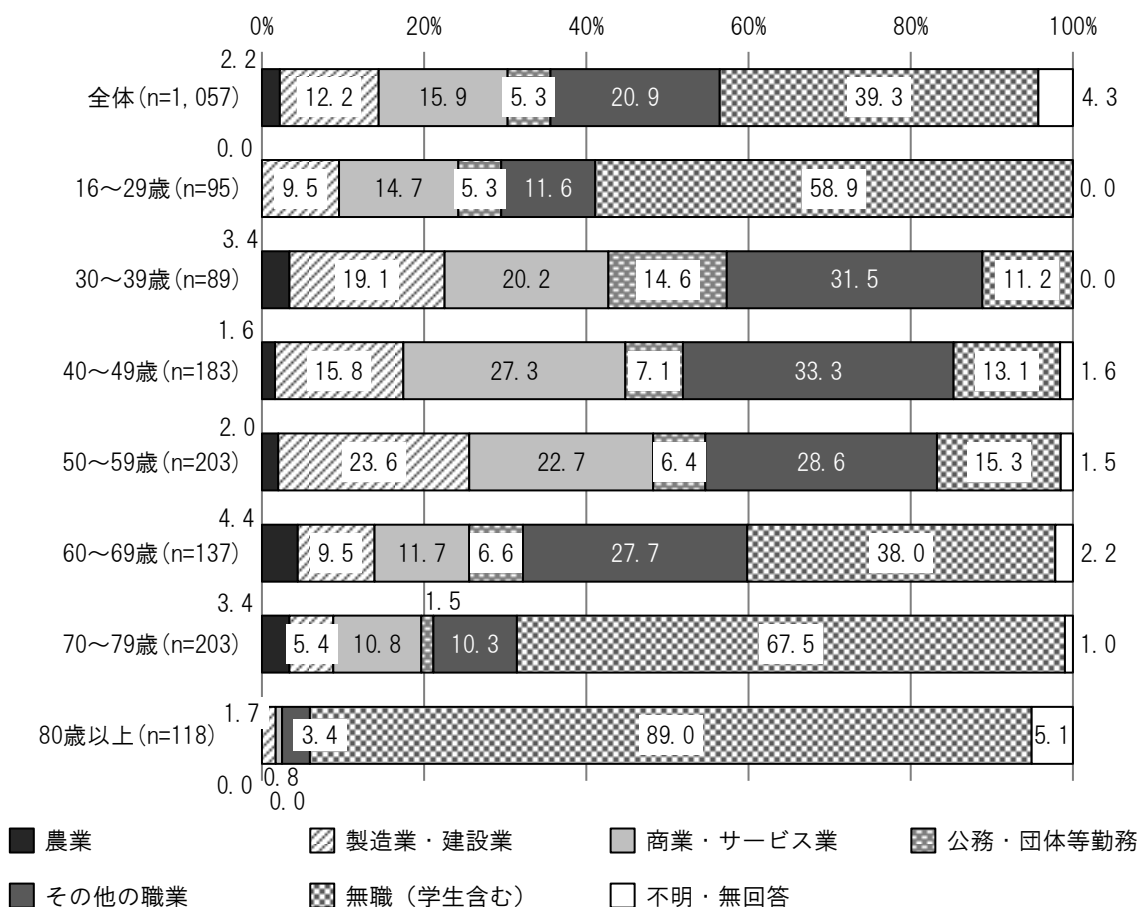


問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(エ) 職業 × 年代別の項目
(単数回答)

職業についてみると、全体では「無職(学生含む)」が 39.3%と最も多く、次いで「その他の職業」が 20.9%、「商業・サービス業」が 15.9%となっています。

年齢別にみると、<16～29歳><60～69歳><70～79歳><80歳以上>では、「無職(学生含む)」が最も多くなっています。

<30～39歳><40～49歳><50～59歳>では、「その他の職業」が3割程度で最も多く、次いで「商業・サービス業」「製造業・建設業」が概ね2割前後となっています。



問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(オ) 就業地・通学地 × 年代別の項目
(単数回答)

就業地・通学地についてみると、全体では「自宅(無職)」が22.9%と最も多く、次いで「県内(三芳町を除く)」が20.3%、「東京都」が16.1%となっています。

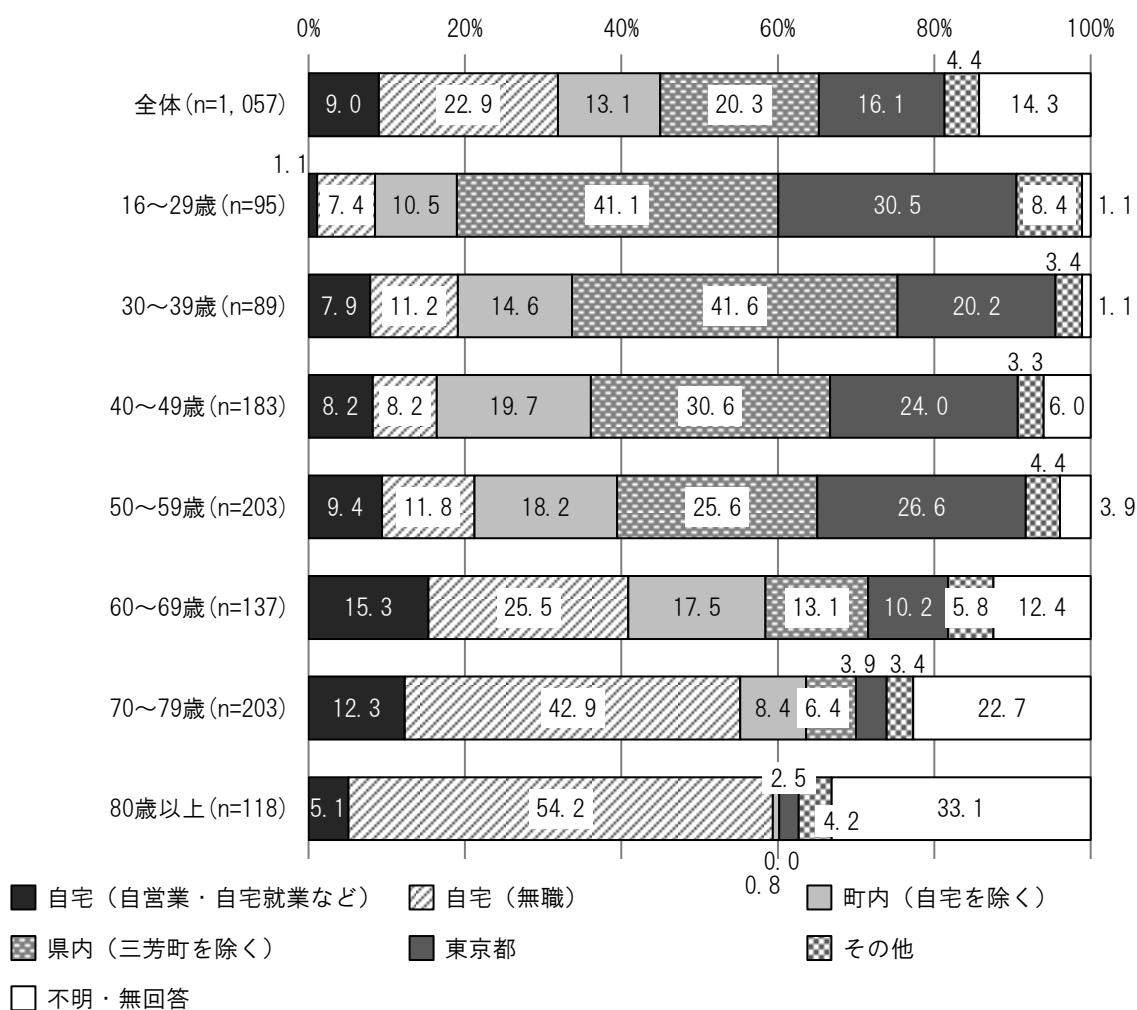
年代別にみると、

<16～29歳><30～39歳><40～49歳>では、「県内(三芳町を除く)」が最も多く、次いで「東京都」となっています。

<50～59歳>では、「東京都」「県内(三芳町を除く)」がいずれも2割台半ばとなっています。

<60～69歳>では、「自宅(無職)」が最も多く、次いで「町内(自宅を除く)」となっています。

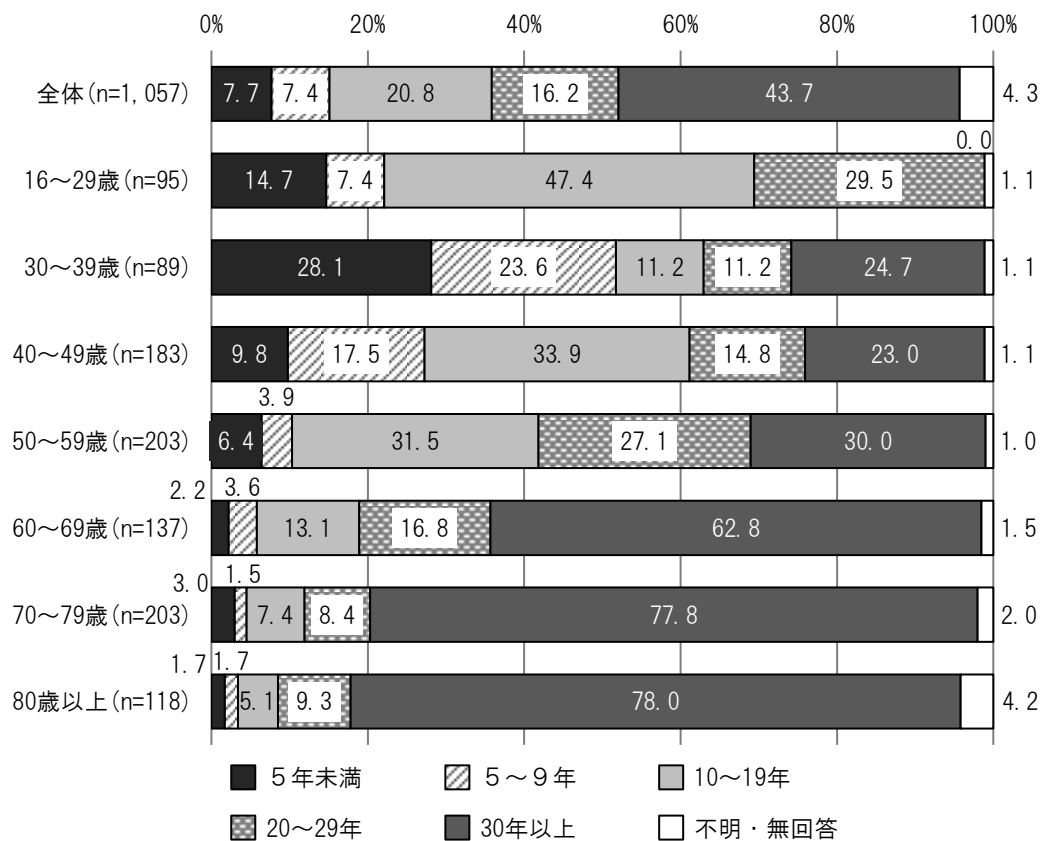
<70～79歳><80歳以上>では、「自宅(無職)」が最も多くなっています。



問1. 回答者ご自身のことについてお聞きします。(カ) 三芳町での居住年数 × 年代別の項目 (単数回答)

居住年数についてみると、全体では「30年以上」が43.7%と最も多く、次いで「10～19年」が20.8%、「20～29年」が16.2%となっています。

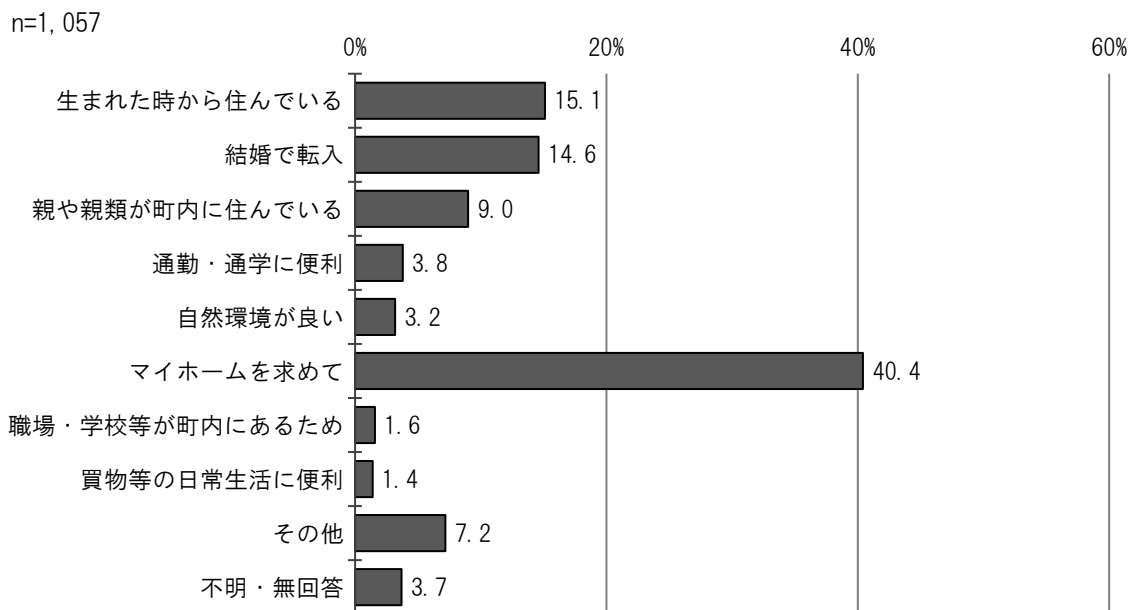
年代別にみると、<30～39歳>では、「5年未満」が28.1%と最も多くなっており、他の年代と比べても多くなっています。



(2) 町の住みやすさと地域の様子について

問 2. あなたが三芳町に住むようになったのはどういう理由からですか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。(単数回答)

三芳町に住むようになった理由についてみると、全体では「マイホームを求めて」が40.4%と最も多く、次いで「生まれた時から住んでいる」が15.1%、「結婚で転入」が14.6%となっています。



【年代別】

三芳町に住むようになった理由について年代別にみると、「生まれた時から住んでいる」については年代が低いほど多く、特に<16～29歳>で53.7%となっています。

「マイホームを求めて」は<30～39歳>より高い年代でみられ、特に<60～69歳>以上で年代が高くなるほど多くなる傾向にあります。

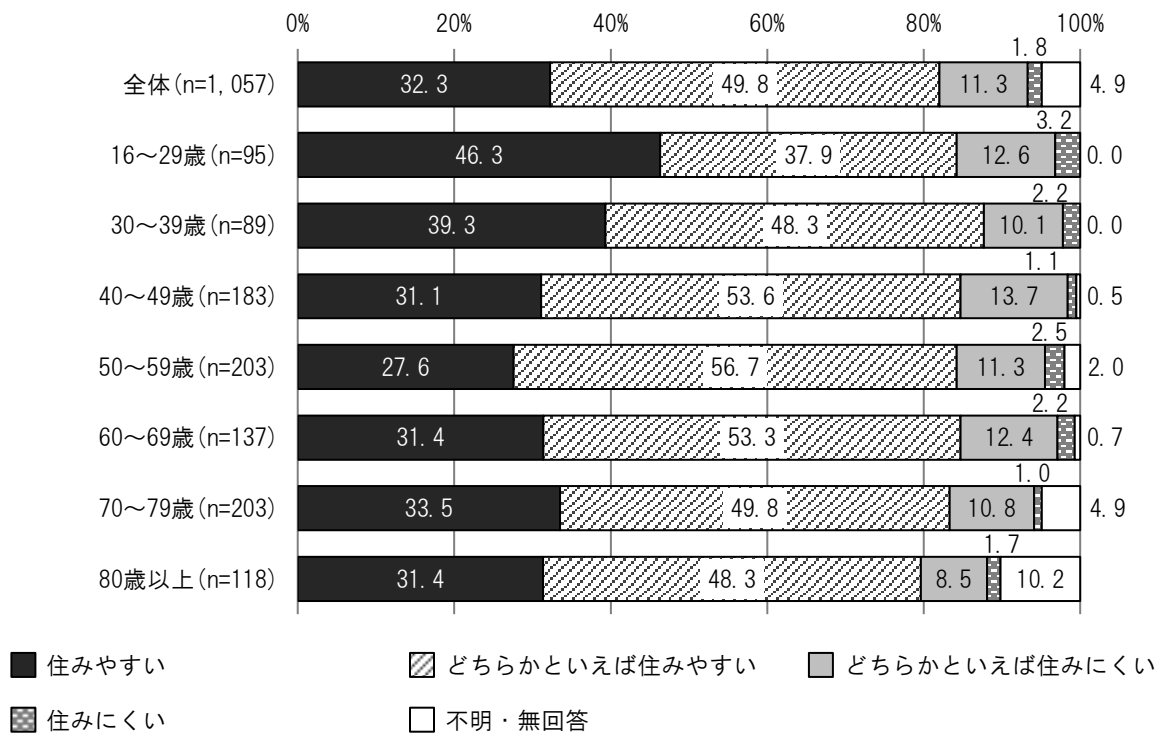
「結婚で転入」は、<40～49歳><50～59歳>で2割台と一定数みられます。

%		生まれた時から住んでいる	結婚で転入	親や親類が町内に住んでいる	マイホームを求めて
年代別の項目	全体(n=1,057)	15.1	14.6	9.0	40.4
	16～29歳(n=95)	53.7	2.1	20.0	7.4
	30～39歳(n=89)	25.8	10.1	7.9	37.1
	40～49歳(n=183)	14.2	21.3	10.9	38.8
	50～59歳(n=203)	11.8	23.2	9.4	38.4
	60～69歳(n=137)	10.2	16.1	7.3	46.7
	70～79歳(n=203)	8.9	11.3	7.9	51.2
	80歳以上(n=118)	1.7	9.3	3.4	57.6

問 3. あなたは、現在の三芳町の住みやすさについてどのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。 × 年代別の項目 (単数回答)

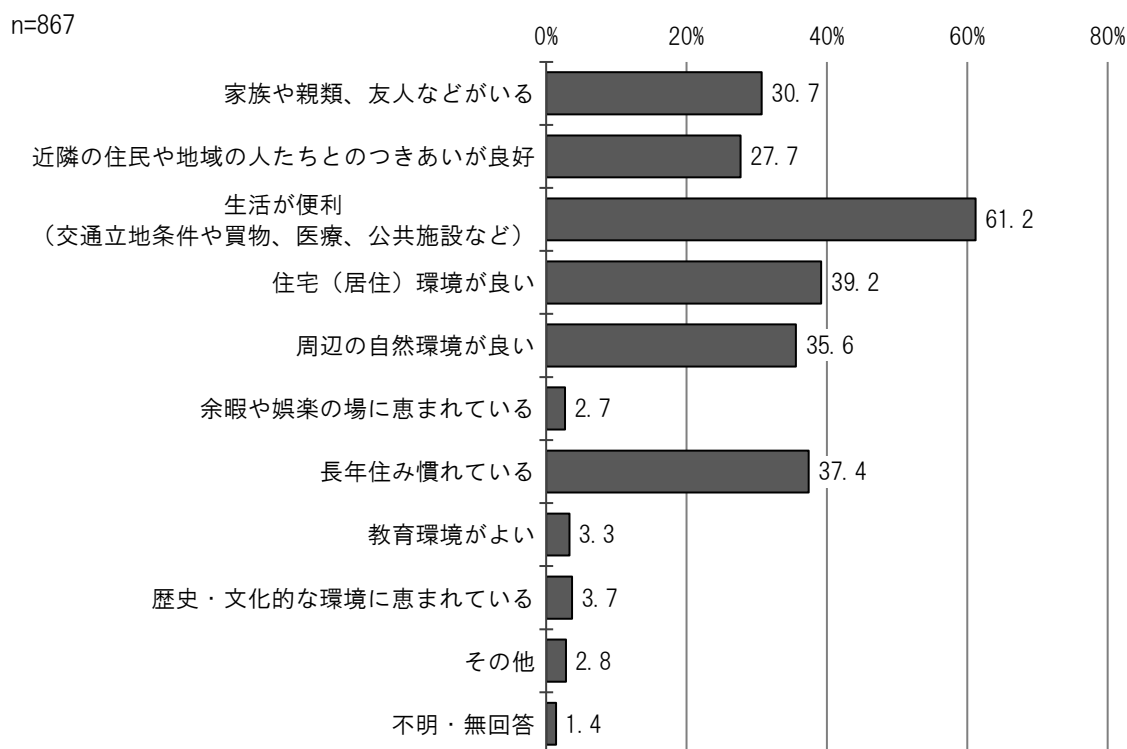
三芳町の住みやすさについてみると、全体では「どちらかといえば住みやすい」が49.8%と最も多く、次いで「住みやすい」が32.3%、「どちらかといえば住みにくい」が11.3%となっています。

年代別にみると概ね同様の傾向ですが、<16～29歳>では、「住みやすい」が46.3%と比較的多くなっています。



問3-①前問（問3）で、1または2に回答された方にお聞きします。三芳町が「住みやすい」と感じるのはどのような点でしょうか。次の中からいくつでも選んで、番号に○をつけてください。（複数回答）

住みやすいと感じる点についてみると、全体では「生活が便利」が61.2%と最も多く、次いで「住宅（居住）環境が良い」が39.2%、「長年住み慣れている」が37.4%となっています。



【年代別】

住みやすいと感じる点について年代別にみると、〈16～29歳〉では、「家族や親類、友人などがある」が67.5%と最も多く、次いで「長年住み慣れている」が55.0%となっています。

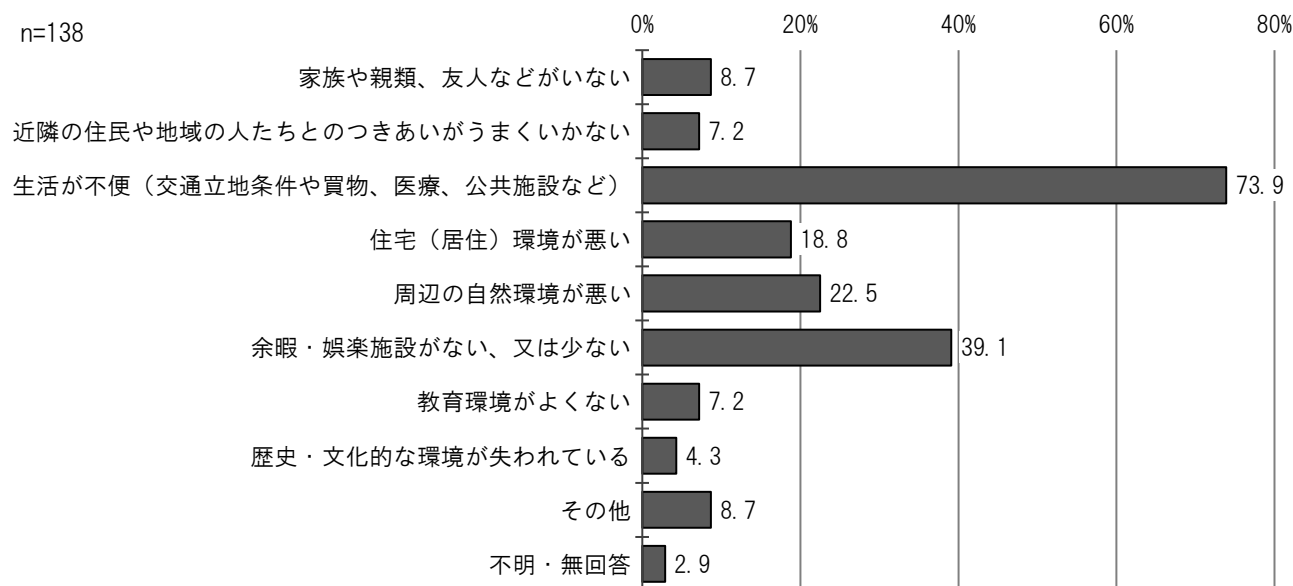
30歳以上の区分については、「生活が便利」が最も多くなっていますが、年代が上がるほどやや少なくなる傾向がみられます。

〈70～79歳〉では「近隣の住民や地域の人たちとのつきあいが良好」が43.8%と、多くなっています。

%		家族や親類、友人などがある	近隣の住民や地域の人たちとのつきあいが良好	生活が便利（交通立地条件や買物、医療、公共施設など）	住宅（居住）環境が良い	周辺の自然環境が良い	長年住み慣れている
年代別の項目	全体(n=867)	30.7	27.7	61.2	39.2	35.6	37.4
	16～29歳(n=80)	67.5	22.5	50.0	23.8	23.8	55.0
	30～39歳(n=78)	35.9	25.6	69.2	51.3	34.6	29.5
	40～49歳(n=155)	29.0	25.8	63.9	46.5	29.0	21.3
	50～59歳(n=171)	32.7	19.3	63.2	35.1	39.2	30.4
	60～69歳(n=116)	19.8	25.0	60.3	45.7	36.2	42.2
	70～79歳(n=169)	28.4	43.8	60.4	36.7	42.0	47.3
	80歳以上(n=94)	11.7	27.7	58.5	36.2	40.4	43.6

問3-③前問(問3)で、3または4に回答された方にお聞きします。三芳町が「住みにくい」と感じるのはどのような点でしょうか。次の中からいくつでも選んで、番号に○をつけてください。(複数回答)

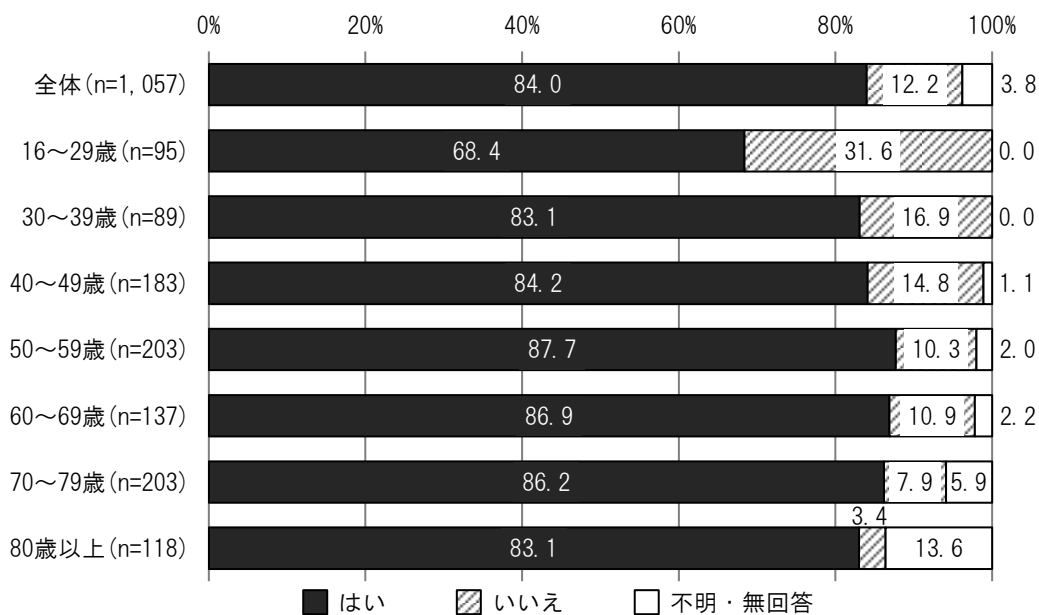
住みにくいと感じる点についてについてみると、全体では「生活が不便(交通立地条件や買物、医療、公共施設など)」が73.9%と最も多く、次いで「余暇・娯楽施設がない、又は少ない」が39.1%、「周辺の自然環境が悪い」が22.5%となっています。



問4. あなたは、これからも三芳町に住み続けたいと思いますか。どちらか1つだけ選んで、番号に○をつけてください。×年代別の項目(単数回答)

これからも三芳町に住み続けたいと思うかについてみると、全体では「はい」が84.0%、「いいえ」が12.2%となっています。

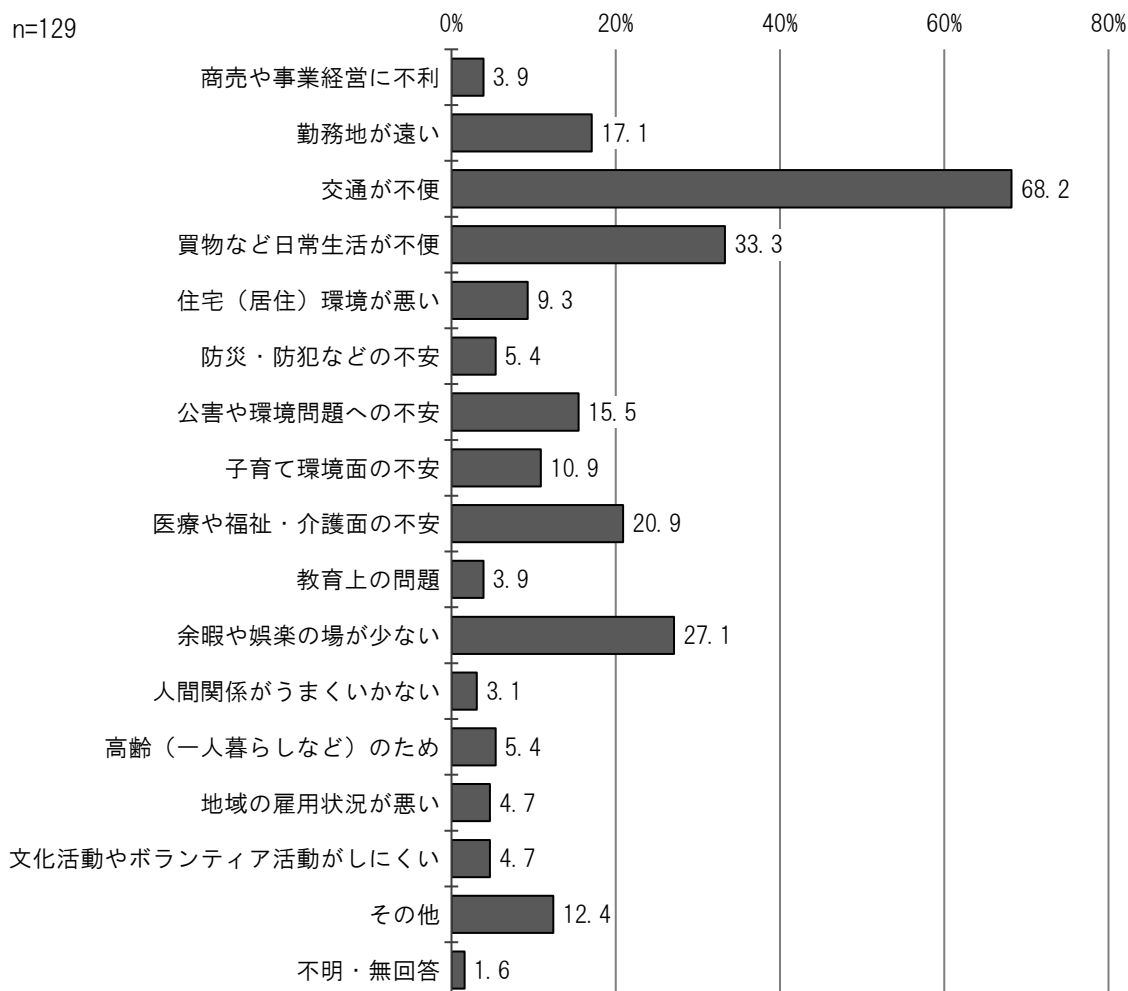
年代別にみると、いずれの年代でも「はい」が多いものの、<16～29歳>では「いいえ」も3割以上みられます。



問 4-①前問（問 4）で、「いいえ」と回答された方にお聞きします。

三芳町に住み続けたくないと思う主な理由はどのようなことでしょうか。次の中からいくつか選んで、番号に○をつけてください。（複数回答）

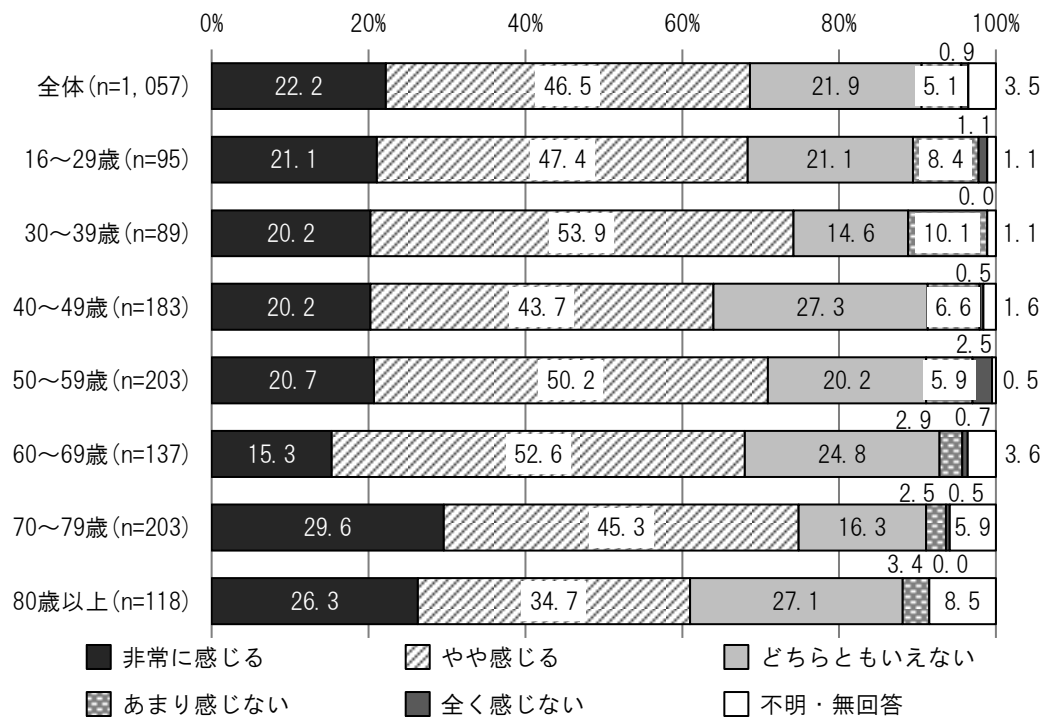
住み続けたくないと思う主な理由についてみると、全体では「交通が不便」が 68.2%と最も多く、次いで「買物など日常生活が不便」が 33.3%、「余暇や娯楽の場が少ない」が 27.1%となっています。



問 5. あなたは三芳町に愛着を感じていますか。次の中から 1 つだけ選んで、番号に○をつけてください。 × 年代別の項目（単数回答）

三芳町に愛着を感じているかについてみると、全体では「やや感じる」が 46.5%と最も多く、次いで「非常に感じる」が 22.2%、「どちらともいえない」が 21.9%となっています。

年代別にみると、概ね同様の傾向となっています。（グラフは次ページ）



問3 三芳町の住みやすさ・問4 今後の定住意向・問5 三芳町への愛着【地区別】

住みやすさ・定住意向・愛着についてみると、藤久保・みよし台で「住みやすい」「定住意向:はい」「愛着:非常に感じる」の肯定的な評価が多くなっています。

上富では「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」/「定住意向:いいえ」が他の地区と比較して多くなっています。

問3 住みやすさ		住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	不明
地区別の項目	全体 (n=1,057)	32.3	49.8	11.3	1.8	4.9
	上富地区 (n=84)	19.0	45.2	27.4	6.0	2.4
	北永井地区 (n=176)	30.1	49.4	15.9	1.1	3.4
	藤久保地区 (n=583)	37.7	50.8	7.7	1.4	2.4
	竹間沢地区 (n=137)	23.4	56.2	13.1	2.9	4.4
	みよし台地区 (n=49)	36.7	53.1	8.2	-	2.0

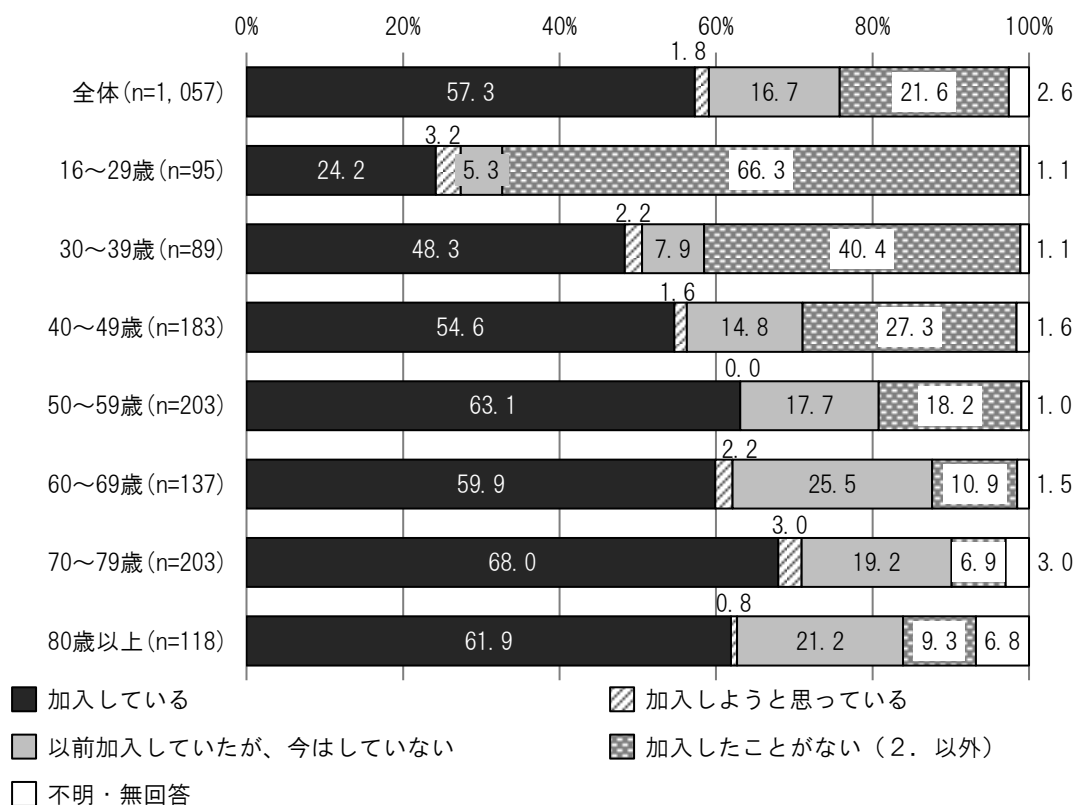
問4 定住意向		はい	いいえ	不明
地区別の項目	全体 (n=1,057)	84.0	12.2	3.8
	上富地区 (n=84)	76.2	19.0	4.8
	北永井地区 (n=176)	79.5	14.8	5.7
	藤久保地区 (n=583)	86.8	10.5	2.7
	竹間沢地区 (n=137)	80.3	15.3	4.4
	みよし台地区 (n=49)	87.8	10.2	2.0

問5 愛着		非常に感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	不明
地区別の項目	全体 (n=1,057)	22.2	46.5	21.9	5.1	0.9	3.5
	上富地区 (n=84)	17.9	42.9	29.8	3.6	1.2	4.8
	北永井地区 (n=176)	19.9	42.0	22.7	7.4	2.3	5.7
	藤久保地区 (n=583)	25.0	46.3	20.4	5.0	0.7	2.6
	竹間沢地区 (n=137)	14.6	55.5	21.9	5.8	-	2.2
	みよし台地区 (n=49)	28.6	49.0	20.4	-	-	2.0

問 6. あなたは、三芳町の「行政連絡区（自治会）」に加入していますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。 × 年代・地区別の項目 （単数回答）

行政連絡区(自治会)への加入状況についてみると、全体では「加入している」が 57.3%と最も多く、次いで「加入したことがない(2. 以外)」が 21.6%、「以前加入していたが、今はしていない」が 16.7%となっています。

年代別にみると、50 歳代以上の区分では概ね6割程度からそれ以上の加入率となっていますが、それ以下の区分では年代が下がるほど加入率が低くなる傾向にあり、<16～29 歳>では 24.2%となっています。

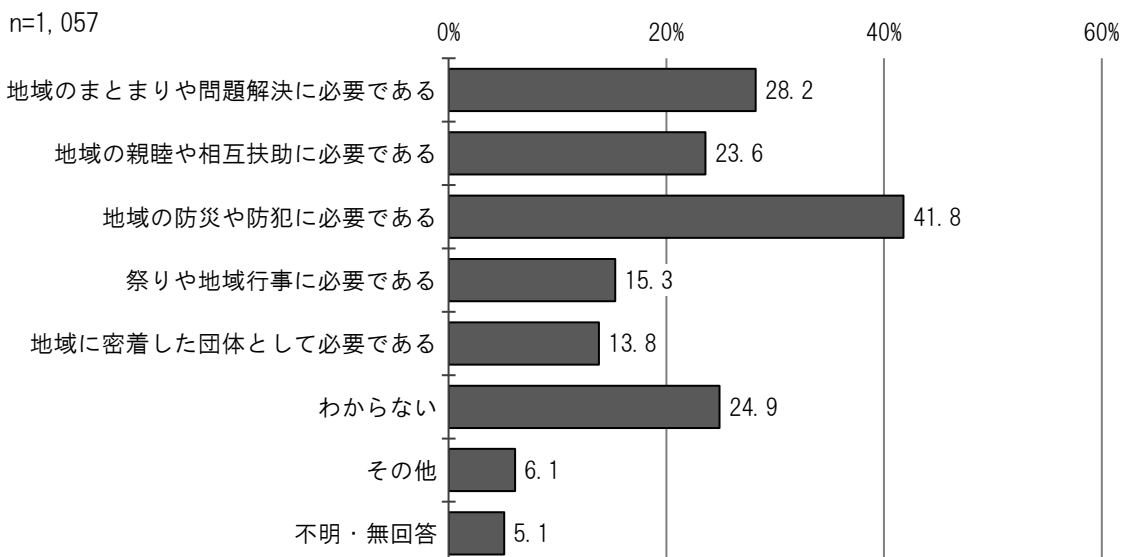


地区別にみると、<上富地区>で「加入している」が 65.5%と他の地区に比べて多くなっています。<北永井地区>では「以前加入していたが、今はしていない」が他の地区に比べて多くなっています。

%		加入している	加入しようと思っている	以前加入していたが、今はしていない	加入したことがない (2. 以外)
地区別の項目	全体(n=1,057)	57.3	1.8	16.7	21.6
	上富地区(n=84)	65.5	3.6	9.5	17.9
	北永井地区(n=176)	55.1	1.1	25.6	15.3
	藤久保地区(n=583)	56.3	1.9	17.2	22.5
	竹間沢地区(n=137)	58.4	1.5	9.5	29.2
	みよし台地区(n=49)	55.1	-	16.3	26.5

問7. あなたは、行政区や自治会について、どのように考えていますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。(複数回答)

行政区や自治会に対する考えについてみると、全体では「地域の防災や防犯に必要である」が41.8%と最も多く、次いで「地域のまとまりや問題解決に必要である」が28.2%、「わからない」が24.9%となっています。



【年代別】

行政区や自治会に対する考えについて年代別にみると、<16～29歳><30～39歳><40～49歳>では、「わからない」が最も多くなっています。

「地域のまとまりや問題解決に必要である」「地域の親睦や相互扶助に必要である」「地域の防災や防犯に必要である」は年代が上がるほど多くなる傾向にある一方で、「祭りや地域行事に必要である」はいずれの年代でも1割台となっています。

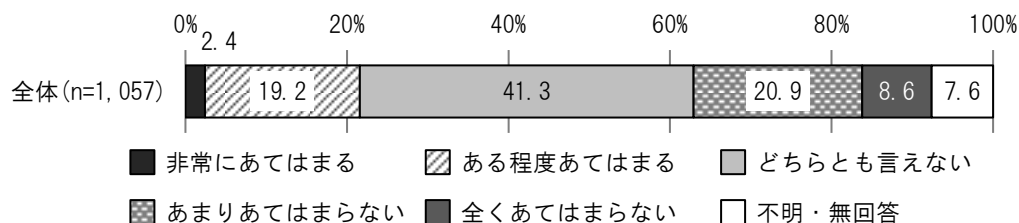
%		地域のまとまりや問題解決に必要である	地域の親睦や相互扶助に必要である	地域の防災や防犯に必要である	祭りや地域行事に必要である	地域に密着した団体として必要である	わからない
年代別の項目	全体(n=1,057)	28.2	23.6	41.8	15.3	13.8	24.9
	16～29歳(n=95)	14.7	6.3	21.1	15.8	4.2	47.4
	30～39歳(n=89)	19.1	13.5	33.7	19.1	7.9	34.8
	40～49歳(n=183)	19.7	15.8	26.8	12.6	8.7	30.1
	50～59歳(n=203)	25.6	18.7	38.4	14.3	13.3	28.6
	60～69歳(n=137)	25.5	23.4	50.4	12.4	13.1	23.4
	70～79歳(n=203)	43.8	39.4	60.1	18.7	21.7	12.3
	80歳以上(n=118)	37.3	37.3	50.0	14.4	21.2	11.9

問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

A. 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい × 年代別の項目 (単数回答)

文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい地域だと思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 41.3%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が 20.9%、「ある程度あてはまる」が 19.2%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は 50 歳代以上で全国を上回っている一方、40 歳代以下では全国と同程度となっています。

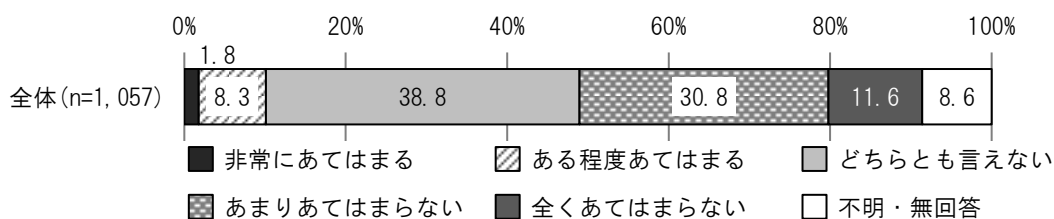
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	51.3	48.5
	29歳以下	50.6	50.6	49.5
	30～39歳	50.0	50.8	48.7
	40～49歳	49.7	49.4	48.0
	50～59歳	49.5	51.0	48.3
	60～69歳	50.1	53.3	48.3
	70歳以上	50.6	52.8	48.5

問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

B. 新たな発見や刺激が得られる × 年代別の項目 (単数回答)

新たな発見や刺激が得られる地域だと思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 38.8%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が 30.8%、「全くあてはまらない」が 11.6%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

新たな発見や刺激が得られると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は 50 歳代以下で全国・埼玉県に比べ低くなっています。60 歳代以上については、全国並みで埼玉県と比べると高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	48.9	49.2
	29歳以下	51.8	50.2	51.7
	30～39歳	50.5	48.1	49.9
	40～49歳	49.5	47.4	48.3
	50～59歳	49.0	48.4	48.7
	60～69歳	49.6	50.5	48.1
	70歳以上	50.3	50.1	48.7

※偏差値については、出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「Liveable Well-Being City指標®」(以下同様)

問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

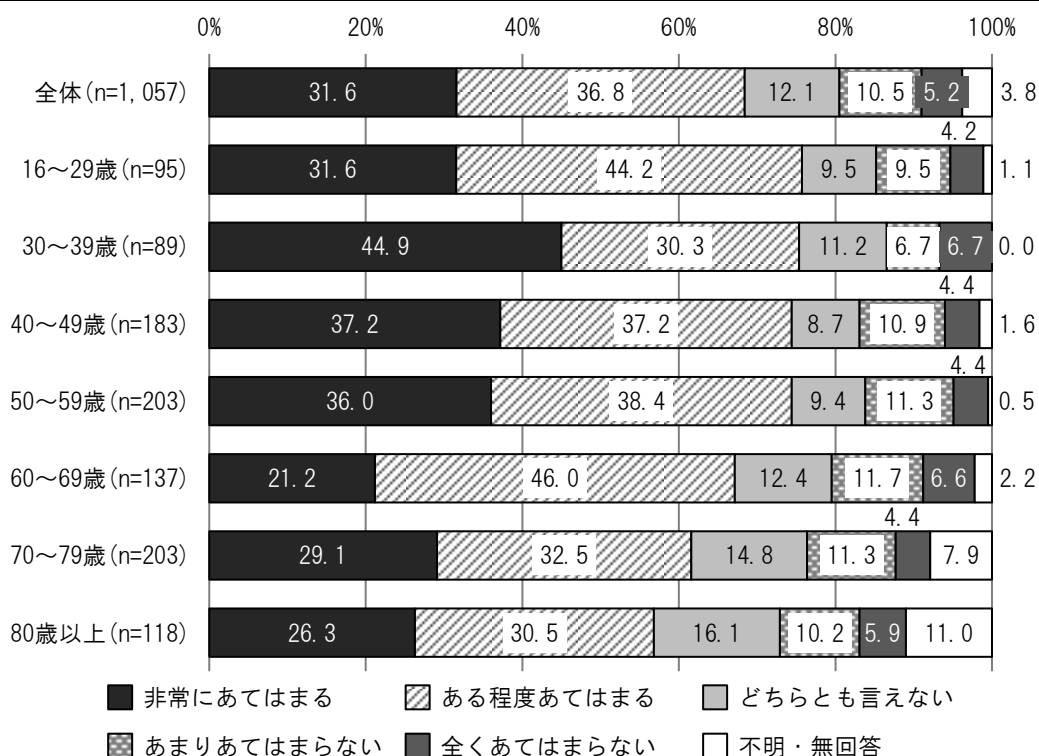
C. 日常の買い物にまったく不便がない × 年代別の項目

(単数回答)

日常の買い物にまったく不便がない地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が36.8%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が31.6%、「どちらとも言えない」が12.1%となっています。

年代別にみると、<30～39歳>で、「非常にあてはまる」が44.9%と他の年代と比べて多くなっています。

一方で60歳以上の区分では、「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計について、年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



【地区別】

地区別にみると、藤久保では「非常にあてはまる」が、北永井・竹間沢・みよし台では「ある程度あてはまる」が、上富では「全くあてはまらない」が最も多くなっています。

%		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	不明
地区別の項目	全体 (n=1,057)	31.6	36.8	12.1	10.5	5.2	3.8
	上富地区 (n=84)	6.0	9.5	16.7	29.8	32.1	6.0
	北永井地区 (n=176)	22.2	36.4	20.5	10.2	5.1	5.7
	藤久保地区 (n=583)	41.3	40.0	8.1	6.2	1.2	3.3
	竹間沢地区 (n=137)	20.4	36.5	12.4	21.2	6.6	2.9
	みよし台地区 (n=49)	32.7	51.0	12.2	2.0	2.0	-

【LWC Iの全国偏差値】

日常の買い物にまったく不便がない地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、全国や埼玉県では低い年代で低くなっている一方、三芳町では高い年代でやや低くなっています。全体としては、全国・埼玉県の水準と比較して高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.1	53.1	51.0
	29歳以下	48.1	54.7	48.4
	30～39歳	49.2	54.1	50.8
	40～49歳	49.8	53.9	50.3
	50～59歳	50.4	51.5	51.5
	60～69歳	51.4	52.5	52.3
70歳以上	52.3	51.8	53.4	

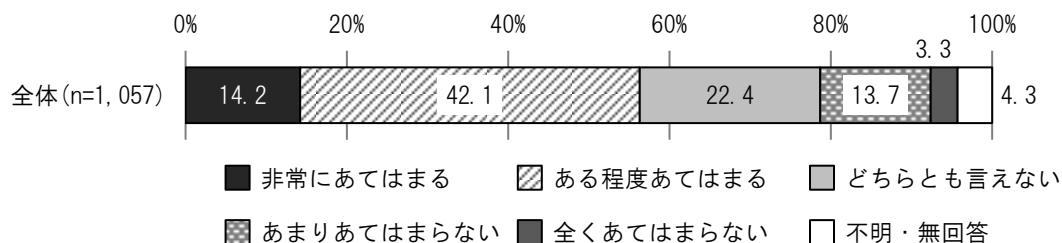
問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

D. 医療機関が充実している × 年代別の項目

(単数回答)

医療機関が充実している地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 42.1%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 22.4%、「非常にあてはまる」が 14.2%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【地区別】

地区別にみると、上富では「どちらとも言えない」、その他の地区では「ある程度あてはまる」が最も多くなっています。

「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の合計について、上富と竹間沢では2割台となっています。

%		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	不明
地区別の項目	全体(n=1,057)	14.2	42.1	22.4	13.7	3.3	4.3
	上富地区(n=84)	3.6	27.4	34.5	17.9	8.3	8.3
	北永井地区(n=176)	16.5	39.2	23.9	11.9	3.4	5.1
	藤久保地区(n=583)	16.8	43.6	20.6	13.7	1.9	3.4
	竹間沢地区(n=137)	9.5	44.5	23.4	14.6	5.8	2.2
	みよし台地区(n=49)	10.2	59.2	14.3	10.2	2.0	4.1

【LWC I の全国偏差値】

医療機関が充実している地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、全国や埼玉県では低い年代で低くなっている一方、三芳町では低い年代でも比較的充実していると思う割合が高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.1	51.9	49.4
	29歳以下	48.3	52.5	47.5
	30～39歳	48.7	51.5	48.1
	40～49歳	49.5	51.2	48.8
	50～59歳	50.3	50.6	49.7
	60～69歳	51.4	53.3	51.5
	70歳以上	53.2	52.4	52.1

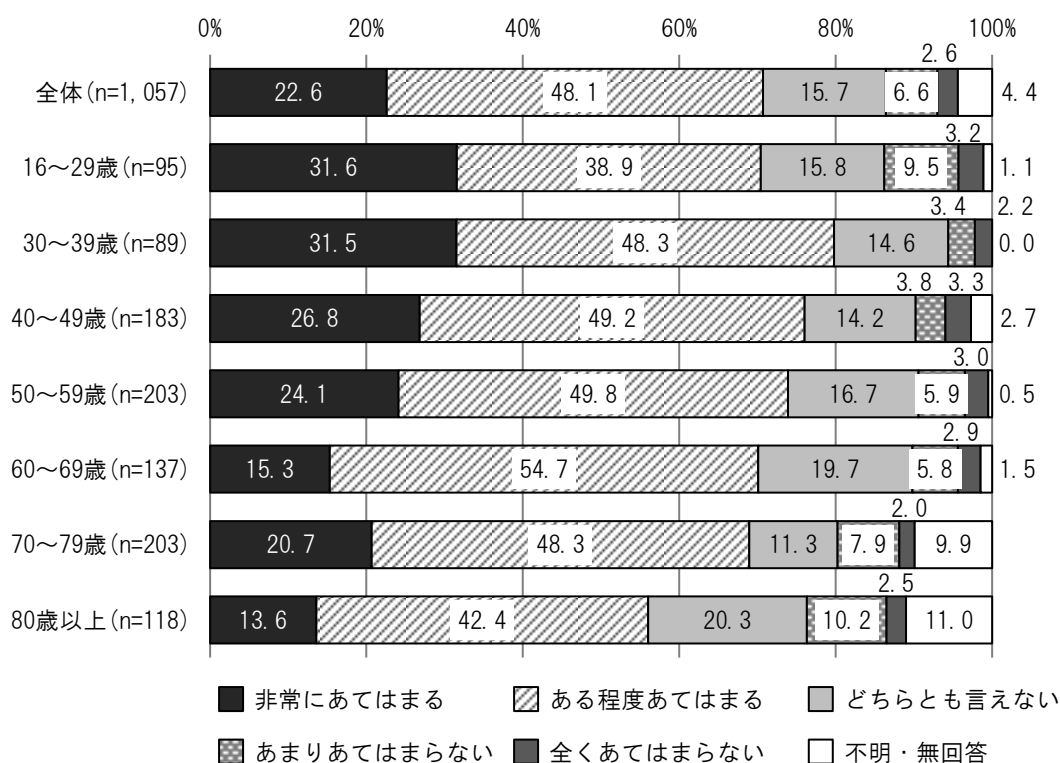
問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

E. 身近に自然を感じる事ができる × 年代別の項目

(単数回答)

身近に自然を感じる事ができる地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 48.1%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が 22.6%、「どちらとも言えない」が 15.7%となっています。

年代別にみると、<30～39 歳>で「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計が高くなっており、それ以上では年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



【地区別】

地区別にみると、上富では「非常にあてはまる」が 34.5%と他の地区と比較して多くなっています。

%		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	不明
地区別の項目	全体 (n=1,057)	22.6	48.1	15.7	6.6	2.6	4.4
	上富地区 (n=84)	34.5	42.9	14.3	1.2	2.4	4.8
	北永井地区 (n=176)	20.5	47.2	18.2	5.1	4.5	4.5
	藤久保地区 (n=583)	22.0	47.3	16.1	7.7	2.7	4.1
	竹間沢地区 (n=137)	24.8	50.4	13.9	6.6	1.5	2.9
	みよし台地区 (n=49)	18.4	65.3	10.2	4.1	-	2.0

【LWC I の全国偏差値】

身近に自然を感じる事ができる地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町ではいずれの年代でも全国・埼玉県と比較して高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.0	48.5
	29歳以下	47.6	55.9	47.1
	30～39歳	48.8	54.1	47.6
	40～49歳	49.4	53.9	47.8
	50～59歳	50.3	53.9	48.8
	60～69歳	52.0	55.1	49.3
	70歳以上	52.4	52.6	51.1

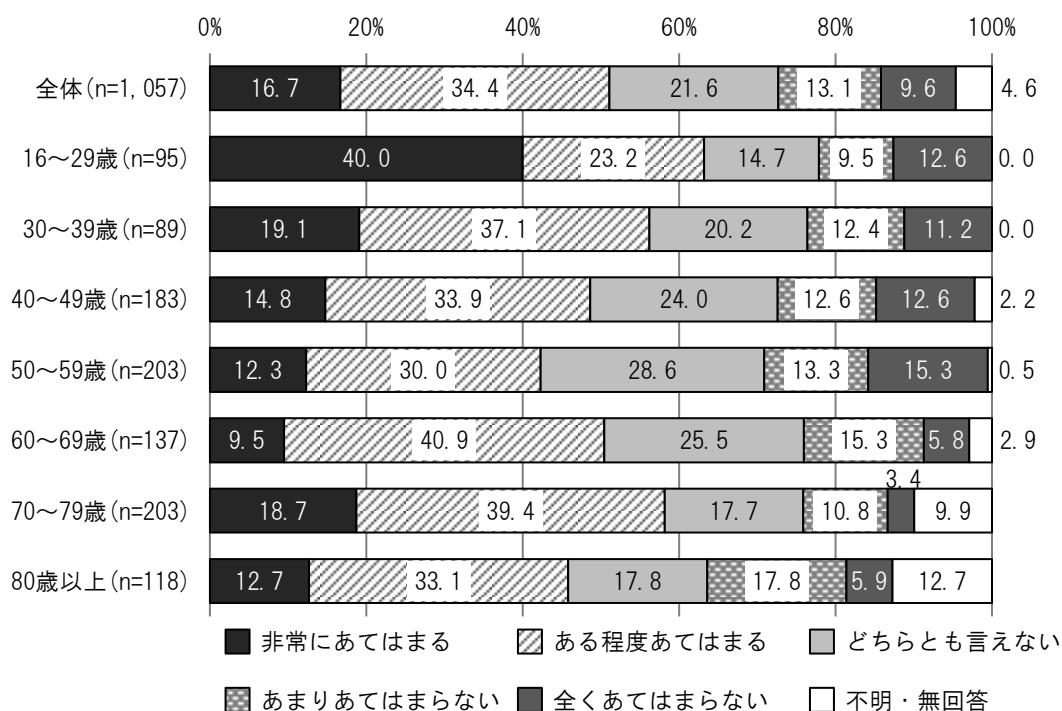
問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

F. 気の合う仲間や知り合いがいる × 年代別の項目

(単数回答)

気の合う仲間や知り合いがいる地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 34.4%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 21.6%、「非常にあてはまる」が 16.7%となっています。

年代別にみると、「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計が<16～29歳>から<50～59歳>までで年代が上がるほど低くなる傾向がみられます。



【LWC I の全国偏差値】

気の合う仲間や知り合いがいる地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町ではいずれの年代でも全国・埼玉県と比較して高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.4	49.7
	29歳以下	50.0	55.7	49.9
	30～39歳	49.1	54.4	48.2
	40～49歳	49.3	52.9	48.4
	50～59歳	49.5	55.1	48.6
	60～69歳	51.3	58.0	50.6
	70歳以上	53.7	55.0	54.1

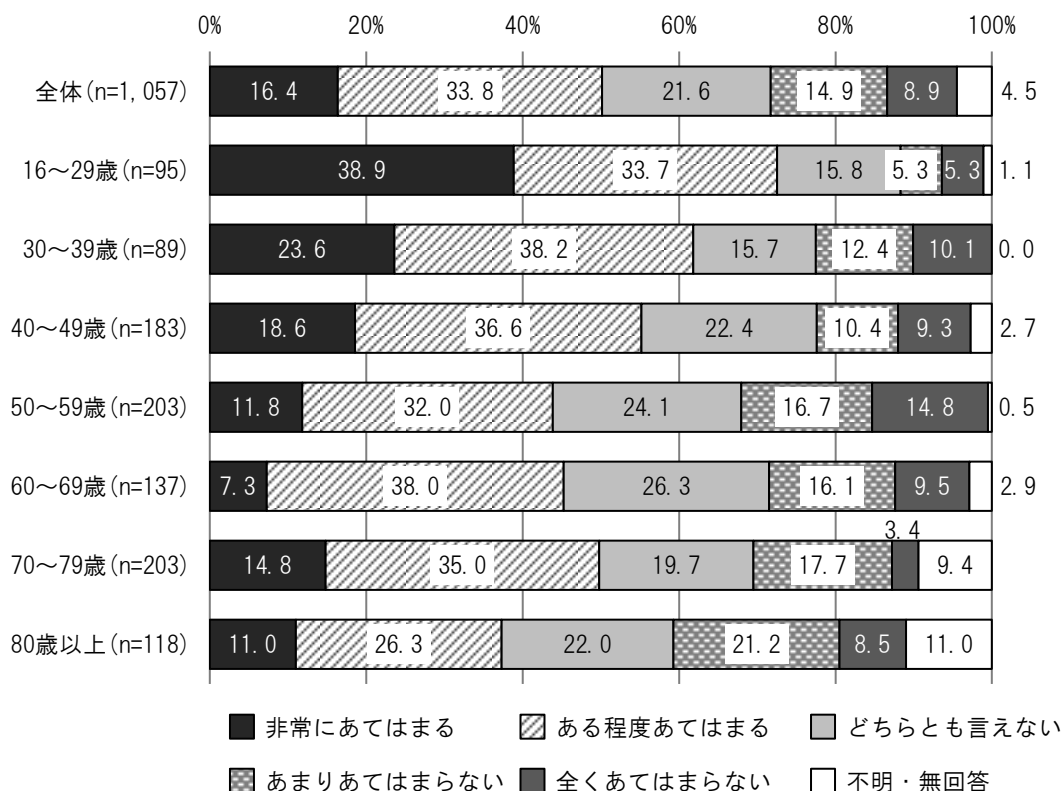
問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

G. 困ったときに相談できる人が身近にいる × 年代別の項目

(単数回答)

困ったときに相談できる人が身近にいる地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 33.8%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 21.6%、「非常にあてはまる」が 16.4%となっています。

年代別にみると、「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計が<16～29歳><30～39歳>で6割を超え、他の年代に比べ多くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

困ったときに相談できる人が身近にいると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町ではいずれの年代でも全国・埼玉県と比較して高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別 の項目	全体	50.0	55.7	50.0
	29歳以下	50.4	58.5	50.8
	30～39歳	49.4	56.7	49.1
	40～49歳	49.4	53.3	49.5
	50～59歳	49.0	54.1	48.7
	60～69歳	50.5	56.5	50.0
	70歳以上	52.5	53.5	52.6

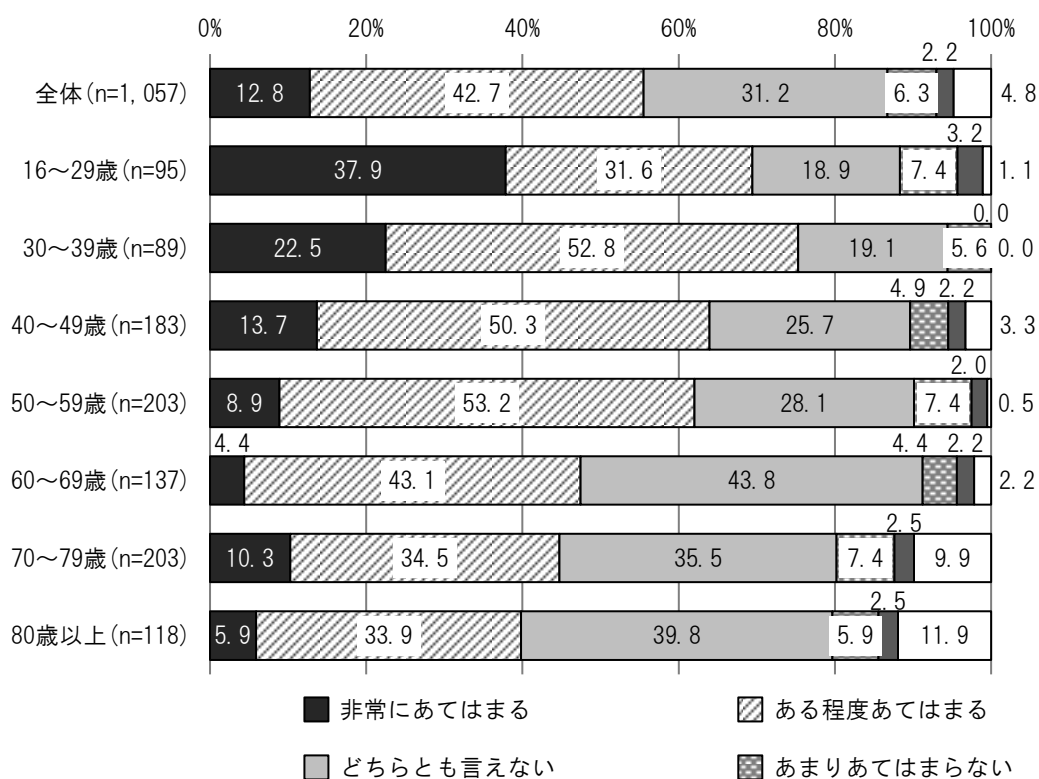
問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

H. 雰囲気、自分にとって心地よい × 年代別の項目

(単数回答)

雰囲気が、自分にとって心地よい地域だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 42.7%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 31.2%、「非常にあてはまる」が 12.8%となっています。

年代別にみると、「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計が<16～29 歳><30～39 歳>で約7割と、他の年代に比べ多くなっている一方、<60～69 歳><70～79 歳><80 歳以上>では約4割となっています。



【LWC I の全国偏差値】

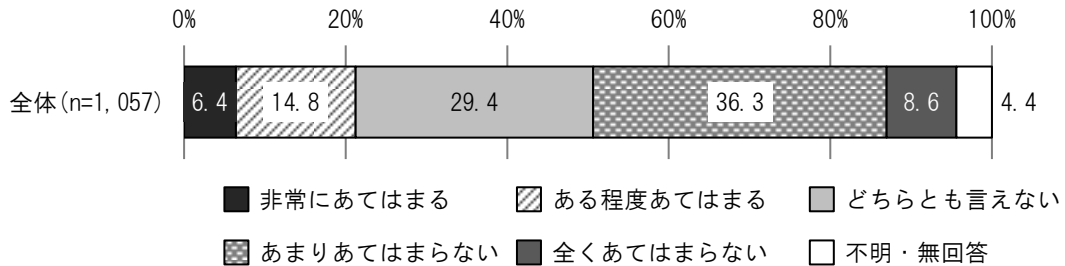
雰囲気が、自分にとって心地よい地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町では 70 歳以上以外で全国・埼玉県と比較して高くなっています。全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなっている一方、三芳町では概ね年代が上がるほど低くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	53.9	49.7
	29歳以下	48.5	57.2	47.8
	30～39歳	49.1	55.0	49.0
	40～49歳	49.4	53.8	49.5
	50～59歳	49.9	52.0	50.1
	60～69歳	51.2	52.3	51.1
	70歳以上	52.7	51.5	51.7

問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

I. ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い × 年代別の項目 (単数回答)

ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い地域だと思うかについてみると、全体では「あまりあてはまらない」が36.3%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が29.4%、「ある程度あてはまる」が14.8%となっています。年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

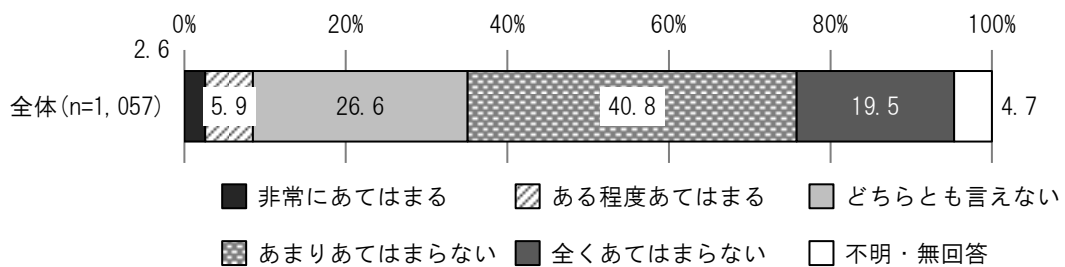
ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、全国・埼玉県では年代が上がるほど高い評価(守る人が多い)となっている一方、三芳町では年代別での差は小さくなっています。(偏差値は高い評価(守る人が多い)が多いほど高くなるように算出)

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.4	49.6
	29歳以下	48.2	51.0	47.9
	30~39歳	48.6	49.4	48.5
	40~49歳	49.1	49.0	49.0
	50~59歳	50.2	48.6	49.9
	60~69歳	51.7	49.1	51.1
	70歳以上	53.3	48.5	52.6

問 8. あなたは、暮らしている地域について次のように感じますか。

J. 住民同士が過干渉でしがらみが多い × 年代別の項目 (単数回答)

住民同士が過干渉でしがらみが多い地域だと思うかについてみると、全体では「あまりあてはまらない」が40.8%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が26.6%、「全くあてはまらない」が19.5%となっています。年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

住民同士が過干渉でしがらみが多い地域だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、全国・埼玉県では年代が上がるほどしがらみが少ない評価となっている一方、三芳町では年代別での差は小さくなっています。(偏差値はしがらみが少ない評価が多いほど高くなるように算出)

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	51.6	50.4
	29歳以下	47.8	52.9	47.3
	30~39歳	48.7	51.7	49.8
	40~49歳	49.5	51.2	49.7
	50~59歳	50.3	51.4	50.4
	60~69歳	51.5	51.4	52.3
	70歳以上	52.5	50.9	53.0

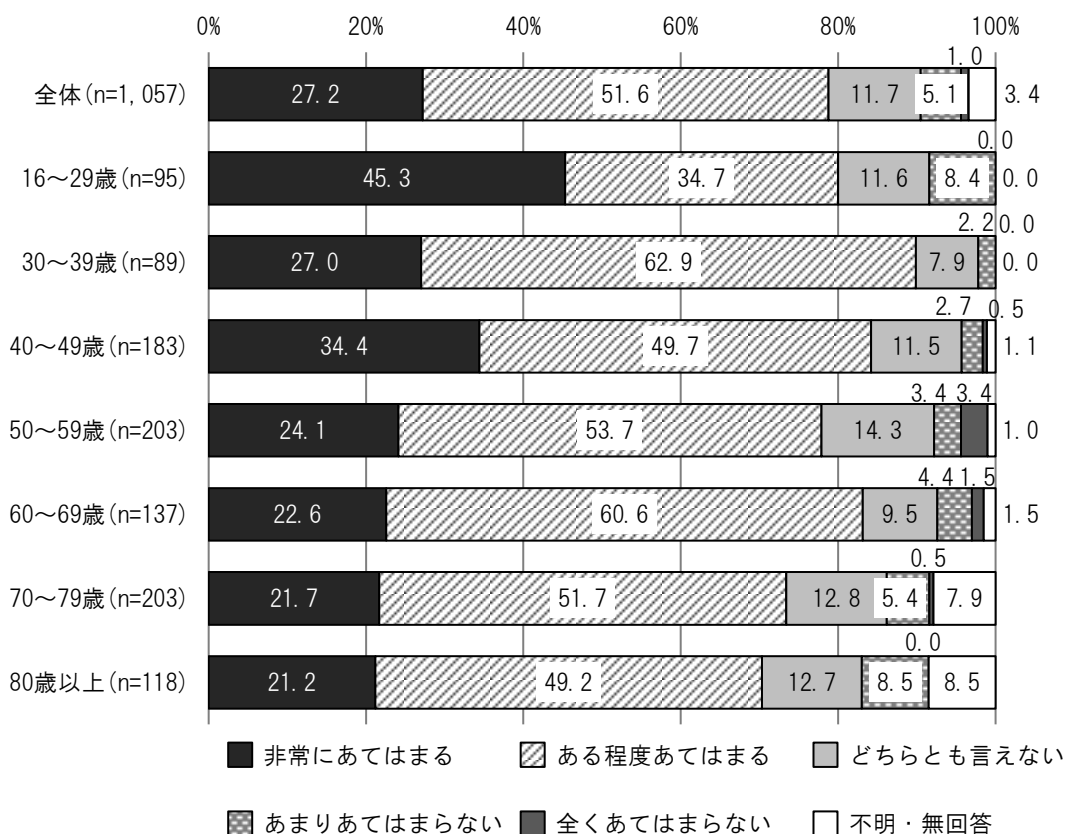
問9. あなたの暮らしについて、次のように感じますか。

A. 私は、精神的に健康な状態である × 年代別の項目

(単数回答)

精神的に健康な状態だと思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 51.6%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が 27.2%、「どちらとも言えない」が 11.7%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。



【LWC Iの全国偏差値】

精神的に健康な状態だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町では全ての年代で全国・埼玉県を上回っています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	56.9	50.5
	29歳以下	47.7	57.6	47.8
	30～39歳	48.2	58.3	49.3
	40～49歳	48.4	56.0	49.6
	50～59歳	49.6	56.7	50.5
	60～69歳	52.9	56.4	53.4
	70歳以上	55.4	55.8	55.4

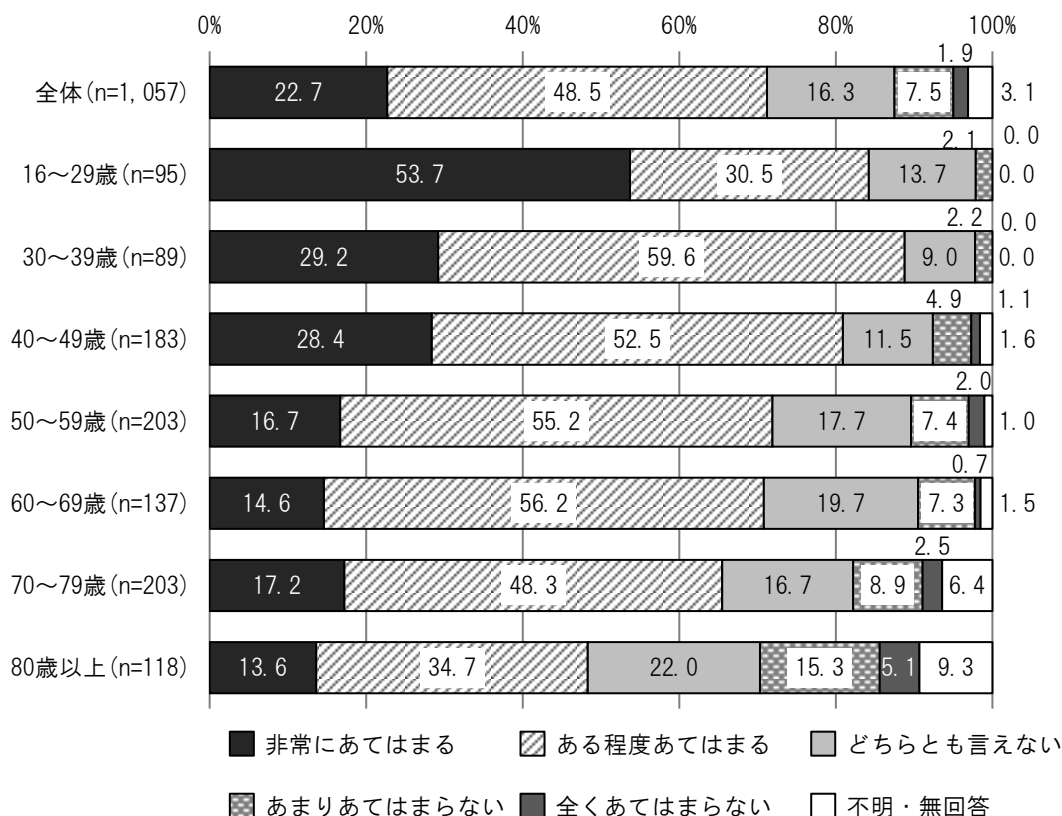
問9. あなたの暮らしについて、次のように感じますか。

B. 私は、身体的に健康な状態である × 年代別の項目

(単数回答)

身体的に健康な状態であると思うかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が48.5%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が22.7%、「どちらとも言えない」が16.3%となっています。

年代別にみると、概ね年代が下がるほど身体的に健康だと感じている割合が高い傾向にあります。



【LWC Iの全国偏差値】

身体的に健康な状態であると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は70歳代以上を除く年代で全国・埼玉県を上回っています。また、年代が上がるほど偏差値が下がる傾向が見られます。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.9	50.6
	29歳以下	49.3	59.1	49.4
	30~39歳	49.8	57.8	50.0
	40~49歳	49.5	55.1	50.2
	50~59歳	49.3	55.1	50.3
	60~69歳	50.9	54.7	51.4
	70歳以上	52.3	51.3	53.0

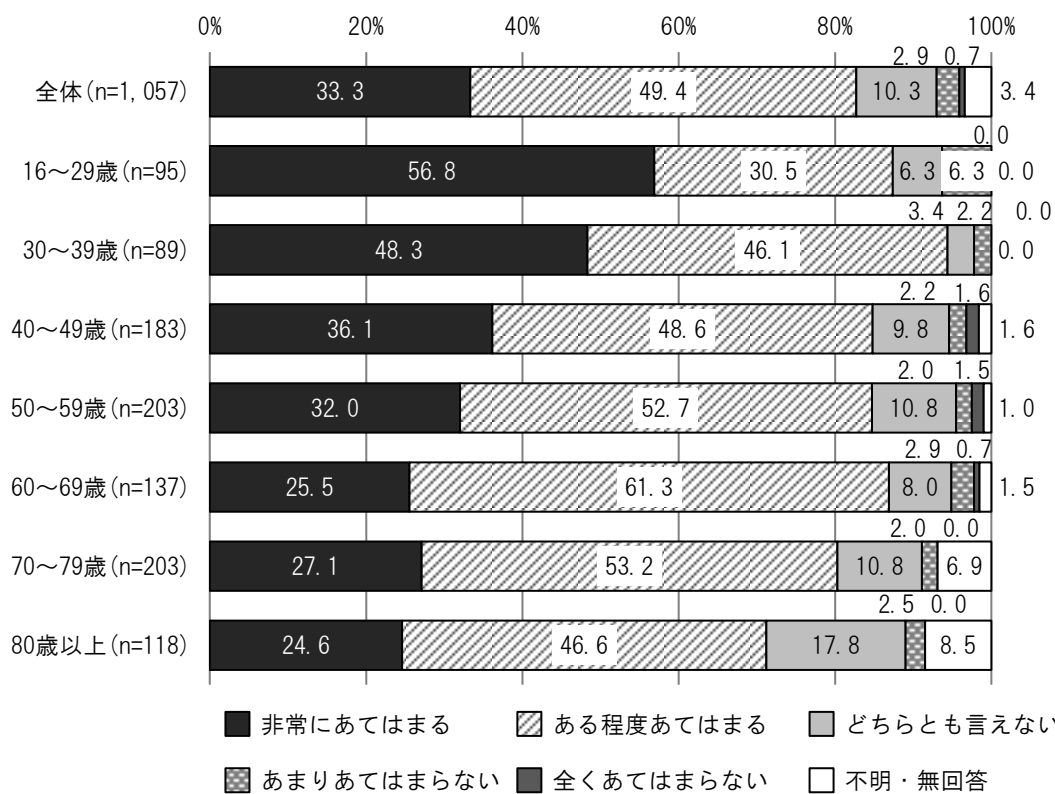
問9. あなたの暮らしについて、次のように感じますか。

C. 自宅には、心地のいい居場所がある × 年代別の項目

(単数回答)

自宅には、心地のいい居場所があると感じるかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が 49.4%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が 33.3%、「どちらとも言えない」が 10.3%となっています。

年代別にみると、「非常にあてはまる」について、年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



【LWC I の全国偏差値】

自宅には、心地のいい居場所があると感じるかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全ての年代で全国・埼玉県を上回っています。特に 29 歳以下の年代では、三芳町は全国および埼玉県と比較して概ね 10 ポイント程度高い評価となっています。一方、70 歳以上の年代においては、全国を 1.7 ポイント上回るにとどまっており、他の年代に比べるとやや低い傾向が見られます。

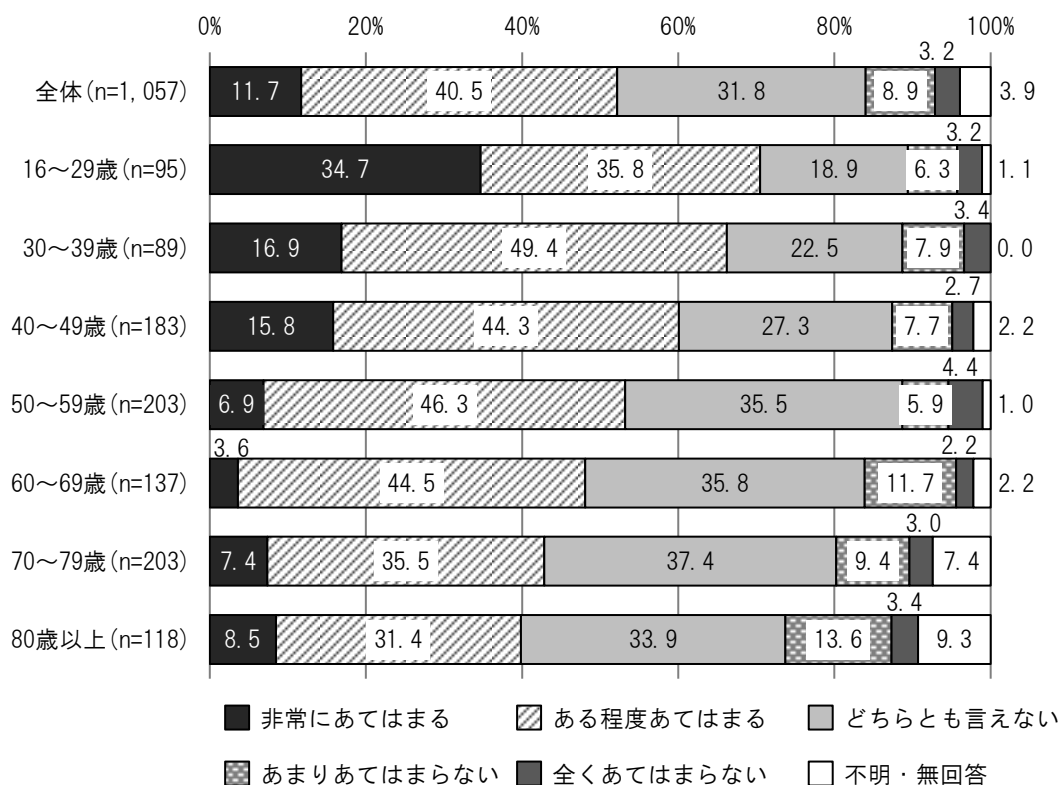
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	56.9	49.9
	29歳以下	48.5	58.6	46.8
	30～39歳	48.7	57.1	48.4
	40～49歳	49.1	56.6	49.3
	50～59歳	49.9	56.3	50.1
	60～69歳	52.3	56.7	52.5
	70歳以上	53.8	55.5	52.9

問9. あなたの暮らしについて、次のように感じますか。

D. 自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている × 年代別の項目 (単数回答)

自宅近辺の街並みは、私の好みに合っていると感じるかについてみると、全体では「ある程度あてはまる」が40.5%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が31.8%、「非常にあてはまる」が11.7%となっています。

年代別にみると、「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の合計について、年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



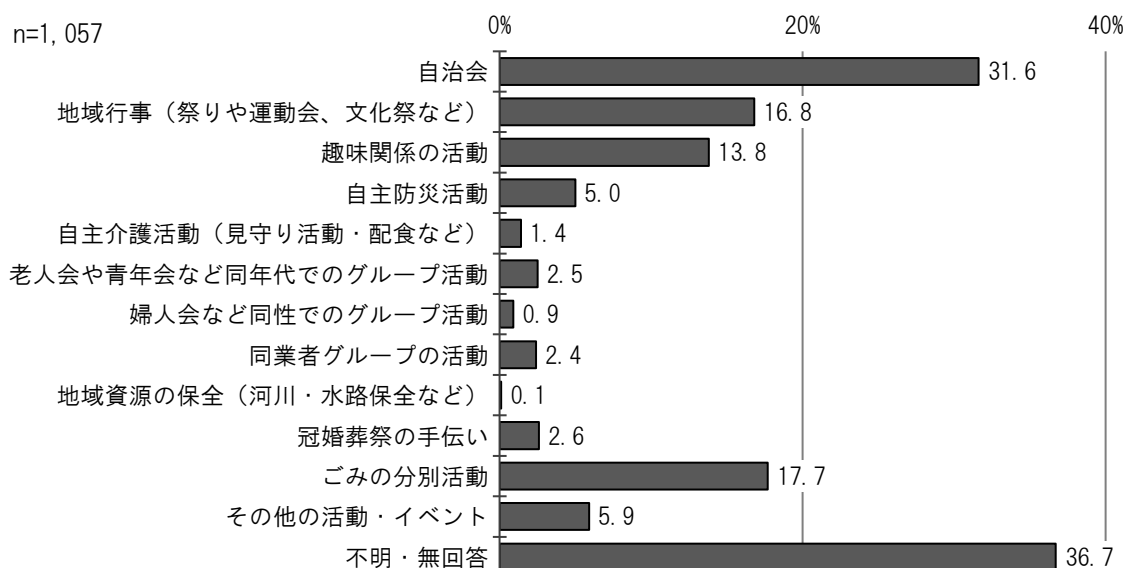
【LWC I の全国偏差値】

自宅近辺の街並みは、私の好みに合っていると感じるかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全ての年代で全国・埼玉県を上回っています。また、年代が上がるほど偏差値が下がる傾向が見られます。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	54.3	49.3
	29歳以下	48.9	56.9	48.2
	30～39歳	49.5	55.8	49.3
	40～49歳	49.6	53.7	49.3
	50～59歳	49.9	52.7	49.9
	60～69歳	51.2	52.8	49.6
	70歳以上	51.7	52.0	50.0

問 10. 町内における次の活動の中で、あなたが通常参加しているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答)

通常参加している町内の活動についてみると、全体では「自治会」が 31.6%と最も多く、次いで「ごみの分別活動」が 17.7%、「地域行事(祭りや運動会、文化祭など)」が 16.8%となっています。



【年代別】

通常参加している町内の活動について年代別にみると、<16～29 歳>では、「地域行事(祭りや運動会、文化祭など)」は低い年代で比較的多くなっています。

「自治会」は年代が上がるほど多くなる傾向にあり、<16～29 歳>では極端に少なくなっています。

%		自治会	地域行事 (祭りや運動会、文化祭など)	趣味関係の活動	自主防災活動	ごみの分別活動
年代別の項目	全体(n=1,057)	31.6	16.8	13.8	5.0	17.7
	16～29歳(n=95)	4.2	31.6	8.4	1.1	14.7
	30～39歳(n=89)	23.6	21.3	5.6	3.4	16.9
	40～49歳(n=183)	30.1	19.7	5.5	2.2	14.2
	50～59歳(n=203)	32.5	8.4	6.9	2.5	17.7
	60～69歳(n=137)	37.2	13.9	13.9	5.8	24.8
	70～79歳(n=203)	39.9	19.2	27.1	11.3	17.7
	80歳以上(n=118)	39.8	10.2	26.3	6.8	16.9

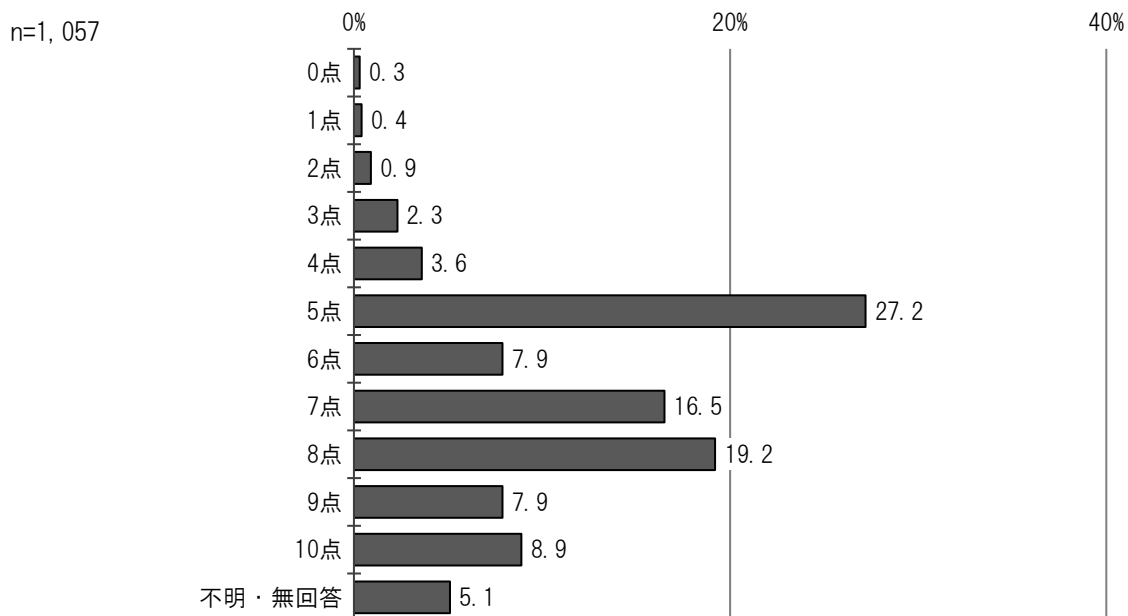
【LWC I の全国偏差値】

通常参加している町内の活動で「自治会」を選んだ割合について、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は 50 歳代以下の年代で全国・埼玉県を上回っており、60 歳代以上では下回っています。29 歳以下の区分で低くなっていますが、これは全国・埼玉県と同様の傾向です。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	50.8	50.5
	29歳以下	45.4	47.2	45.1
	30～39歳	47.2	50.5	47.5
	40～49歳	49.0	51.0	50.3
	50～59歳	50.7	52.1	50.8
	60～69歳	53.5	52.7	55.0
	70歳以上	56.0	52.7	56.8

問 11. あなたは現在、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。該当する点数に○をつけてください。
(単数回答)

どの程度幸せだと思うかについてみると、全体では「5 点」が 27.2%と最も多く、次いで「8 点」が 19.2%、「7 点」が 16.5%となっています。



【年代別】

どの程度幸せだと思うかについて年代別にみると、<16～29 歳>では「3点」「7点」が他の年代に比べると比較的多い傾向がみられます。

また、<30～39 歳>では「7点」「8点」が多くなっています。

%		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点
年代別の項目	全体(n=1,057)	0.3	0.4	0.9	2.3	3.6	27.2	7.9
	16～29歳(n=95)	-	-	-	6.3	4.2	24.2	9.5
	30～39歳(n=89)	-	-	-	2.2	4.5	16.9	7.9
	40～49歳(n=183)	0.5	1.1	1.1	-	2.2	26.8	6.6
	50～59歳(n=203)	1.0	0.5	2.5	3.0	5.4	28.1	4.4
	60～69歳(n=137)	-	-	-	2.2	2.9	27.7	12.4
	70～79歳(n=203)	-	-	0.5	2.0	3.0	31.0	7.9
	80歳以上(n=118)	-	-	0.8	1.7	3.4	32.2	10.2
%		7点	8点	9点	10点	不明・無回答		
年代別の項目	全体(n=1,057)	16.5	19.2	7.9	8.9	5.1		
	16～29歳(n=95)	22.1	16.8	5.3	9.5	2.1		
	30～39歳(n=89)	22.5	27.0	7.9	10.1	1.1		
	40～49歳(n=183)	19.7	19.1	10.9	10.9	1.1		
	50～59歳(n=203)	17.7	16.7	7.9	9.4	3.4		
	60～69歳(n=137)	12.4	21.2	8.8	7.3	5.1		
	70～79歳(n=203)	13.3	21.2	6.4	7.9	6.9		
	80歳以上(n=118)	11.0	14.4	8.5	7.6	10.2		

【LWC I の全国偏差値】

どの程度幸せだと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、70 歳以上以外の年代で三芳町が全国・埼玉県を上回っています。

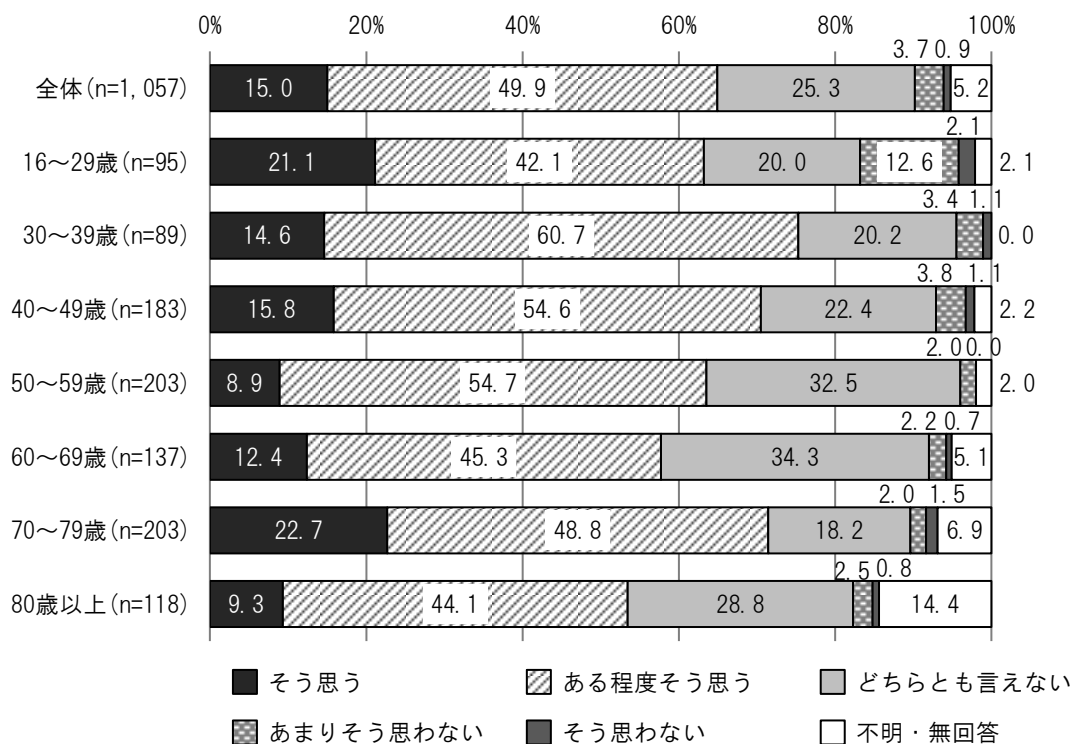
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	53.3	50.2
	29歳以下	48.4	53.5	48.9
	30～39歳	48.8	54.2	48.1
	40～49歳	48.5	52.3	49.0
	50～59歳	49.6	53.5	49.7
	60～69歳	52.4	53.1	53.0
	70歳以上	54.2	52.6	54.2

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

A. 私は、町内の人が困っていたら手助けをする × 年代別の項目 (単数回答)

町内の人が困っていたら手助けをするかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が 49.9%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 25.3%、「そう思う」が 15.0%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳><70～79 歳>で「そう思う」が2割台と比較的多くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

町内の人が困っていたら手助けをするかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなる傾向にありますが、三芳町では年代別に大きな差はみられません。

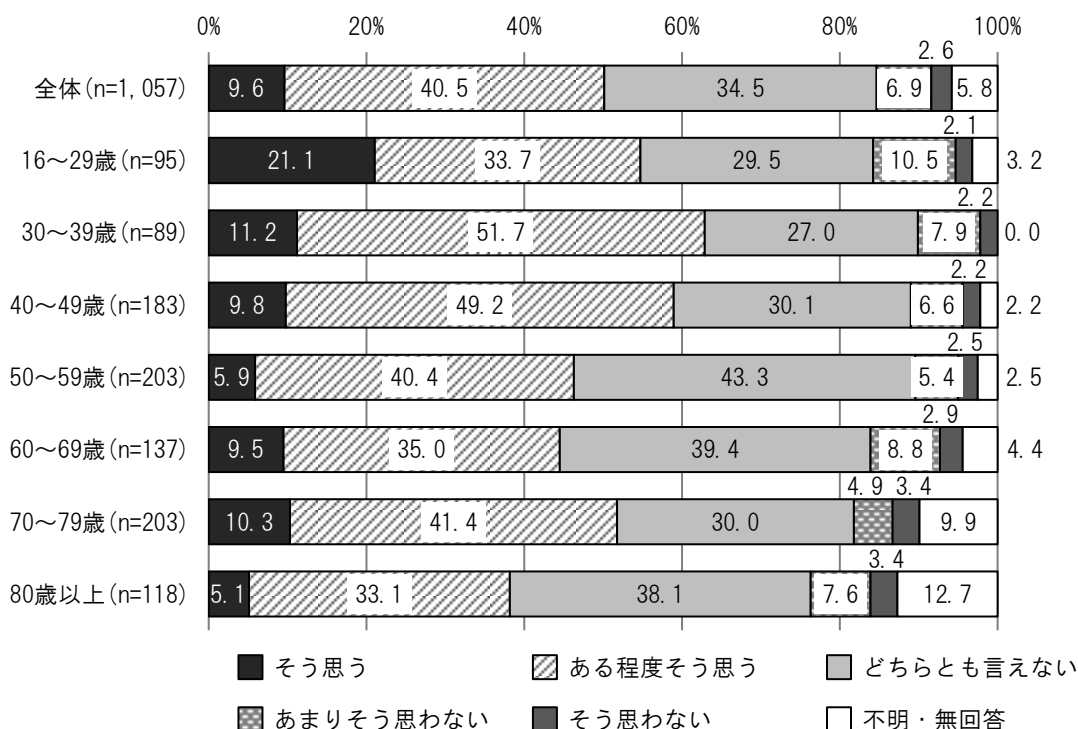
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	56.0	50.0
	29歳以下	47.0	55.4	47.5
	30～39歳	48.0	56.4	47.7
	40～49歳	49.2	55.2	48.7
	50～59歳	50.4	55.0	50.4
	60～69歳	52.6	58.0	53.0
	70歳以上	54.4	54.8	54.5

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

B. 私は、必要とされれば、町内の人の相談に乗る × 年代別の項目 (単数回答)

必要とされれば町内の人の相談に乗るかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が40.5%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が34.5%、「そう思う」が9.6%となっています。

年代別にみると、<16～29歳>で「そう思う」が2割台と比較的多くなっています。



【LWC Iの全国偏差値】

必要とされれば町内の人の相談に乗るかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して70歳以上を除く年代で高くなっています。

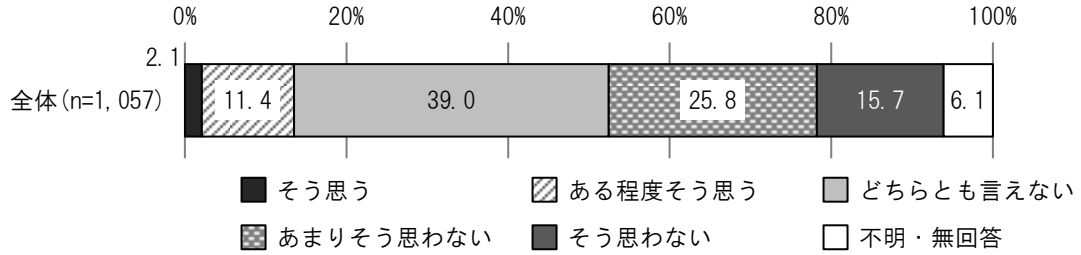
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	54.0	50.0
	29歳以下	47.9	54.7	48.4
	30～39歳	48.4	55.0	47.9
	40～49歳	49.1	53.2	49.2
	50～59歳	49.9	53.0	49.3
	60～69歳	52.2	54.6	52.4
	70歳以上	54.2	52.1	54.9

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

C. 私は、町内において、役割を果たしたり貢献できたりする、活動的な一員だ
× 年代別の項目 (単数回答)

町内において、役割を果たしたり貢献できたりする、活動的な一員だと思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 39.0%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が 25.8%、「そう思わない」が 15.7%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

町内において、役割を果たしたり貢献できたりする、活動的な一員だと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、29歳以下、50歳代、70歳代で全国・埼玉県を下回っています。

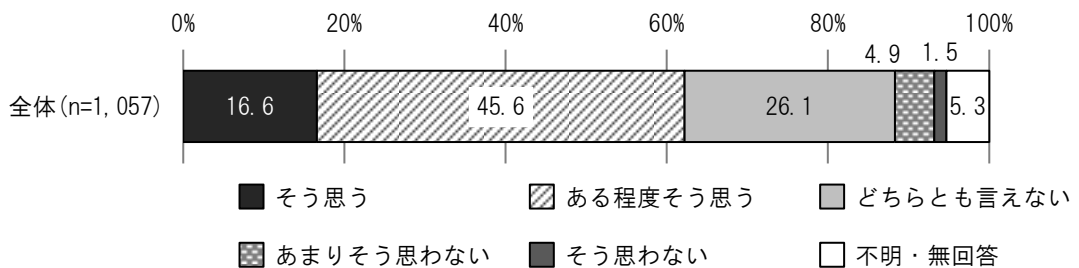
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.0	50.2
	29歳以下	50.0	48.3	51.0
	30~39歳	49.1	49.0	48.9
	40~49歳	49.1	49.0	48.4
	50~59歳	49.0	48.0	50.2
	60~69歳	51.1	51.4	50.8
	70歳以上	52.9	48.7	53.1

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

D. 私は、失敗しないことや迷惑をかけないことを重視している
× 年代別の項目 (単数回答)

失敗しないことや迷惑をかけないことを重視していると思うかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が 45.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 26.1%、「そう思う」が 16.6%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

失敗しないことや迷惑をかけないことを重視していると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなっていますが、三芳町においても 50歳代がやや低いことを除いて同様の傾向となっています。

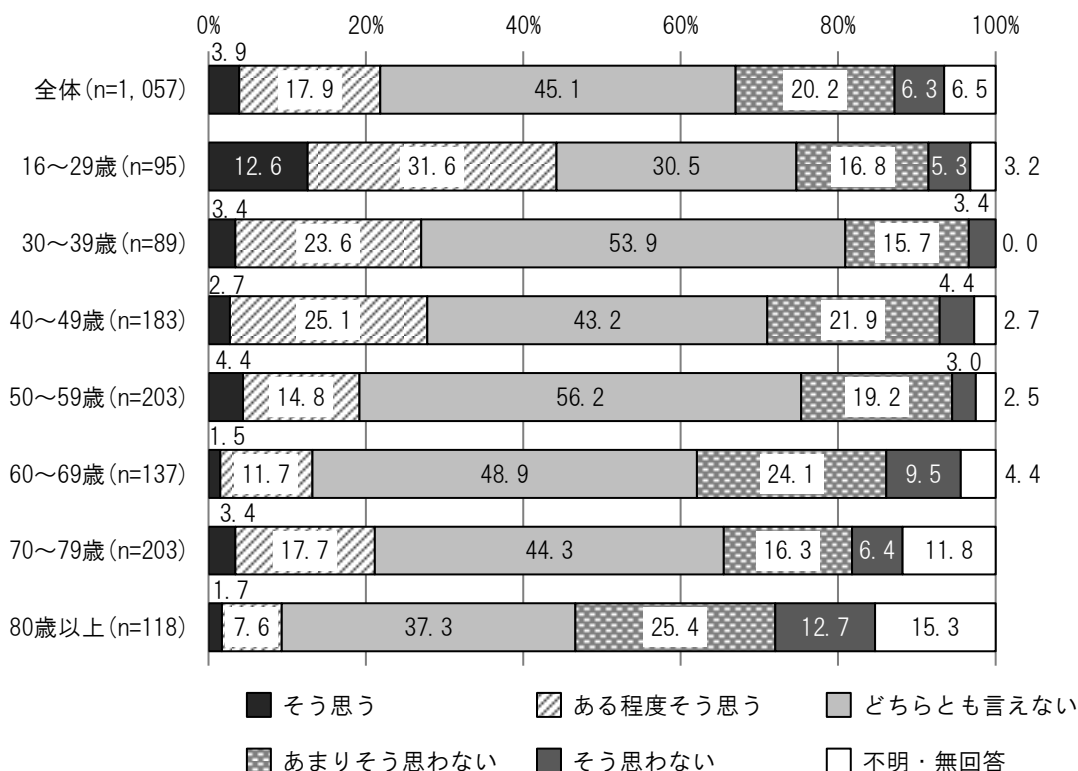
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.0	50.0
	29歳以下	48.0	53.2	48.5
	30~39歳	49.1	54.5	49.1
	40~49歳	49.7	55.6	50.2
	50~59歳	50.5	54.3	50.4
	60~69歳	51.4	56.7	51.5
	70歳以上	51.7	56.9	51.1

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

E. 私は、成功することや新しい事を実施することを重視している × 年代別の項目
(単数回答)

成功することや新しい事を実施することを重視していると思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が45.1%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が20.2%、「ある程度そう思う」が17.9%となっています。

年代別にみると、「そう思う」「ある程度そう思う」の合計について、概ね年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



【LWC Iの全国偏差値】

成功することや新しい事を実施することを重視していると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は埼玉県と比較して50歳代・70歳以上で低くなっています。

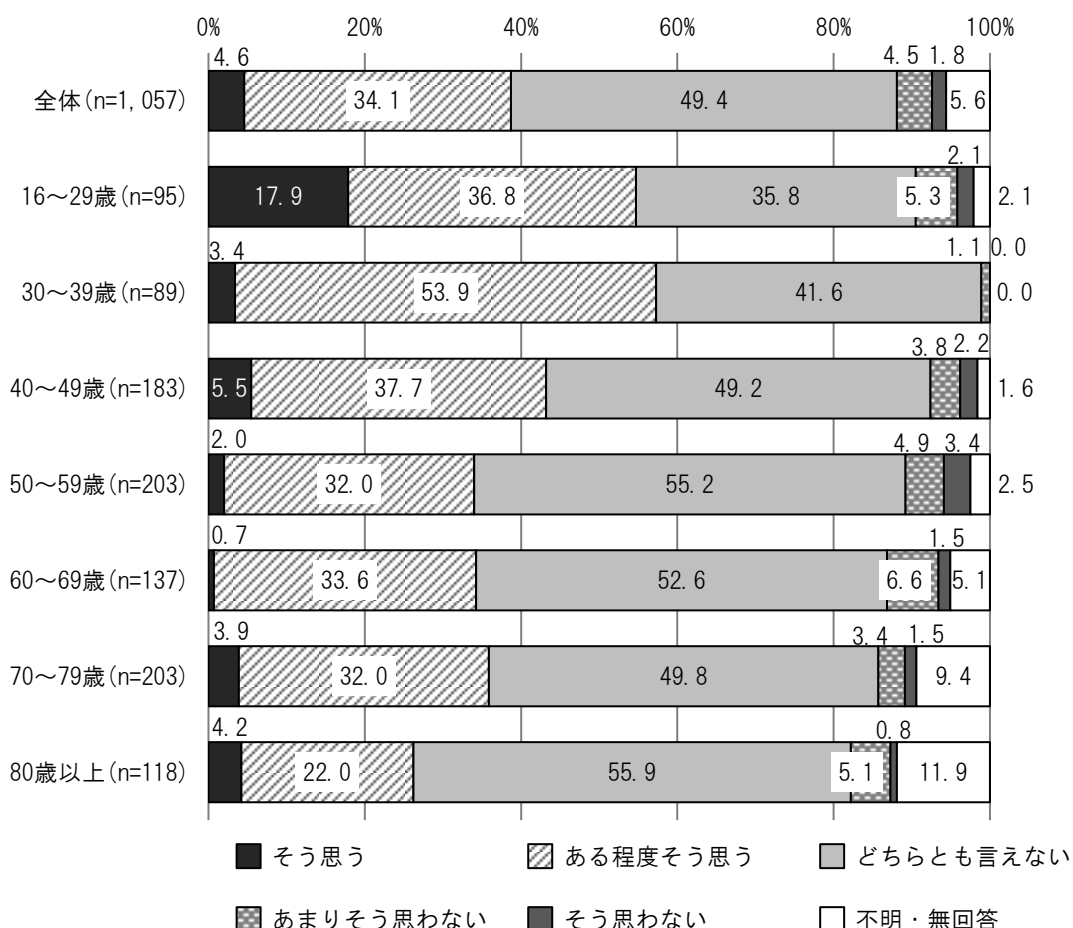
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.1	50.2
	29歳以下	50.5	52.3	51.8
	30~39歳	49.9	50.2	49.9
	40~49歳	49.8	50.0	50.4
	50~59歳	49.5	46.4	49.1
	60~69歳	49.9	49.4	50.4
	70歳以上	50.6	44.2	50.1

問 12. 三芳町でのあなたと周りの人の暮らしについて、次のように思いますか。

F. 自分だけでなく、身近な周りの人も 楽しい気持ちでいると思う × 年代別の項目
(単数回答)

自分だけでなく、身近な周りの人も 楽しい気持ちでいると思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 49.4%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が 34.1%、「そう思う」が 4.6%となっています。

年代別にみると、「そう思う」「ある程度そう思う」の合計について、概ね年代が上がるほど少なくなる傾向にあります。



【LWC I の全国偏差値】

自分だけでなく、身近な周りの人も 楽しい気持ちでいると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して 70 歳以上以外の年代で高くなっています。

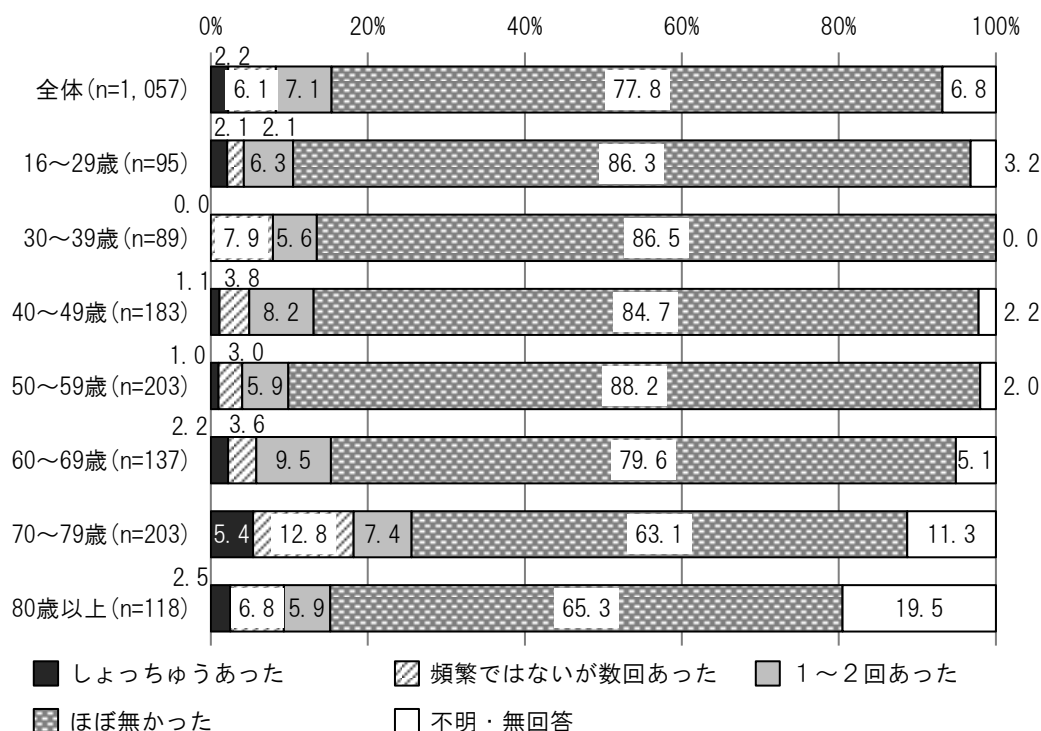
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別 の項目	全体	50.0	52.2	49.7
	29歳以下	48.9	54.4	48.4
	30~39歳	49.3	52.7	48.8
	40~49歳	49.5	50.7	49.4
	50~59歳	49.8	50.9	49.7
	60~69歳	51.2	52.2	50.7
	70歳以上	52.3	50.9	51.7

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

A. 地域のボランティアやチャリティに参加した × 年代別の項目 (単数回答)

地域のボランティアやチャリティに参加したかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が 77.8%と最も多く、次いで「1～2回あった」が 7.1%、「頻繁ではないが数回あった」が 6.1%となっています。

年代別にみると、<70～79 歳>で参加が他の年代と比べてやや多くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

地域のボランティアやチャリティに参加したかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は特に 29 歳以下で全国・埼玉県と比較して低くなっています。

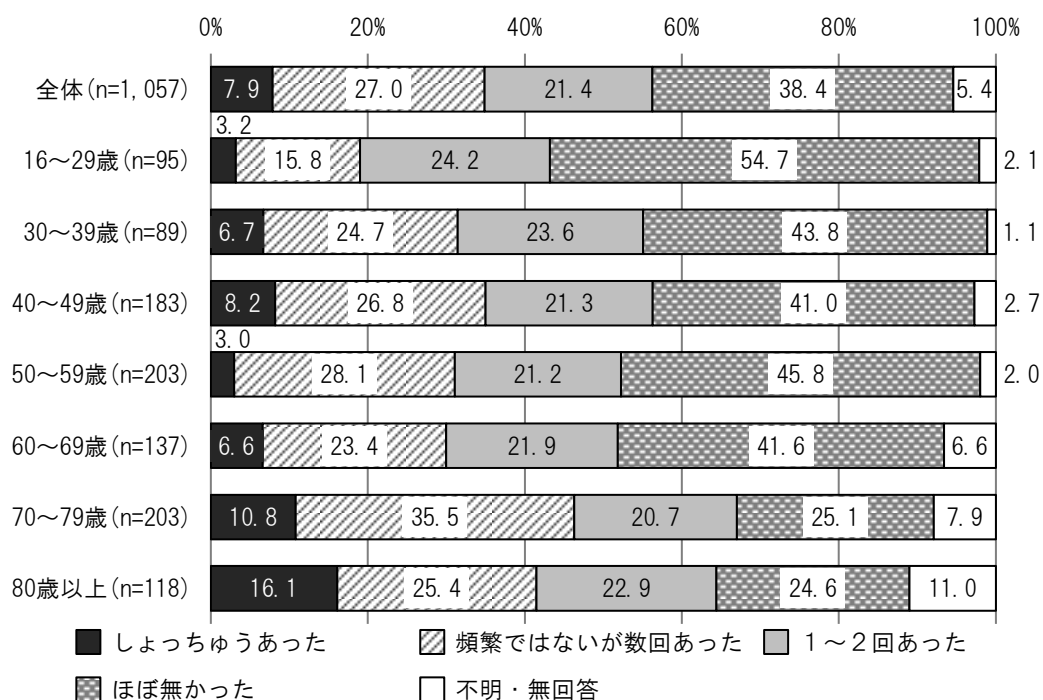
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.1	49.7
	29歳以下	51.3	48.1	51.2
	30～39歳	49.4	47.9	49.1
	40～49歳	48.9	47.3	48.3
	50～59歳	48.4	48.6	47.8
	60～69歳	50.2	52.9	49.8
	70歳以上	53.4	49.9	53.6

問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

B. 買い物途中で店の人や他の客と会話を楽しんだ × 年代別の項目 (単数回答)

買い物途中で店の人や他の客と会話を楽しんだかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が38.4%と最も多く、次いで「頻繁ではないが数回あった」が27.0%、「1～2回あった」が21.4%となっています。

年代別にみると、<16～29歳>で少なく、<30～39歳>から<60～69歳>は概ね同様の傾向となっており、<70～79歳><80歳以上>で多い傾向にあります。



【LWC Iの全国偏差値】

買い物途中で店の人や他の客と会話を楽しんだかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	56.9	49.6
	29歳以下	49.9	54.3	50.0
	30～39歳	48.9	56.6	49.0
	40～49歳	49.0	54.8	47.4
	50～59歳	49.3	55.6	48.4
	60～69歳	51.0	60.7	51.1
	70歳以上	53.3	61.0	53.6

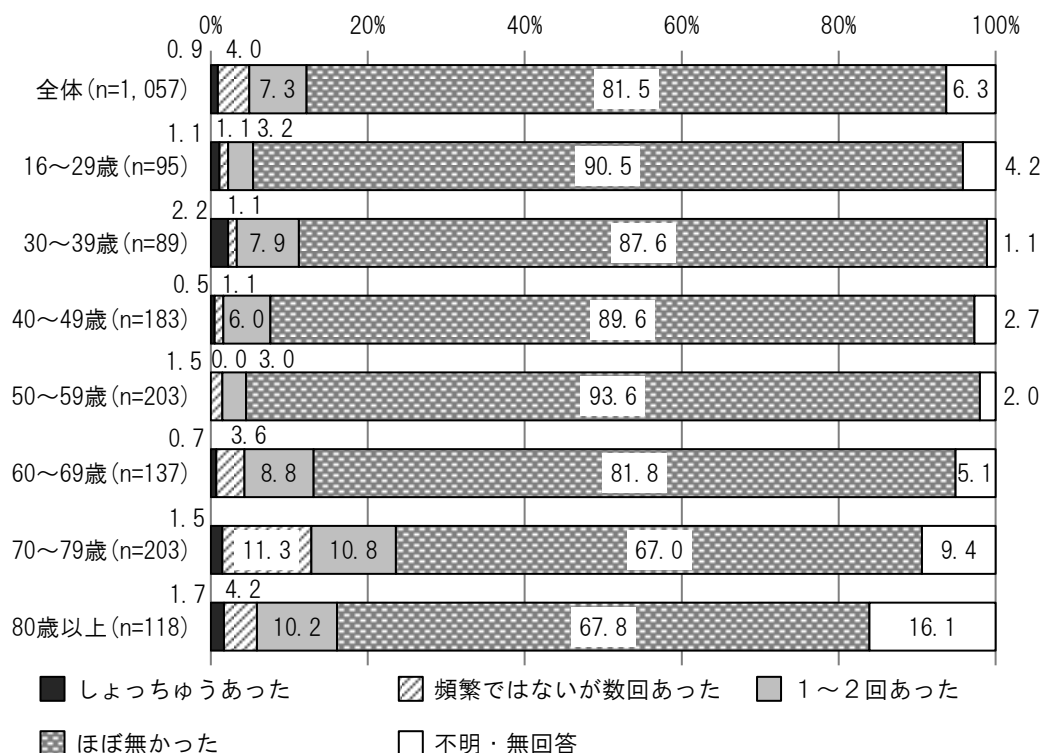
問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

C. ためになるイベント・セミナー・市民講座に参加した
× 年代別の項目

(単数回答)

ためになるイベント・セミナー・市民講座に参加したかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が81.5%と最も多く、次いで「1～2回あった」が7.3%、「頻繁ではないが数回あった」が4.0%となっています。

年代別にみると、〈70～79歳〉で参加が他の年代と比べてやや多くなっています。



【LWC Iの全国偏差値】

ためになるイベント・セミナー・市民講座に参加したかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して60歳代で高くなっている一方、29歳以下・40歳代で低い傾向にあります。

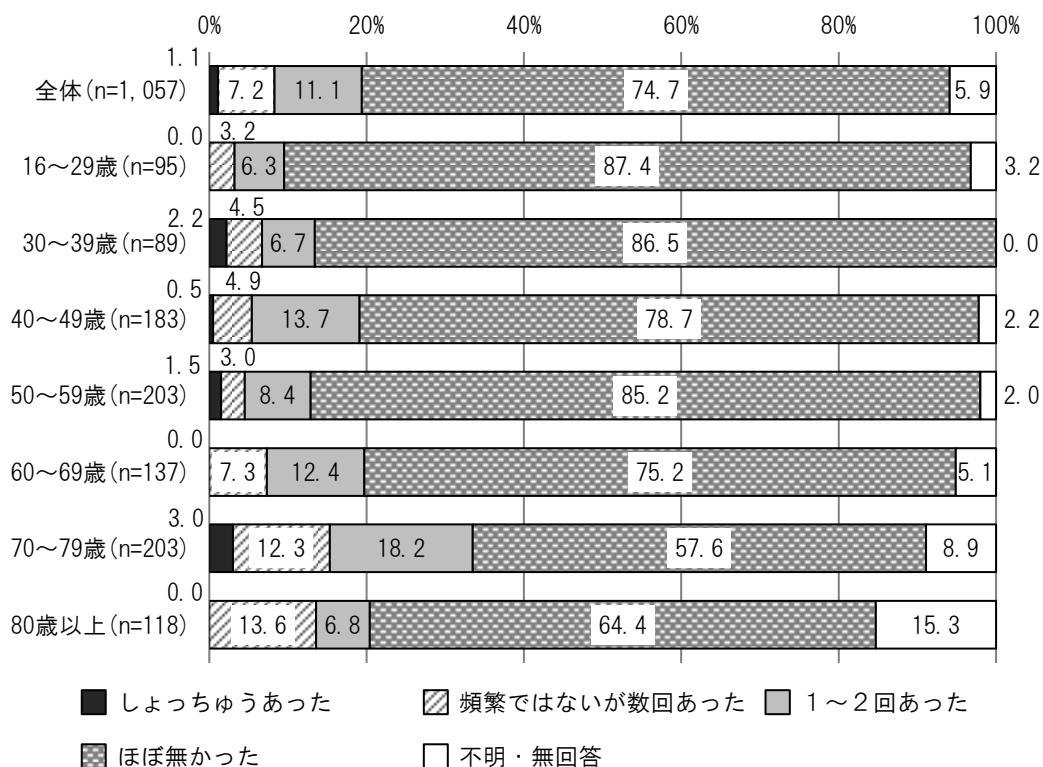
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.6	49.8
	29歳以下	52.8	49.0	53.0
	30～39歳	50.3	48.1	50.1
	40～49歳	49.0	47.4	48.5
	50～59歳	48.3	49.4	48.2
	60～69歳	49.1	53.5	48.8
	70歳以上	51.6	51.2	50.7

問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

D. コンサート、クラブ、演劇、美術館などのイベントで興奮・感動した
× 年代別の項目 (単数回答)

コンサート、クラブ、演劇、美術館などのイベントで興奮・感動したかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が74.7%と最も多く、次いで「1～2回あった」が11.1%、「頻繁ではないが数回あった」が7.2%となっています。

年代別にみると、<70～79歳>で頻度が他の年代と比べてやや多くなっています。



【LWC Iの全国偏差値】

コンサート、クラブ、演劇、美術館などのイベントで興奮・感動したかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して60歳代で高くなっている一方、29歳以下で低い傾向にあります。

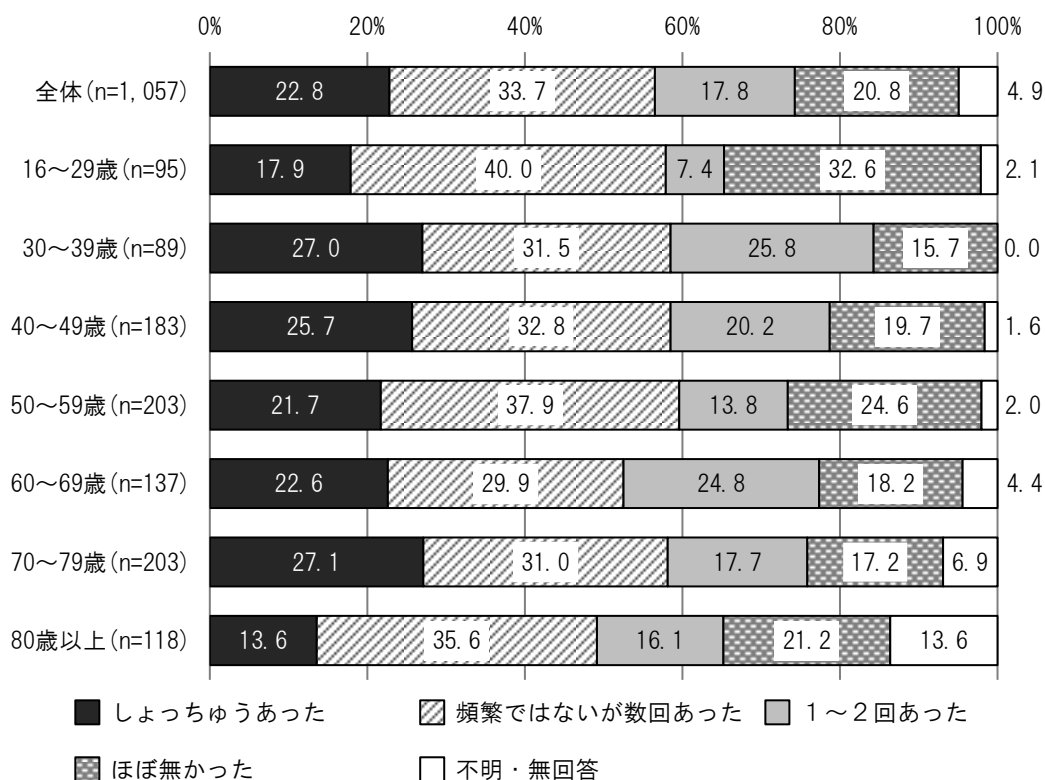
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	49.6	49.9
	29歳以下	52.6	48.0	52.8
	30～39歳	50.0	48.9	50.3
	40～49歳	49.3	48.0	49.0
	50～59歳	49.1	49.3	48.2
	60～69歳	49.4	53.3	50.5
	70歳以上	50.1	50.7	49.2

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

E. 地元でとれる食材を使った料理を食べた × 年代別の項目 (単数回答)

地元でとれる食材を使った料理を食べたかについてみると、全体では「頻繁ではないが数回あった」が 33.7%と最も多く、次いで「しょっちゅうあった」が 22.8%、「ほぼ無かった」が 20.8%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳>で「ほぼ無かった」が 32.6%と、他の年代と比べて多くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

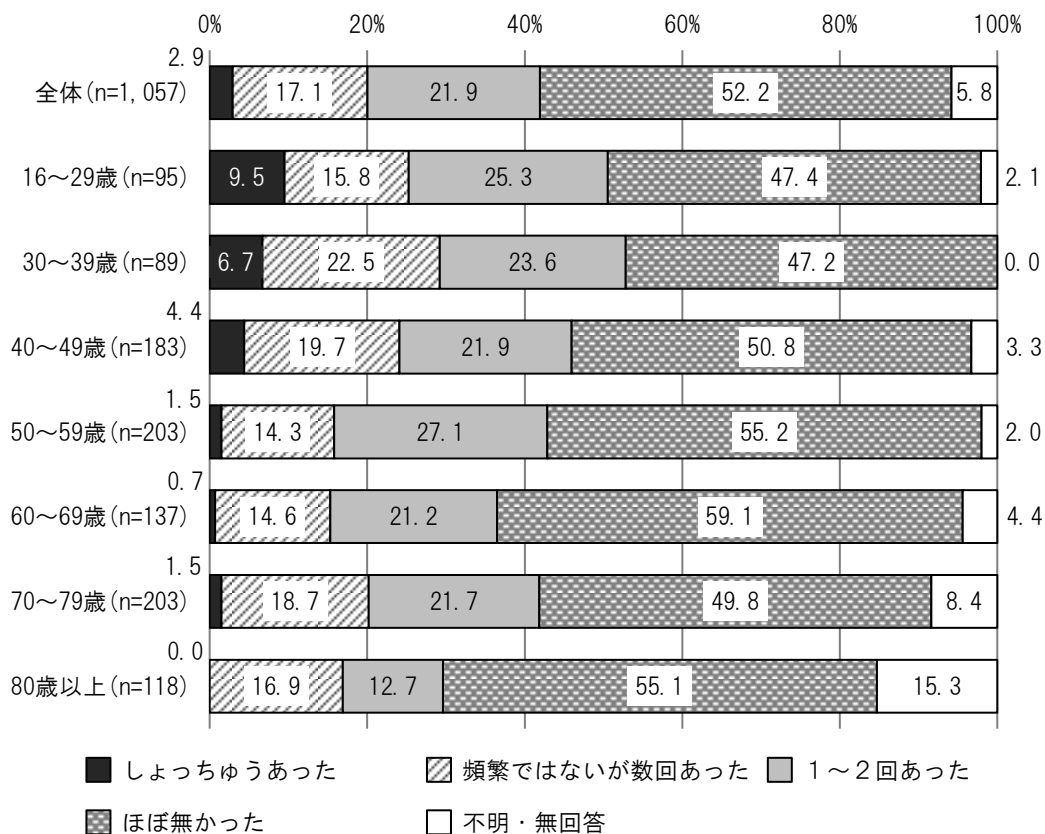
地元でとれる食材を使った料理を食べたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高く、偏差値 60 以上となっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	62.5	48.2
	29歳以下	50.6	61.2	49.5
	30～39歳	49.6	62.9	47.7
	40～49歳	49.4	62.0	47.6
	50～59歳	49.4	62.2	47.7
	60～69歳	50.7	63.8	48.6
	70歳以上	50.9	60.9	48.4

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

F. ガイドブックや口コミサイトの評価の高い飲食店で食事した × 年代別の項目
(単数回答)

ガイドブックや口コミサイトの評価の高い飲食店で食事したかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が 52.2%と最も多く、次いで「1～2回あった」が 21.9%、「頻繁ではないが数回あった」が 17.1%となっています。年代別にみると、年代が上がるほど頻度が低くなる傾向にあります。



【LWC I の全国偏差値】

ガイドブックや口コミサイトの評価の高い飲食店で食事したかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高く、特に 60 歳代では 10 ポイント近く差があります。

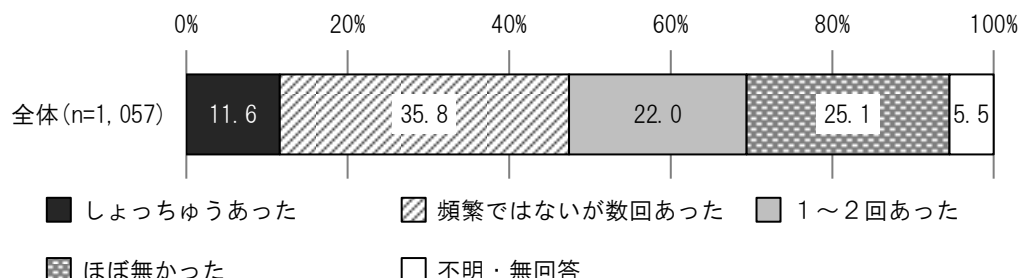
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	57.4	49.6
	29歳以下	53.8	61.0	53.0
	30～39歳	51.0	58.7	50.6
	40～49歳	49.5	56.1	48.7
	50～59歳	48.6	55.1	48.1
	60～69歳	48.7	57.5	48.6
	70歳以上	48.6	55.1	48.8

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

G. 街の風景をゆっくり眺めた × 年代別の項目 (単数回答)

街の風景をゆっくり眺めたかについてみると、全体では「頻繁ではないが数回あった」が 35.8%と最も多く、次いで「ほぼ無かった」が 25.1%、「1～2回あった」が 22.0%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

街の風景をゆっくり眺めたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

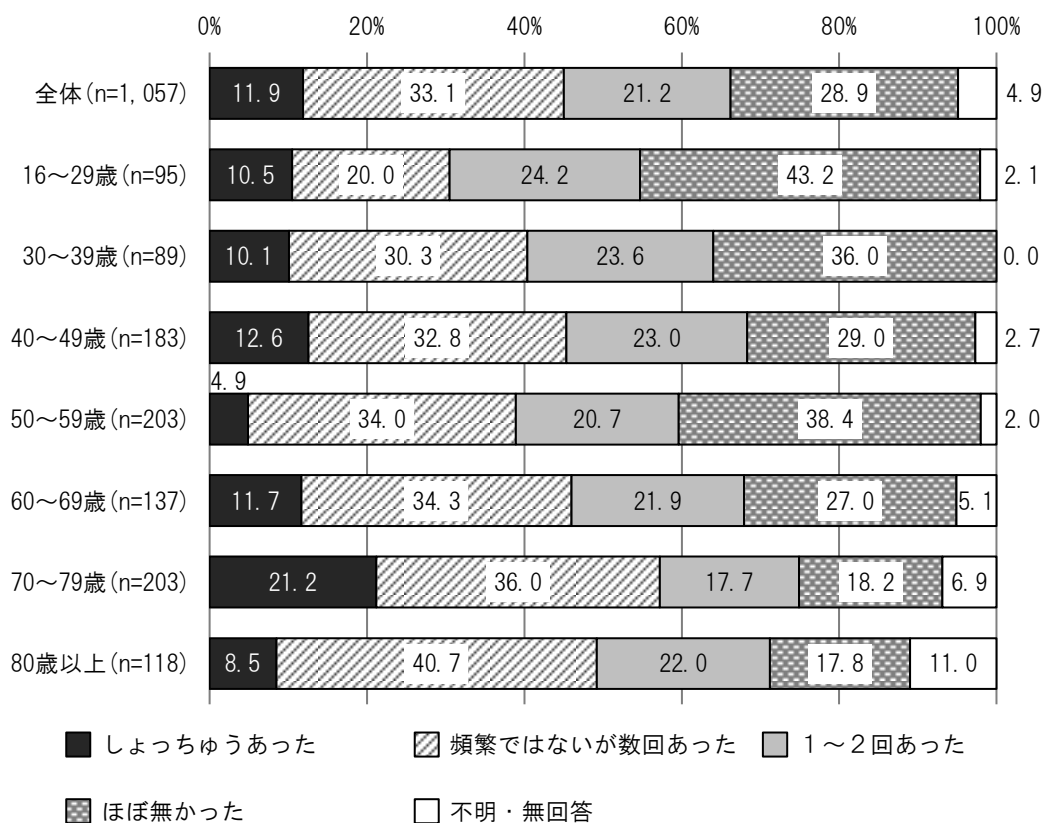
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	56.2	48.9
	29歳以下	50.0	55.0	48.6
	30～39歳	49.4	56.0	48.5
	40～49歳	49.3	54.4	48.3
	50～59歳	49.4	55.7	48.0
	60～69歳	50.9	59.2	49.7
	70歳以上	52.7	57.6	50.0

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

H. 木陰で心地よい風を感じた × 年代別の項目 (単数回答)

木陰で心地よい風を感じたかについてみると、全体では「頻繁ではないが数回あった」が 33.1%と最も多く、次いで「ほぼ無かった」が 28.9%、「1～2回あった」が 21.2%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳><50～59 歳>でやや頻度が低く、<70～79 歳>で高い傾向にあります。



【LWC I の全国偏差値】

木陰で心地よい風を感じたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

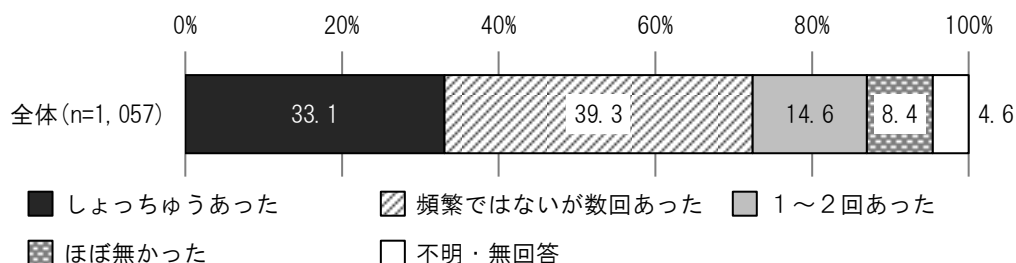
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	52.6	49.5
	29歳以下	48.3	50.1	47.0
	30～39歳	49.1	52.6	48.6
	40～49歳	49.3	50.2	49.6
	50～59歳	49.4	52.8	49.7
	60～69歳	50.9	56.0	50.9
	70歳以上	52.7	54.1	52.4

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

I. 美しい青空や朝焼け・夕焼けを見た × 年代別の項目 (単数回答)

美しい青空や朝焼け・夕焼けを見たかについてみると、全体では「頻繁ではないが数回あった」が 39.3%と最も多く、次いで「しょっちゅうあった」が 33.1%、「1～2回あった」が 14.6%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

美しい青空や朝焼け・夕焼けを見たかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなっていますが、三芳町では年代による傾向の差が小さくなっています。

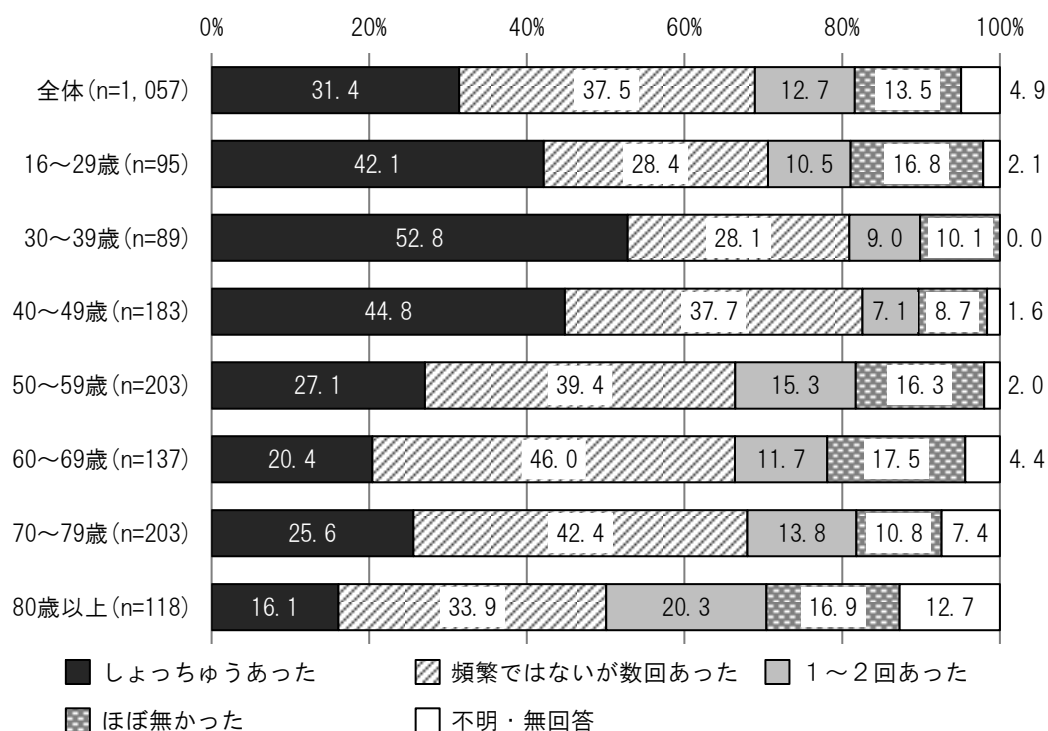
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	57.8	49.3
	29歳以下	47.8	56.9	46.5
	30～39歳	48.5	58.5	47.3
	40～49歳	49.3	57.7	49.3
	50～59歳	50.4	57.7	50.1
	60～69歳	52.0	59.0	51.2
	70歳以上	53.0	56.7	52.3

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

J. 通りで遊ぶ子供たちの声を聞いた × 年代別の項目 (単数回答)

通りで遊ぶ子供たちの声を聞いたかについてみると、全体では「頻繁ではないが数回あった」が 37.5%と最も多く、次いで「しょっちゅうあった」が 31.4%、「ほぼ無かった」が 13.5%となっています。

年代別にみると、低い年代で比較的頻度が高く、特に<30～39 歳>では「しょっちゅうあった」が 52.8%となっています。



【LWC I の全国偏差値】

通りで遊ぶ子供たちの声を聞いたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなっていますが、三芳町では 30 歳代が最も高く、概ね年代が上がるほど低い傾向となっています。

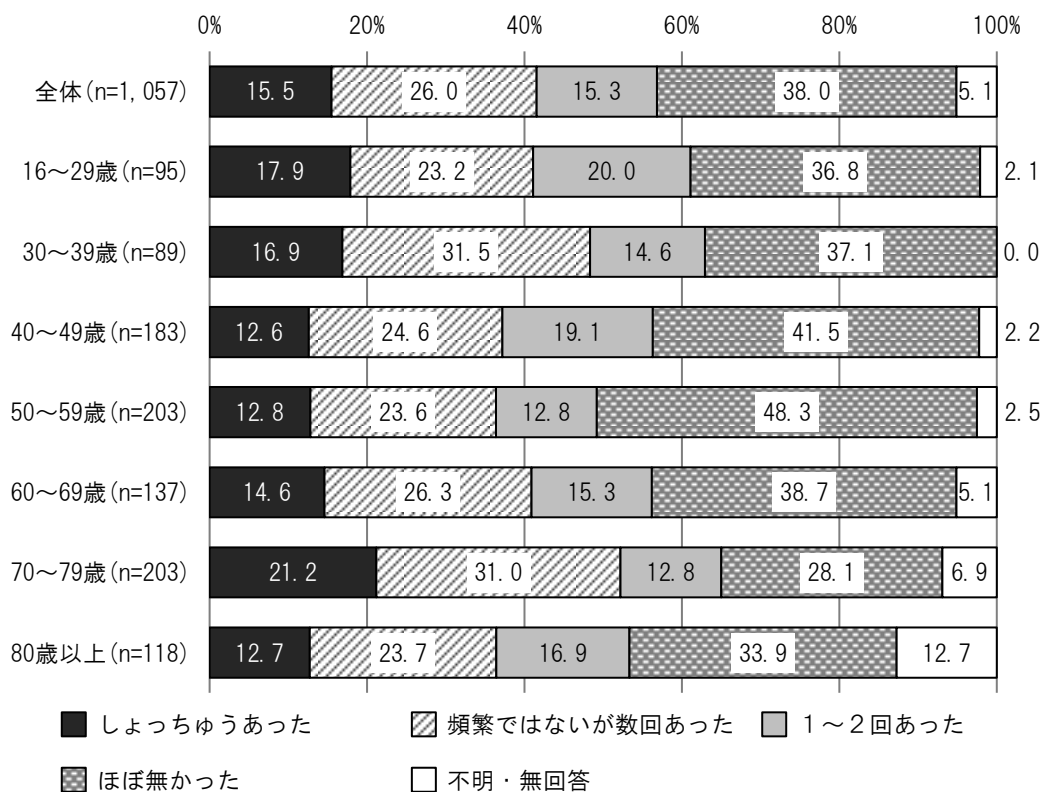
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.0	50.2
	29歳以下	48.0	56.7	47.0
	30～39歳	50.1	57.7	50.1
	40～49歳	50.3	53.9	50.5
	50～59歳	50.1	53.3	50.5
	60～69歳	50.4	54.8	51.2
	70歳以上	51.3	51.8	52.3

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

K. 外で思い切り身体を動かして汗をかいた × 年代別の項目 (単数回答)

外で思い切り身体を動かして汗をかいたかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が 38.0%と最も多く、次いで「頻繁ではないが数回あった」が 26.0%、「しょっちゅうあった」が 15.5%となっています。

年代別にみると、<70～79 歳>で頻度が高くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

外で思い切り身体を動かして汗をかいたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して 70 歳以上以外の年代で高くなっています。

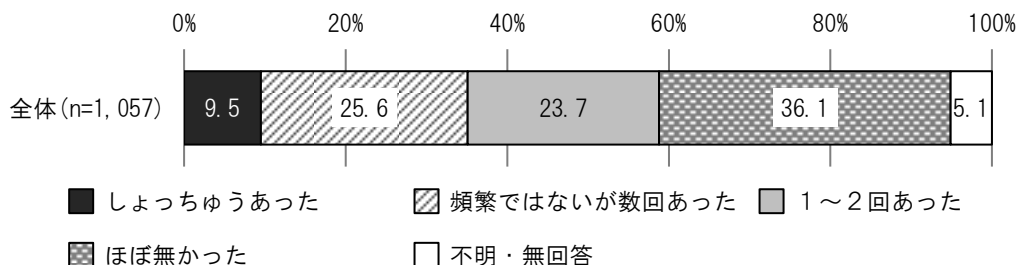
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	54.0	50.0
	29歳以下	49.6	54.0	49.0
	30～39歳	49.7	52.8	49.2
	40～49歳	49.4	52.1	49.3
	50～59歳	48.6	53.8	49.1
	60～69歳	50.4	56.8	50.1
	70歳以上	53.9	53.7	54.2

問 13. あなたはこの 1 年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

L. 遠回り、寄り道していつもは歩かない道を歩いた × 年代別の項目（単数回答）

遠回り、寄り道していつもは歩かない道を歩いたかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が 36.1%と最も多く、次いで「頻繁ではないが数回あった」が 25.6%、「1～2回あった」が 23.7%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。（グラフ省略）



【LWC I の全国偏差値】

遠回り、寄り道していつもは歩かない道を歩いたかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

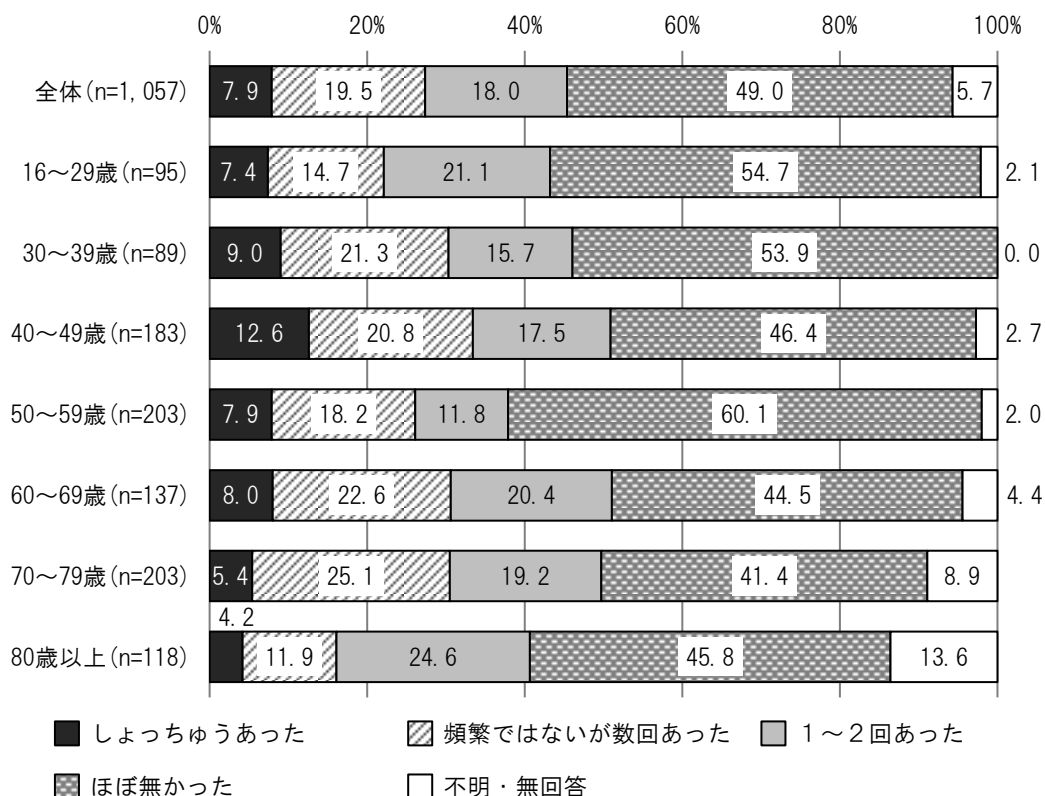
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	53.7	50.1
	29歳以下	50.8	52.9	50.6
	30～39歳	50.9	53.2	50.8
	40～49歳	49.7	51.8	49.9
	50～59歳	49.1	54.3	49.2
	60～69歳	49.9	56.1	50.3
	70歳以上	49.9	53.7	49.7

問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

M. 世代が異なる人と交流した × 年代別の項目 (単数回答)

世代が異なる人と交流したかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が49.0%と最も多く、次いで「頻繁ではないが数回あった」が19.5%、「1～2回あった」が18.0%となっています。

年代別にみると、<40～49歳>でやや頻度が高くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

世代が異なる人と交流したかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

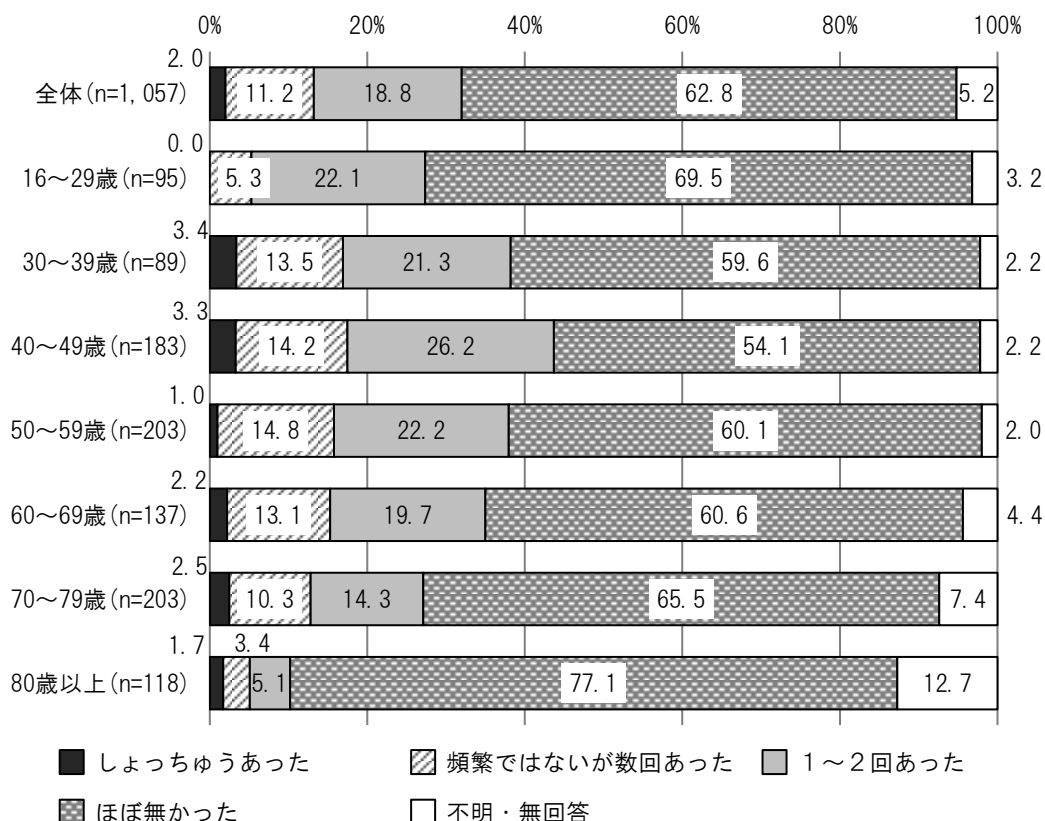
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	55.5	49.8
	29歳以下	51.4	54.5	50.7
	30～39歳	50.2	57.3	49.5
	40～49歳	49.5	54.0	49.3
	50～59歳	49.0	56.6	48.8
	60～69歳	49.8	56.6	50.4
	70歳以上	50.8	53.6	50.4

問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

N. デジタルで諸手続き（行政手続き、引越、確定申告、各種契約）を行った
× 年代別の項目 （単数回答）

デジタルで諸手続きを行ったかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が62.8%と最も多く、次いで「1～2回あった」が18.8%、「頻繁ではないが数回あった」が11.2%となっています。

年代別にみると、30歳代から60歳代までは概ね同様の傾向となっており、4割程度の方が1回以上行っています。



【LWC I の全国偏差値】

デジタルで諸手続きを行ったかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、30歳代から50歳代では全国・埼玉県を上回っている一方、70歳以上では全国・埼玉県を下回っています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	50.5	50.1
	29歳以下	51.5	50.7	51.1
	30～39歳	50.1	52.6	50.1
	40～49歳	49.7	51.3	49.4
	50～59歳	49.2	51.2	49.9
	60～69歳	50.0	50.0	50.4
	70歳以上	49.8	46.6	49.5

問 13. あなたはこの1年くらいのあいだに、三芳町で次のようなことをしましたか。

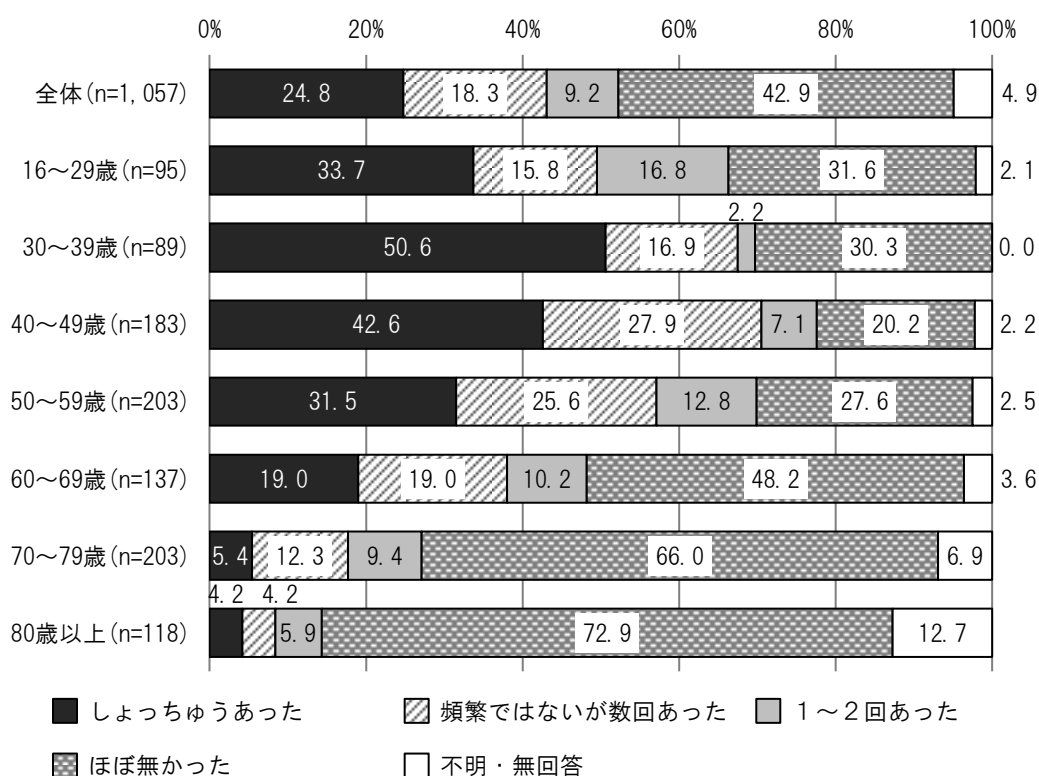
0. オンラインで日用品（食料品、薬、洋服、靴等）の買い物を行った
× 年代別の項目 （単数回答）

オンラインで日用品の買い物を行ったかについてみると、全体では「ほぼ無かった」が42.9%と最も多く、次いで「しょっちゅうあった」が24.8%、「頻繁ではないが数回あった」が18.3%となっています。

年代別にみると、<16～29歳>よりも<30～39歳><40～49歳>の方が、頻度が高くなっています。

<30～39歳>では「しょっちゅうあった」が、<40～49歳>では「頻繁ではないが数回あった」が他の区分に比べて多くなっています。

40歳以上の区分では年代が上がるほど頻度が低くなる傾向にあります。



【LWC I の全国偏差値】

オンラインで日用品の買い物を行ったかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、40歳代以下では全国・埼玉県を上回っている一方、60歳代・70歳以上では全国・埼玉県を下回っています。

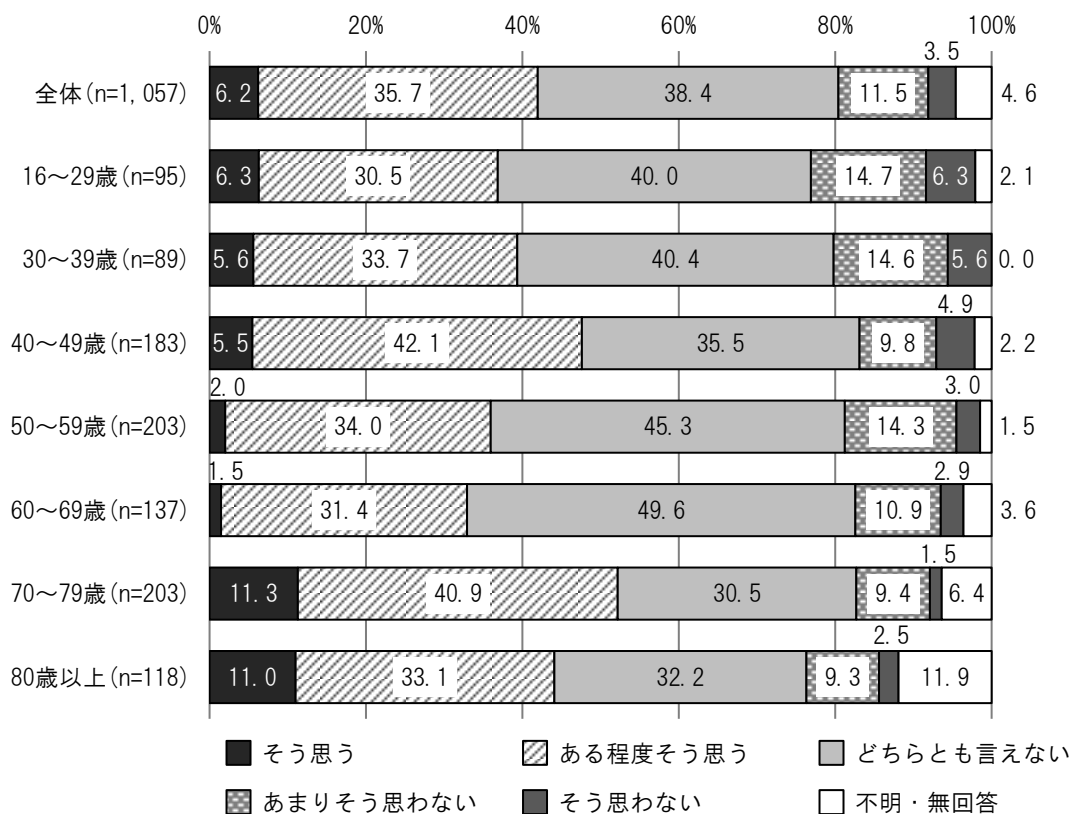
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	51.7	49.9
	29歳以下	49.0	56.3	48.6
	30～39歳	50.1	58.0	50.5
	40～49歳	50.5	55.0	51.0
	50～59歳	50.3	50.1	50.1
	60～69歳	50.2	45.0	50.4
	70歳以上	49.6	42.9	48.5

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

A. いざという時に助け合う雰囲気がある × 年代別の項目 (単数回答)

いざという時に助け合う雰囲気があると思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 38.4%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が 35.7%、「あまりそう思わない」が 11.5%となっています。

年代別にみると、<50～59 歳><60～69 歳>でやや低くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

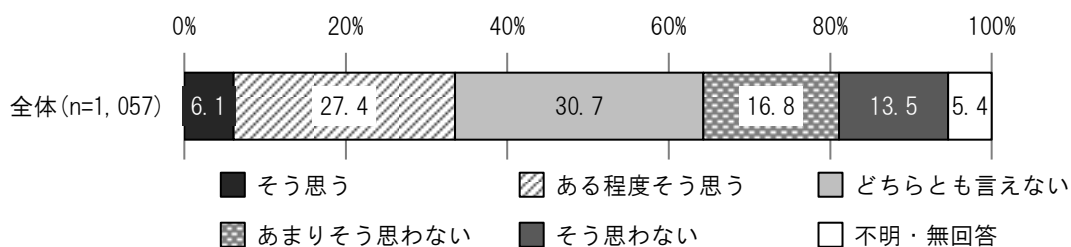
いざという時に助け合う雰囲気があると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県では概ね年代が上がるほど高くなっていますが、三芳町では年代別での差はそれほど大きくありません。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	53.7	49.6
	29歳以下	47.5	51.7	47.3
	30～39歳	48.2	54.0	47.4
	40～49歳	49.2	53.7	48.8
	50～59歳	50.4	52.3	50.3
	60～69歳	52.1	56.1	51.9
	70歳以上	53.9	55.2	53.7

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

B. 町内には心配事や愚痴を聞いてくれる人がいる × 年代別の項目 (単数回答)

町内には心配事や愚痴を聞いてくれる人がいると思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が30.7%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が27.4%、「あまりそう思わない」が16.8%となっています。年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

町内には心配事や愚痴を聞いてくれる人がいると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	54.5	50.3
	29歳以下	49.8	54.5	50.2
	30～39歳	49.2	54.9	49.6
	40～49歳	49.3	53.6	49.2
	50～59歳	49.4	52.8	50.1
	60～69歳	50.7	55.7	50.1
	70歳以上	52.5	54.8	53.3

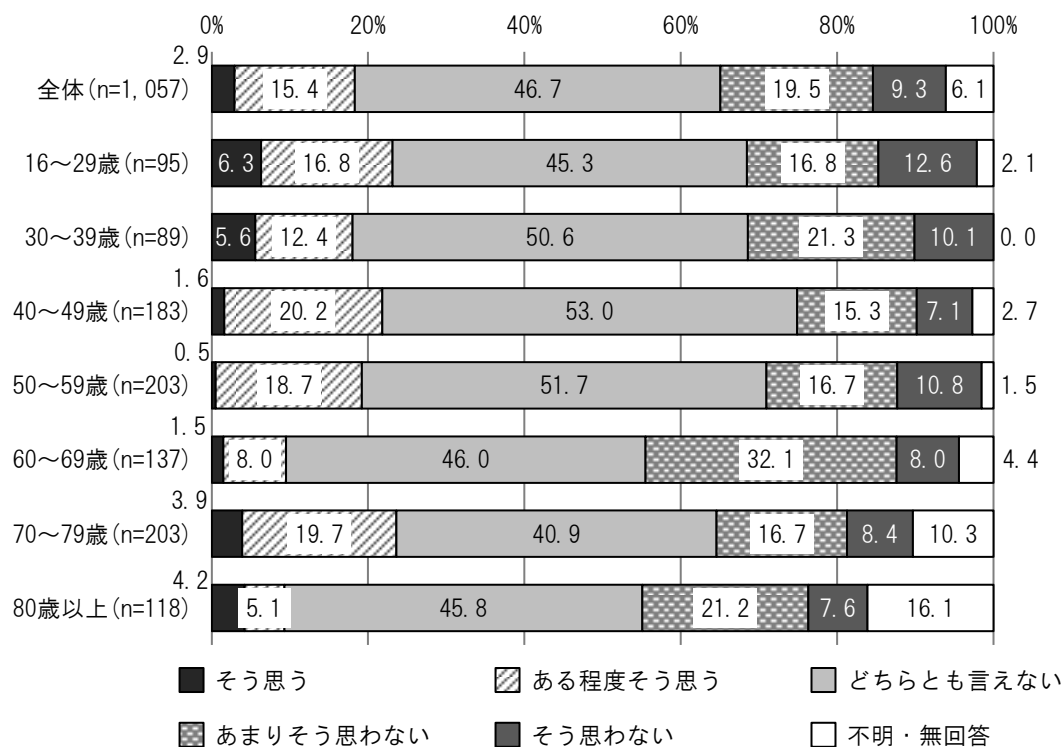
問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

C. 結束力のある集まりだと思ふ × 年代別の項目

(単数回答)

結束力のある集まりだと思ふかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 46.7%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が 19.5%、「ある程度そう思う」が 15.4%となっています。

年代別にみると、<60～69 歳>では、「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計が4割台と、他の区分と比べて多くなっています。



【LWC I の全国偏差値】

結束力のある集まりだと思ふかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は 30 歳代で全国・埼玉県を3ポイント程度上回る一方、70 歳以上では3ポイント程度下回っています。

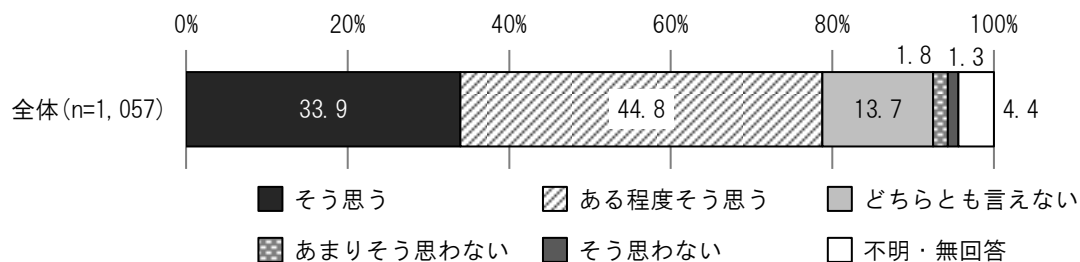
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	51.3	49.9
	29歳以下	49.3	50.6	49.8
	30～39歳	48.9	52.5	48.4
	40～49歳	49.3	51.2	49.1
	50～59歳	49.5	49.1	49.1
	60～69歳	51.0	52.5	50.9
	70歳以上	53.3	50.3	53.5

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

D. 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい × 年代別の項目
(単数回答)

将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいと思うかについてみると、全体では「ある程度思う」が44.8%と最も多く、次いで「そう思う」が33.9%、「どちらとも言えない」が13.7%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC Iの全国偏差値】

将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県では年代が上がるほど高くなっていますが、三芳町では年代による傾向の差は大きくありません。

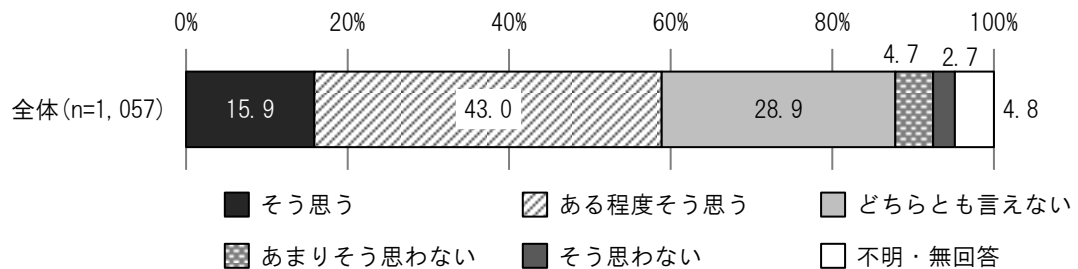
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	58.1	50.0
	29歳以下	46.7	57.6	47.0
	30～39歳	47.6	58.7	47.1
	40～49歳	48.7	57.9	48.6
	50～59歳	50.0	56.7	50.6
	60～69歳	53.0	59.6	53.5
	70歳以上	56.1	57.3	56.3

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

E. 町内が過去から受け継いできた伝統を受け継いでいくべきだ × 年代別の項目
(単数回答)

町内が過去から受け継いできた伝統を受け継いでいくべきだと思うかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が43.0%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が28.9%、「そう思う」が15.9%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

町内が過去から受け継いできた伝統を受け継いでいくべきだと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国と比較して全ての年代で高くなっています。全国・埼玉県・三芳町はともに年代が上がるほど高くなる傾向がみられますが、三芳町は低い年代でも偏差値が50を上回っています。

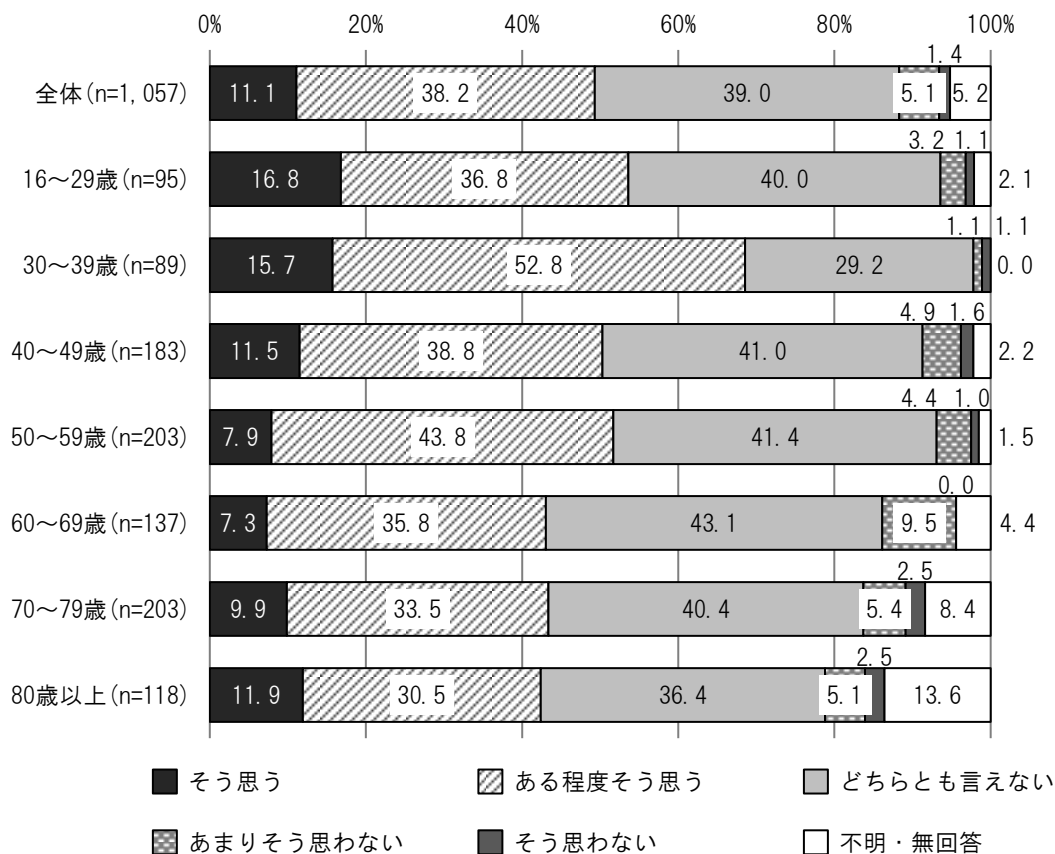
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	57.5	49.8
	29歳以下	48.3	54.9	48.3
	30～39歳	48.3	56.4	48.9
	40～49歳	49.2	57.0	49.1
	50～59歳	49.9	56.9	50.2
	60～69歳	51.8	59.8	50.9
	70歳以上	54.1	59.1	53.4

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

F. 伝統に縛られずに、新しい文化をつくるべきだ × 年代別の項目 (単数回答)

伝統に縛られずに、新しい文化をつくるべきだと思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が39.0%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が38.2%、「そう思う」が11.1%となっています。

年代別にみると、50歳代以下の区分では低い年代ほどそう思う割合が概ね高くなっています。



【LWC Iの全国偏差値】

伝統に縛られずに、新しい文化をつくるべきだと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。また、三芳町では29歳以下で特に高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	54.5	50.1
	29歳以下	48.6	56.7	48.5
	30~39歳	49.6	54.4	49.4
	40~49歳	49.8	54.3	50.0
	50~59歳	50.0	52.8	50.5
	60~69歳	50.9	53.4	51.3
	70歳以上	51.6	53.9	51.6

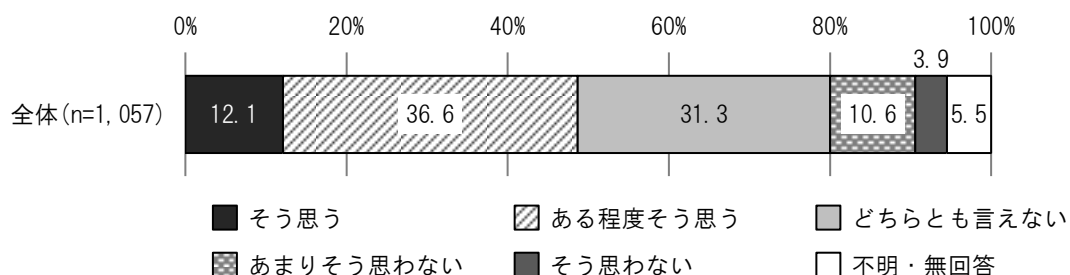
問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

G. 自慢できる自然景観がある × 年代別の項目

(単数回答)

自慢できる自然景観があると思うかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が 36.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 31.3%、「そう思う」が 12.1%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも概ね近い傾向となっています。(グラフ省略)



【LWC I の全国偏差値】

自慢できる自然景観があると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	53.4	47.5
	29歳以下	48.6	53.8	47.3
	30～39歳	49.0	53.8	46.1
	40～49歳	49.5	52.9	47.1
	50～59歳	49.8	52.9	47.7
	60～69歳	51.7	53.2	47.7
	70歳以上	52.0	53.3	49.9

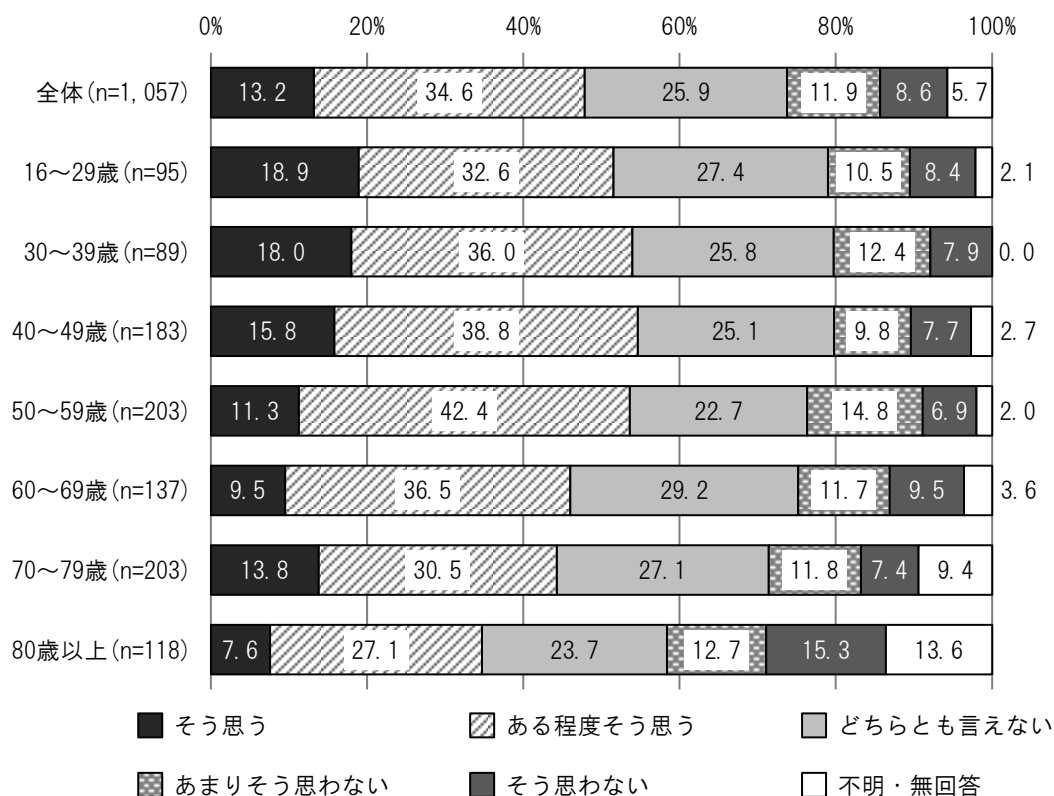
問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

H. 好きな時に好きな場所に移動できる × 年代別の項目

(単数回答)

好きな時に好きな場所に移動できると思うかについてみると、全体では「ある程度そう思う」が 34.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 25.9%、「そう思う」が 13.2%となっています。

年代別にみると、60～69 歳以上の区分で低い傾向にあります。



【地区別】

地区別にみると、藤久保・竹間沢・みよし台では「ある程度そう思う」が、上富・北永井では「どちらとも言えない」が最も多くなっています。上富では「そう思わない」が他の地区と比較して多い一方、「そう思う」も町全体を上回っており、二極化しています。

%		そう思う	ある程度そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	不明
地区別の項目	全体(n=1,057)	13.2	34.6	25.9	11.9	8.6	5.7
	上富地区(n=84)	14.3	23.8	26.2	13.1	17.9	4.8
	北永井地区(n=176)	8.0	28.4	34.1	10.8	10.8	8.0
	藤久保地区(n=583)	14.4	38.6	24.0	11.5	7.0	4.5
	竹間沢地区(n=137)	12.4	35.0	24.8	15.3	7.3	5.1
	みよし台地区(n=49)	20.4	42.9	18.4	12.2	4.1	2.0

【LWC I の全国偏差値】

好きな時に好きな場所に移動できると思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は 70 歳以上で全国・埼玉県を8ポイント程度下回っています。

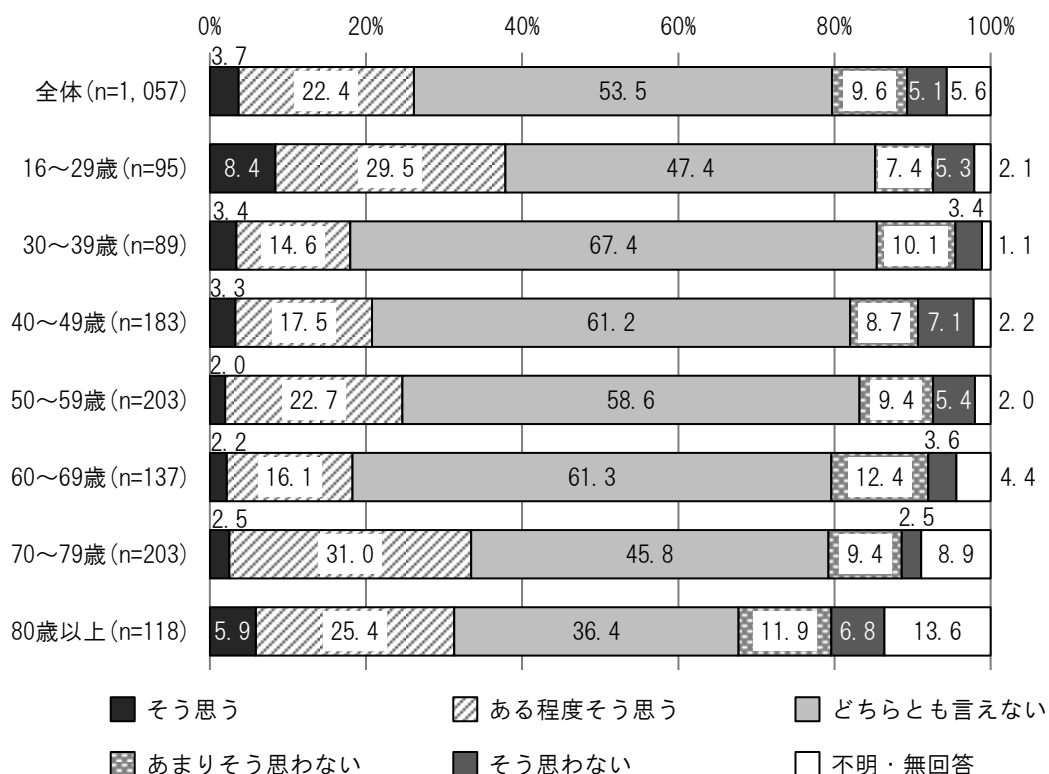
偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	48.9	49.6
	29歳以下	48.1	50.3	47.8
	30～39歳	47.8	50.2	47.1
	40～49歳	49.2	49.2	49.1
	50～59歳	50.2	48.1	49.6
	60～69歳	52.5	49.0	52.4
	70歳以上	53.7	45.4	53.3

問 14. あなたは三芳町について、次のように思いますか。

I. 住んでいる地域で、介護・福祉施設のサービスが受けやすい × 年代別の項目
(単数回答)

介護・福祉施設のサービスが受けやすいと思うかについてみると、全体では「どちらとも言えない」が 53.5%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が 22.4%、「あまりそう思わない」が 9.6%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳><70～79 歳><80 歳以上>では、「ある程度そう思う」が3割前後と比較的少なくなっています。



【LWC I の全国偏差値】

介護・福祉施設のサービスが受けやすいと思うかについて、年代ごとの偏差値を全国・埼玉県と比較すると、三芳町は全国・埼玉県と比較して全ての年代で高くなっています。

偏差値		全国 (n=33,610)	三芳町 (n=1,039)	埼玉県 (n=2,032)
年代別の項目	全体	50.0	73.0	49.4
	29歳以下	51.3	73.1	50.9
	30～39歳	49.8	71.8	49.2
	40～49歳	49.3	72.5	49.1
	50～59歳	49.4	71.7	49.0
	60～69歳	50.2	74.8	48.3
	70歳以上	50.4	73.5	49.7

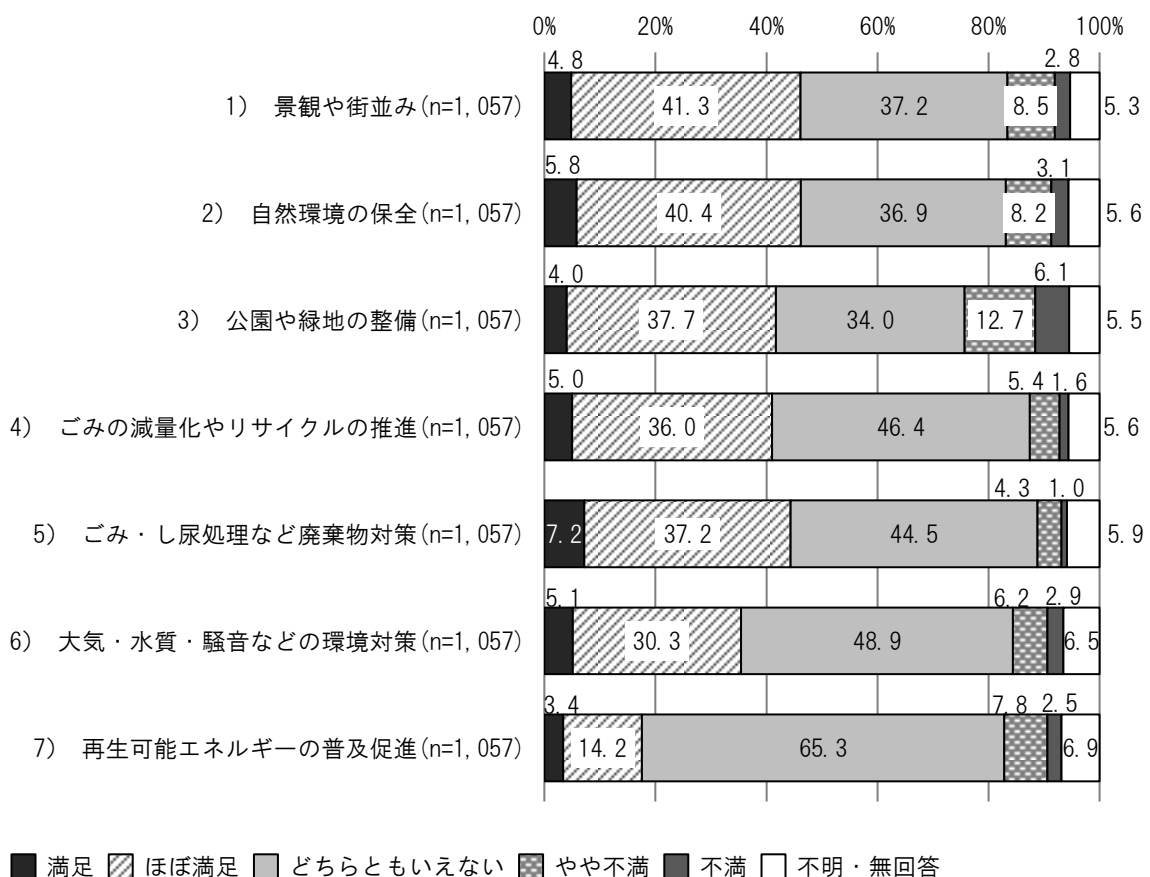
(3) 町の現状についての満足度

問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【環境】 (単数回答)

環境に関する施策満足度についてみると、<3 公園や緑地の整備>で「不満」「やや不満」が他の施策に比べやや多くなっています。

また、<7 再生可能エネルギーの普及促進>では、「ほぼ満足」「満足」が少なく、「どちらともいえない」が多くなっています。



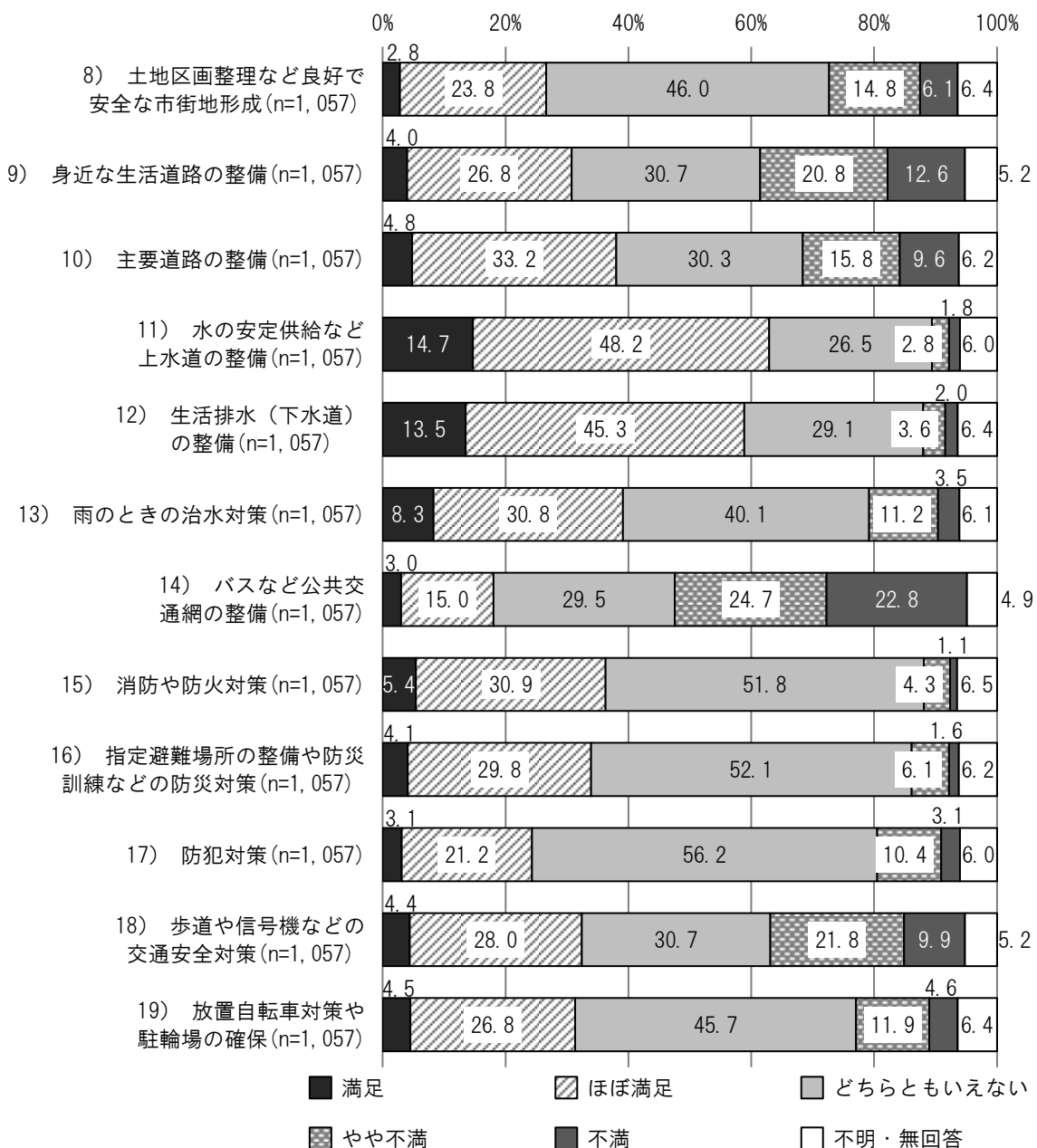
問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【都市整備・安全対策】

(単数回答)

都市整備・安全対策に関する施策満足度についてみると、<14 バスなど公共交通網の整備>では、「不満」「やや不満」が多くなっています。

<11 水の安定供給など上水道の整備><12 生活排水(下水道)の整備>では、「ほぼ満足」「満足」が多くなっています。

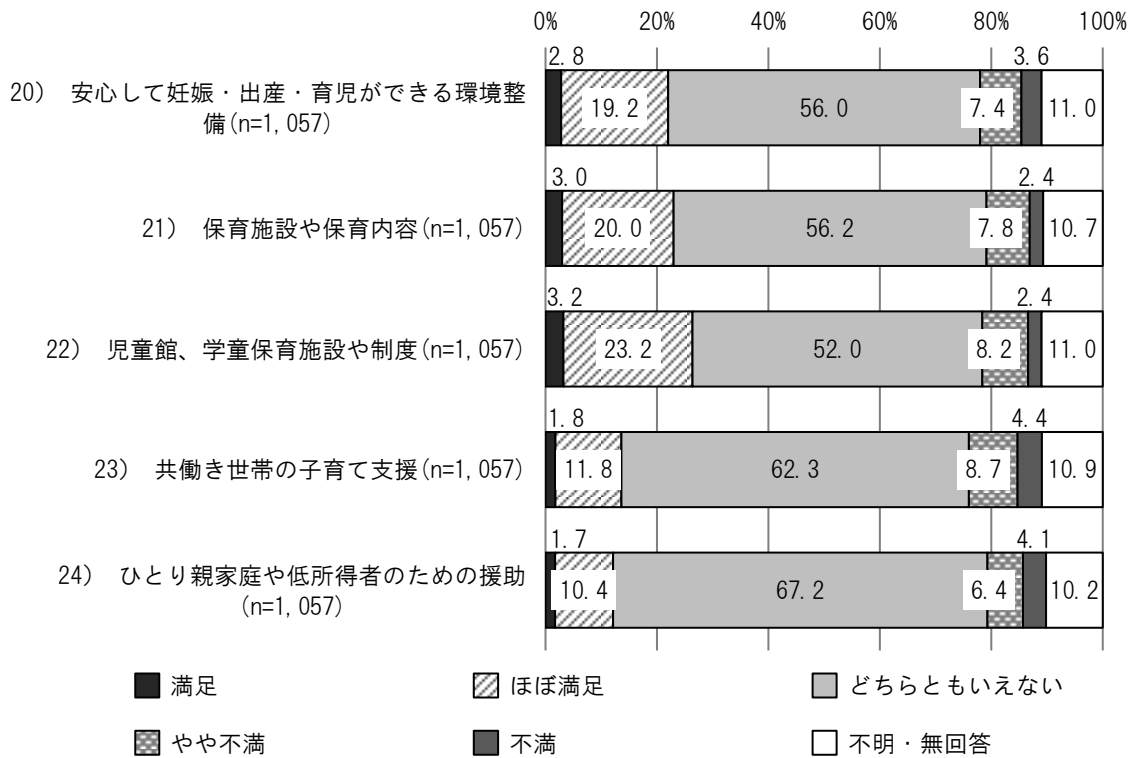


問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【子育て支援】

(単数回答)

子育て支援に関する施策満足度についてみると、<23 共働き世帯の子育て支援><24 ひとり親家庭や低所得者のための援助>では、「ほぼ満足」「満足」が少なく、「どちらともいえない」が多くなっています。

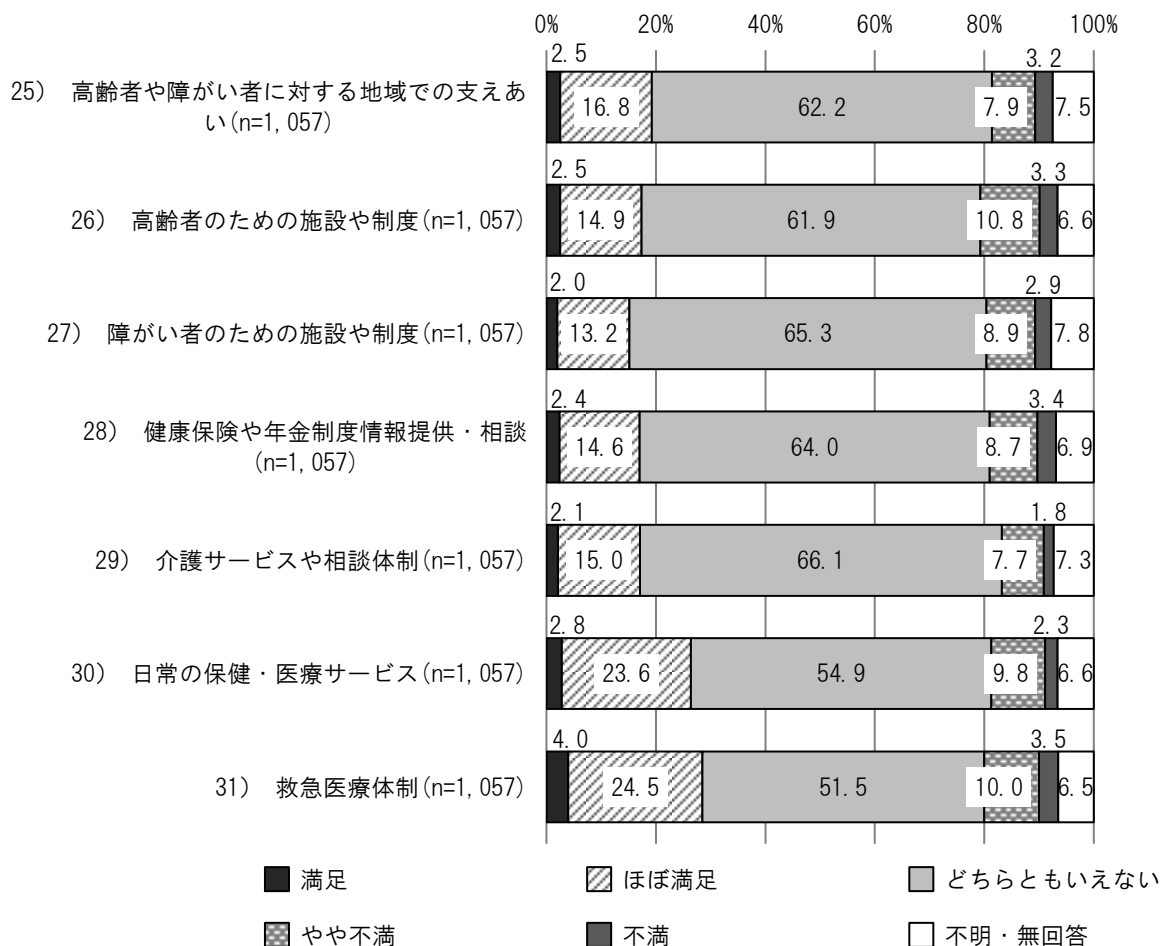


問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【保健福祉】

(単数回答)

保健福祉に関する施策満足度についてみると、いずれの施策でも「どちらともいえない」が5割以上となっています。ただし、日常の保健・医療サービスと救急医療体制に対する満足度は比較的高くなっています。



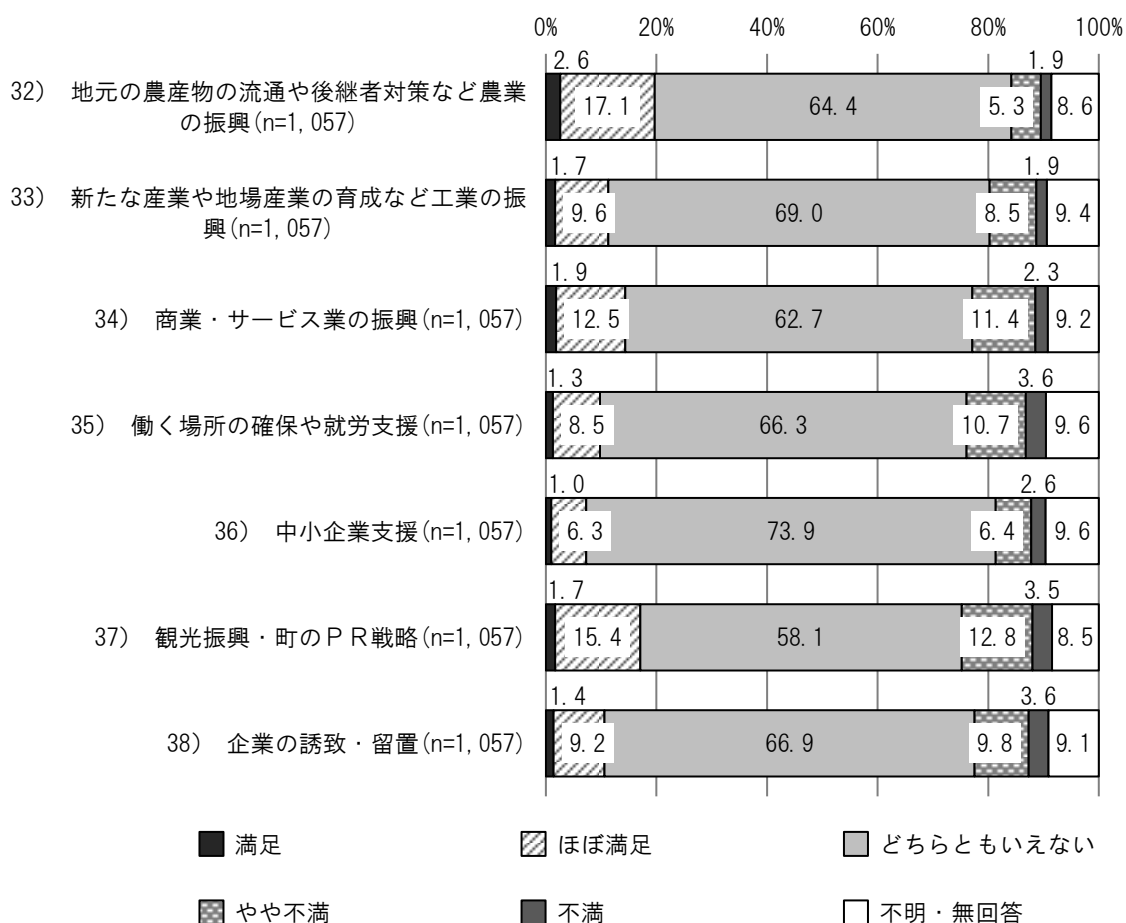
問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【産業経済】

(単数回答)

産業経済に関する施策満足度についてみると、〈32 地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興〉では、「ほぼ満足」「満足」が他の施策に比べやや多くなっています。

また、〈37 観光振興・町のPR戦略〉では、「不満」「やや不満」と「ほぼ満足」「満足」の両方が比較的多くなっています。

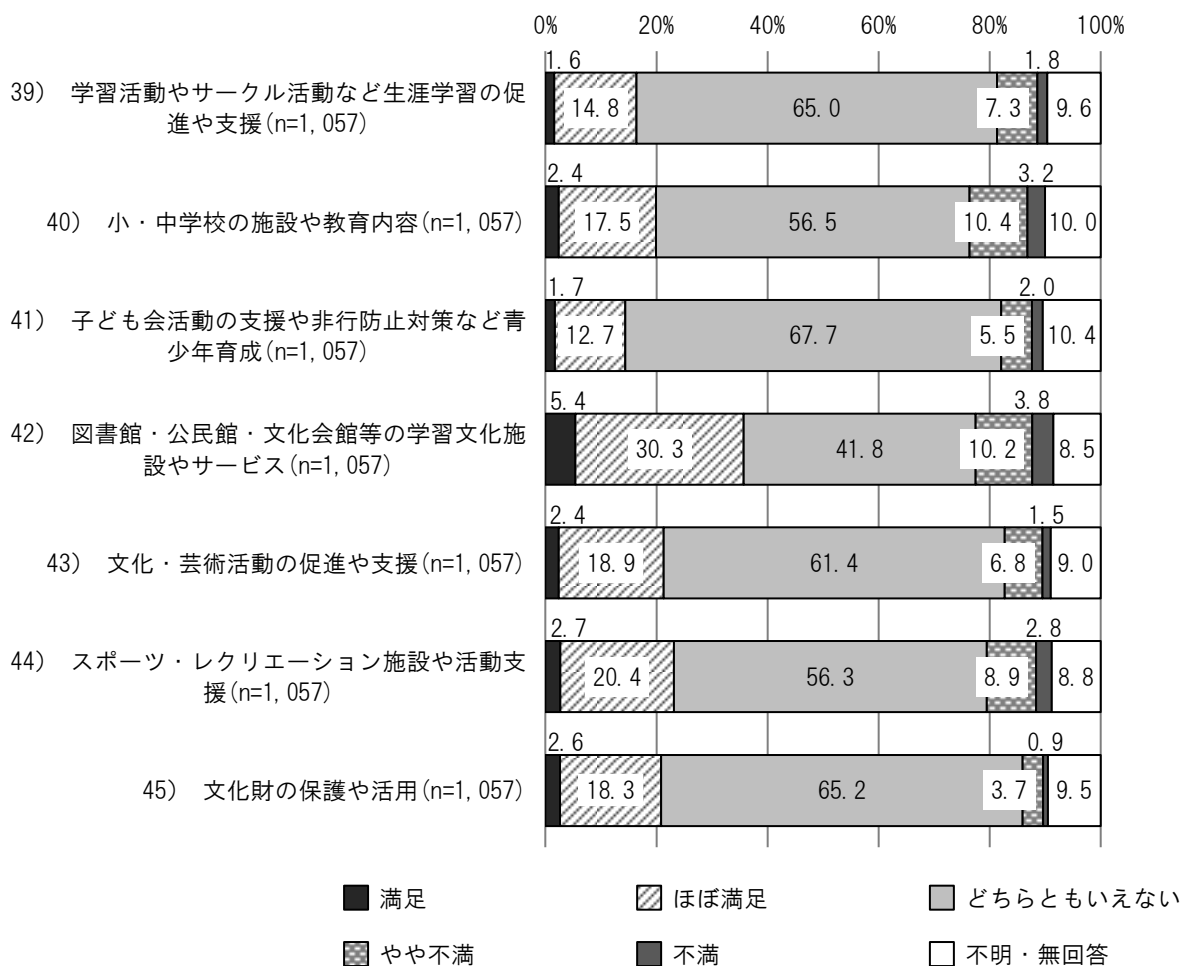


問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【教育・文化】

(単数回答)

教育・文化に関する施策満足度についてみると、<42 図書館・公民館・文化会館等の学習文化施設やサービス>では、「ほぼ満足」「満足」が比較的多くなっています。

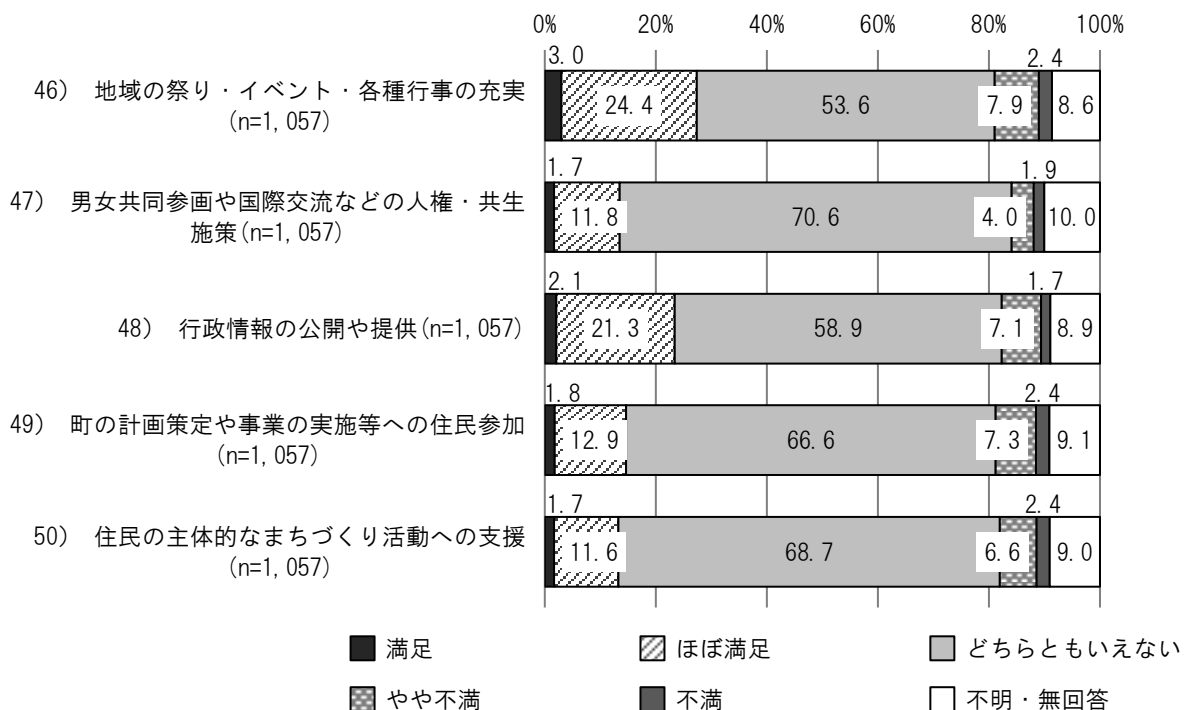


問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【コミュニティ・共生社会】

(単数回答)

コミュニティ・共生社会に関する施策満足度についてみると、<46 地域の祭り・イベント・各種行事の充実>では、「ほぼ満足」「満足」が比較的多くなっています。



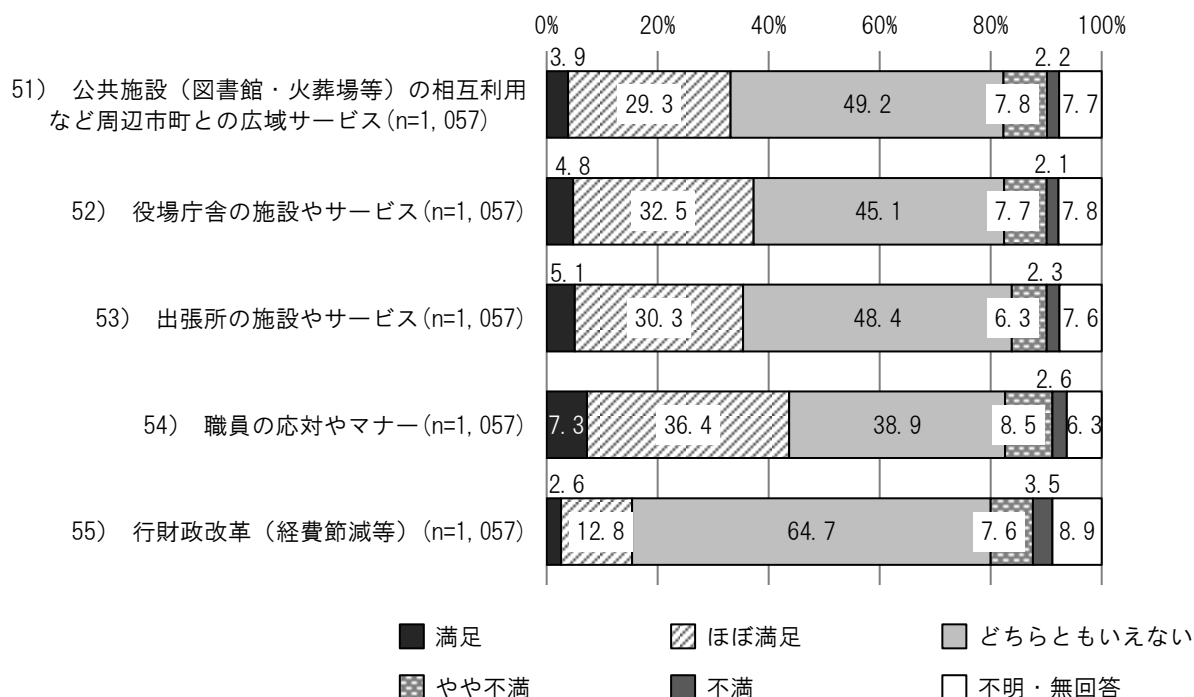
問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【行財政】

(単数回答)

行財政に関する施策満足度についてみると、<51 公共施設(図書館・火葬場等)の相互利用など周辺市町との広域サービス><52 役場庁舎の施設やサービス><53 出張所の施設やサービス><54 職員の対応やマナー>では、いずれも「ほぼ満足」が3割前後からそれ以上となっています。

<55 行財政改革(経費節減等)>では、「どちらともいえない」が64.7%と多くなっています。



問 15. あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次のような施策項目についてどの程度満足していますか。

【地区別で傾向がみられた施策項目を抜粋】

8) 土地区画整理など良好で安全な市街地形成については、藤久保・みよし台で「ほぼ満足」が3割近くと多い一方、竹間沢では「不満」が1割台と多くなっています。

8) 土地区画整理など良好で安全な市街地形成		満足	ほぼ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	不明・無回答
地区別 の項目	全体(n=1,057)	2.8	23.8	46.0	14.8	6.1	6.4
	上富地区(n=84)	3.6	14.3	56.0	14.3	3.6	8.3
	北永井地区(n=176)	0.6	14.2	54.5	17.0	5.7	8.0
	藤久保地区(n=583)	3.8	29.0	40.1	15.6	5.8	5.7
	竹間沢地区(n=137)	0.7	19.7	52.6	10.2	11.7	5.1
	みよし台地区(n=49)	2.0	28.6	51.0	10.2	4.1	4.1

14) バスなど公共交通網の整備については、藤久保で「ほぼ満足」が 18.5%と他の地区と比較して多い一方、上富・竹間沢では「不満」が3割以上となっています。

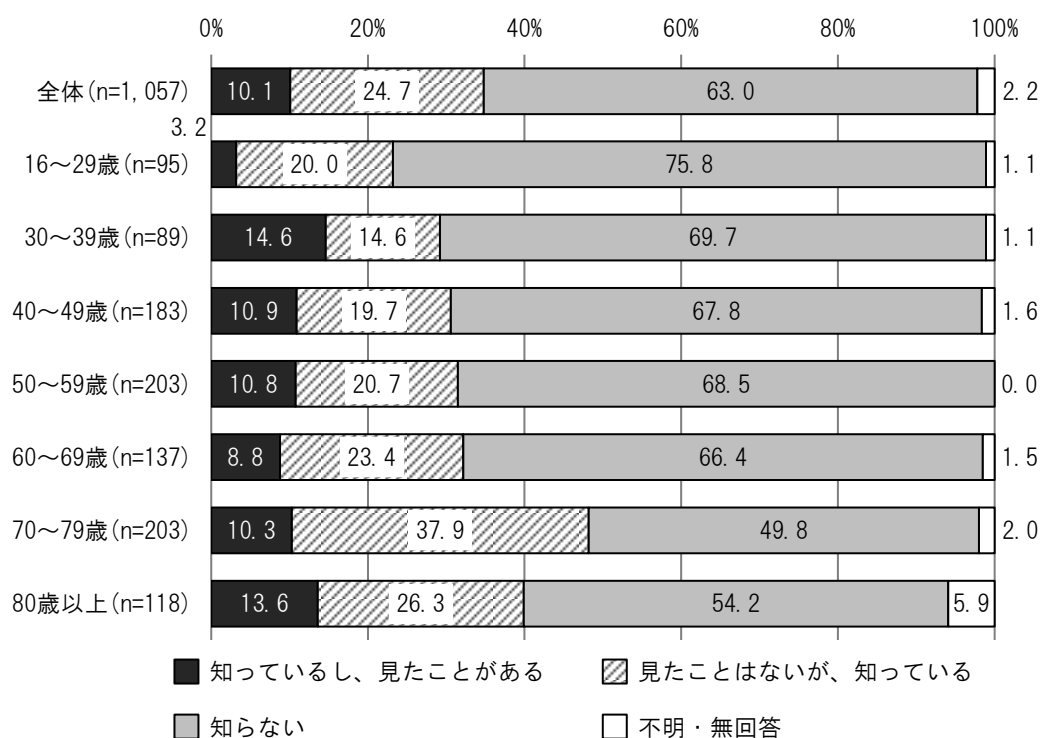
14) バスなど公共交通網の整備		満足	ほぼ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	不明・無回答
地区別 の項目	全体(n=1,057)	3.0	15.0	29.5	24.7	22.8	4.9
	上富地区(n=84)	3.6	9.5	22.6	25.0	32.1	7.1
	北永井地区(n=176)	2.3	12.5	29.0	21.6	27.3	7.4
	藤久保地区(n=583)	3.8	18.5	29.3	25.9	18.4	4.1
	竹間沢地区(n=137)	1.5	7.3	32.8	24.8	30.7	2.9
	みよし台地区(n=49)	2.0	12.2	34.7	22.4	26.5	2.0

(4) 町政運営について

問 16. あなたは、三芳町の「総合計画（基本構想・基本計画）」をご存知でしたか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。 × 年代別の項目 （単数回答）

三芳町の「総合計画（基本構想・基本計画）」を知っているかについてみると、全体では「知らない」が63.0%と最も多く、次いで「見たことはないが、知っている」が24.7%、「知っているし、見たことがある」が10.1%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳>では、「知らない」が75.8%と他の年代に比べて多く、「知っているし、見たことがある」が3.2%と少なくなっています。



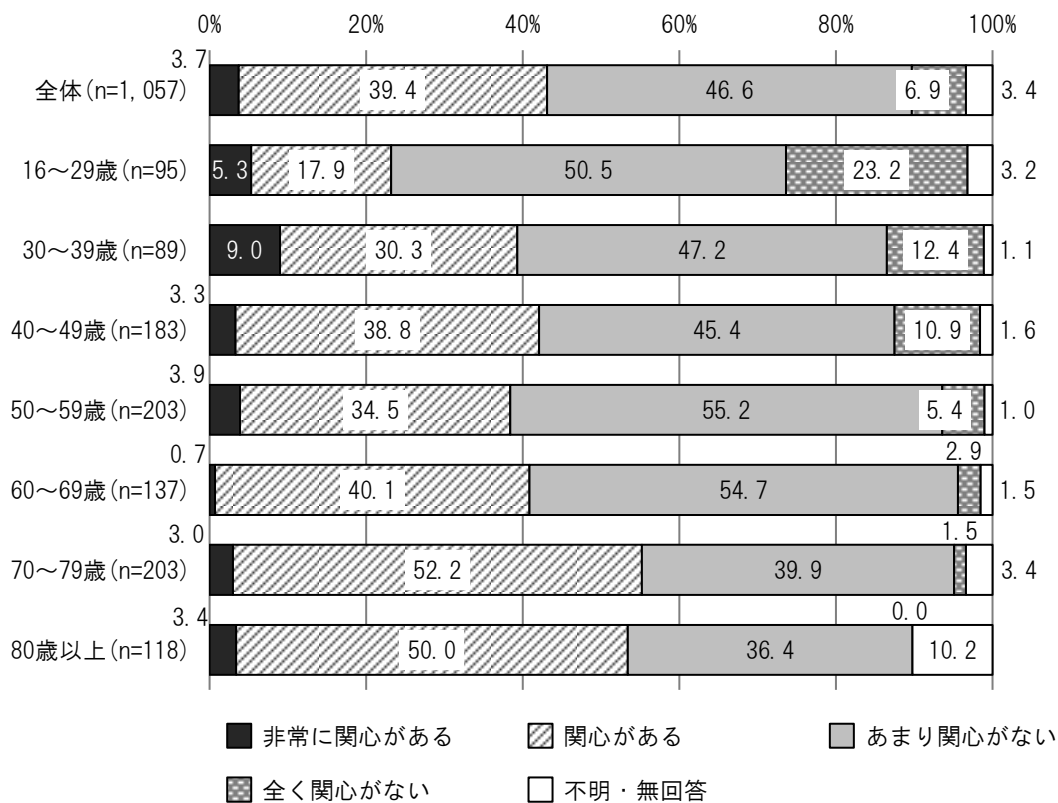
問 17. あなたは町政に関心がありますか。次の中から、1つだけ選んで○をつけてください。

× 年代別の項目

(単数回答)

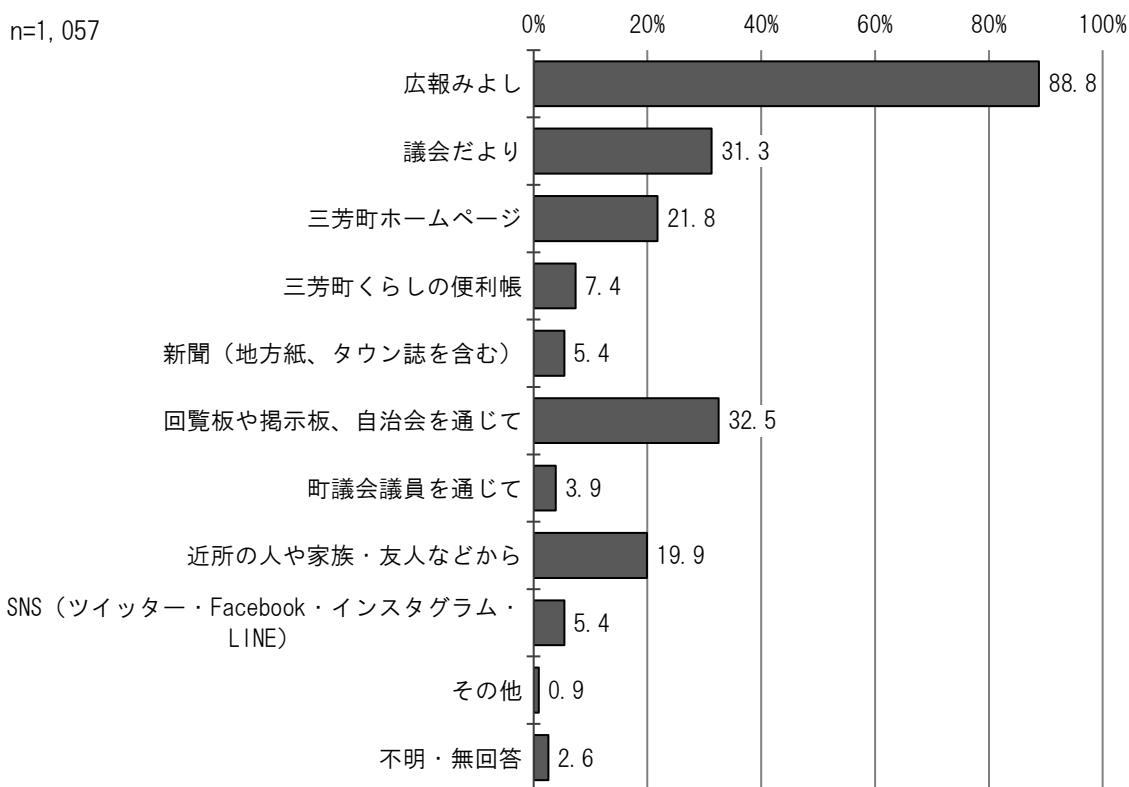
町政に関心があるかについてみると、全体では「あまり関心がない」が 46.6%と最も多く、次いで「関心がある」が 39.4%、「全く関心がない」が 6.9%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳>では、特に関心が低い傾向にあり、一方で<70～79 歳><80 歳以上>では関心が高い傾向にあります。



問 18. あなたは、町政や町の行事などについて、どこから情報を得ていますか。次の中からいくつかを選んで、番号に○をつけてください。(複数回答)

町政や町の行事などについて、どこから情報を得ているかについてみると、全体では「広報みよし」が 88.8%と最も多く、次いで「回覧板や掲示板、自治会を通じて」が 32.5%、「議会だより」が 31.3%となっています。



【年代別】

町政や町の行事などについて、どこから情報を得ているかについて年代別にみると、「広報みよし」はいずれの年代でも高くなっていますが、〈16～29 歳〉では6割台にとどまっています。

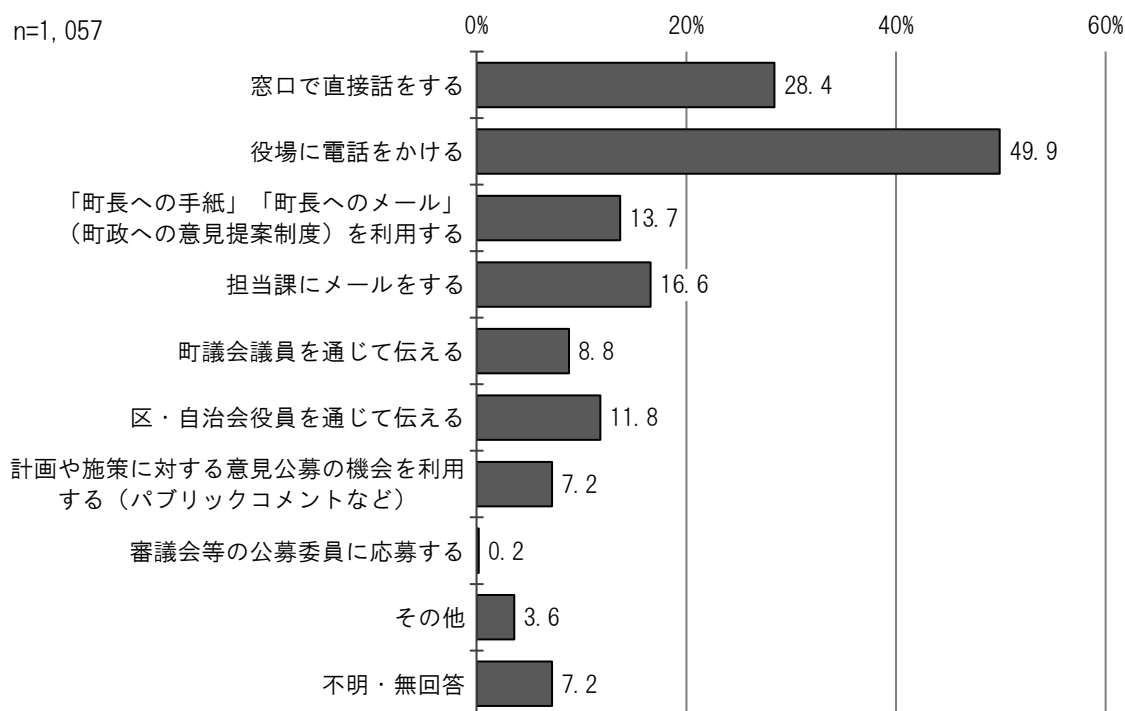
「議会だより」「回覧板や掲示板、自治会を通じて」については年代が上がるほど多い傾向にあります。

「SNS」は〈30～39 歳〉で 15.7%と一定数見られるものの、〈16～29 歳〉では 7.4%とこれより低くなっています。

%		広報みよし	議会だより	三芳町ホームページ	三芳町くらしの便利帳	回覧板や掲示板、自治会を通じて	近所の人や家族・友人などから	SNS (Twitter・Facebook・Instagram・LINE)
年代別の項目	全体(n=1,057)	88.8	31.3	21.8	7.4	32.5	19.9	5.4
	16～29歳(n=95)	68.4	7.4	14.7	1.1	18.9	28.4	7.4
	30～39歳(n=89)	86.5	23.6	24.7	3.4	23.6	27.0	15.7
	40～49歳(n=183)	91.3	28.4	27.3	4.4	24.6	17.5	9.3
	50～59歳(n=203)	92.6	28.6	28.6	3.4	25.6	15.3	4.4
	60～69歳(n=137)	95.6	32.1	22.6	12.4	33.6	16.1	5.8
	70～79歳(n=203)	91.6	45.8	17.7	13.8	53.2	26.6	1.0
	80歳以上(n=118)	89.0	36.4	11.0	10.2	39.0	14.4	-

問 19. あなたが、ご自分の意向を町政に伝える場合、どのような方法を選びますか。次の中からいくつでも選んで、番号に○をつけてください。(複数回答)

意向を町政に伝える方法についてみると、全体では「役場に電話をかける」が 49.9%と最も多く、次いで「窓口で直接話をする」が 28.4%、「担当課にメールをする」が 16.6%となっています。



【年代別】

意向を町政に伝える方法について年代別にみると、「役場に電話をかける」は全年代で多く、また、年代が上がるほど多くなる傾向がみられます。

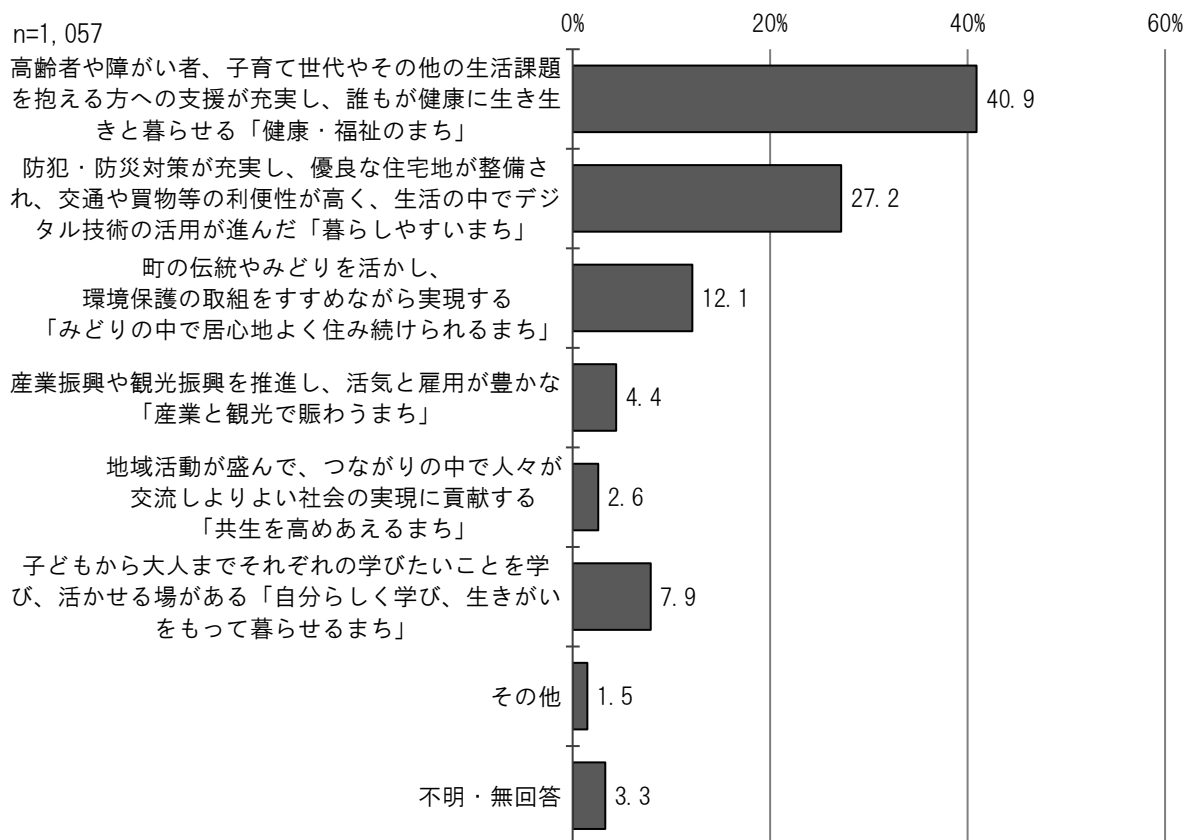
「担当課にメールをする」は年代が下がるほど多くなる傾向にあります。

「窓口で直接話をする」は年代が上がるほど多くなる傾向にあります。

%		窓口で直接話をする	役場に電話をかける	「町長への手紙」「町長へのメール」(町政への意見提案制度)を利用する	担当課にメールをする	町議会議員を通じて伝える	区・自治会役員を通じて伝える	計画や施策に対する意見公募の機会を利用する (パブリックコメントなど)
年代別の項目	全体(n=1,057)	28.4	49.9	13.7	16.6	8.8	11.8	7.2
	16~29歳(n=95)	13.7	30.5	16.8	18.9	5.3	1.1	17.9
	30~39歳(n=89)	18.0	46.1	19.1	27.0	4.5	5.6	9.0
	40~49歳(n=183)	19.7	44.8	17.5	24.0	7.7	9.8	12.6
	50~59歳(n=203)	25.1	46.8	19.2	19.7	5.4	8.4	4.9
	60~69歳(n=137)	29.2	49.6	11.7	13.9	8.8	19.0	4.4
	70~79歳(n=203)	42.9	61.1	8.9	8.4	14.8	21.2	3.4
	80歳以上(n=118)	42.4	63.6	3.4	6.8	10.2	11.9	1.7

問 20. 三芳町のまちづくりの方向性については、どのようにお考えでしょうか。特に力を入れていくべきものとして、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで、○をつけてください。 (単数回答)

三芳町のまちづくりの方向性についてみると、全体では「健康・福祉のまち」が40.9%と最も多く、次いで「暮らしやすいまち」が27.2%、「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」が12.1%となっています。



【年代別】

三芳町のまちづくりの方向性について年代別にみると、「健康・福祉のまち」については年代が上がるほど多くなる傾向にあり、「暮らしやすいまち」については概ね年代が下がるほど多くなる傾向にあります。

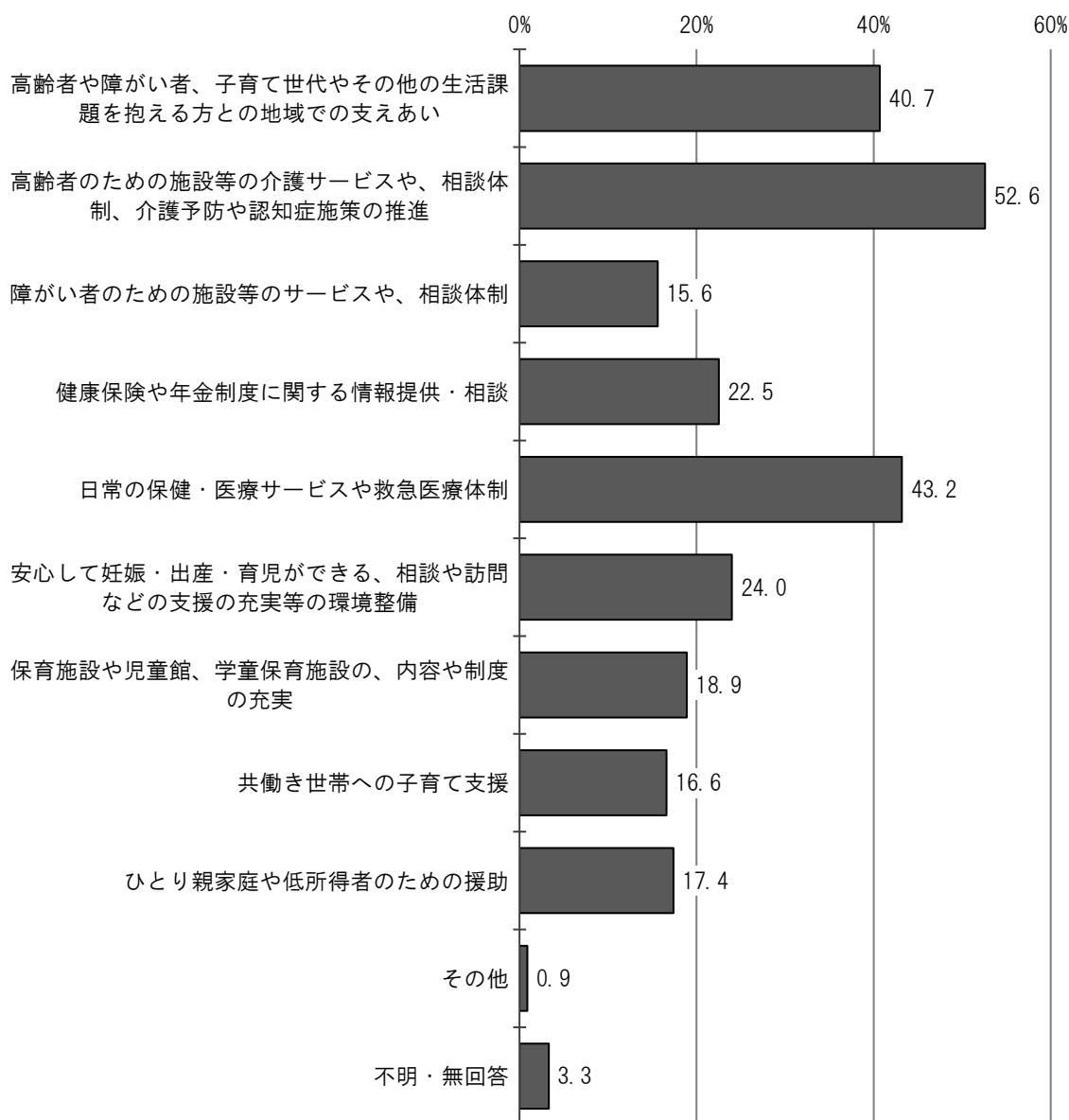
<16～29歳>では、「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」が他の年代に比べ多くなっています。

%		「健康・福祉のまち」	「暮らしやすいまち」	「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」	「産業と観光で賑わうまち」	「共生を高めあえるまち」	「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」	その他
年代別の項目	全体(n=1,057)	40.9	27.2	12.1	4.4	2.6	7.9	1.5
	16～29歳(n=95)	21.1	30.5	15.8	6.3	3.2	17.9	2.1
	30～39歳(n=89)	33.7	40.4	10.1	3.4	-	12.4	-
	40～49歳(n=183)	30.1	35.5	10.9	7.1	2.7	10.4	1.1
	50～59歳(n=203)	38.4	32.5	13.8	5.4	1.5	5.4	2.0
	60～69歳(n=137)	44.5	27.7	11.7	0.7	2.2	8.0	2.2
	70～79歳(n=203)	54.7	17.7	10.8	3.9	3.9	3.9	1.5
	80歳以上(n=118)	52.5	13.6	13.6	3.4	3.4	3.4	1.7

問 21. 高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方への支援が充実し、誰もが健康に生き生きと暮らせる「健康・福祉のまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。（複数回答）

「健康・福祉のまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「高齢者のための施設等の介護サービスや、相談体制、介護予防や認知症施策の推進」が 52.6%と最も多く、次いで「日常の保健・医療サービスや救急医療体制」が 43.2%、「高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方との地域での支えあい」が 40.7%となっています。

n=1,057



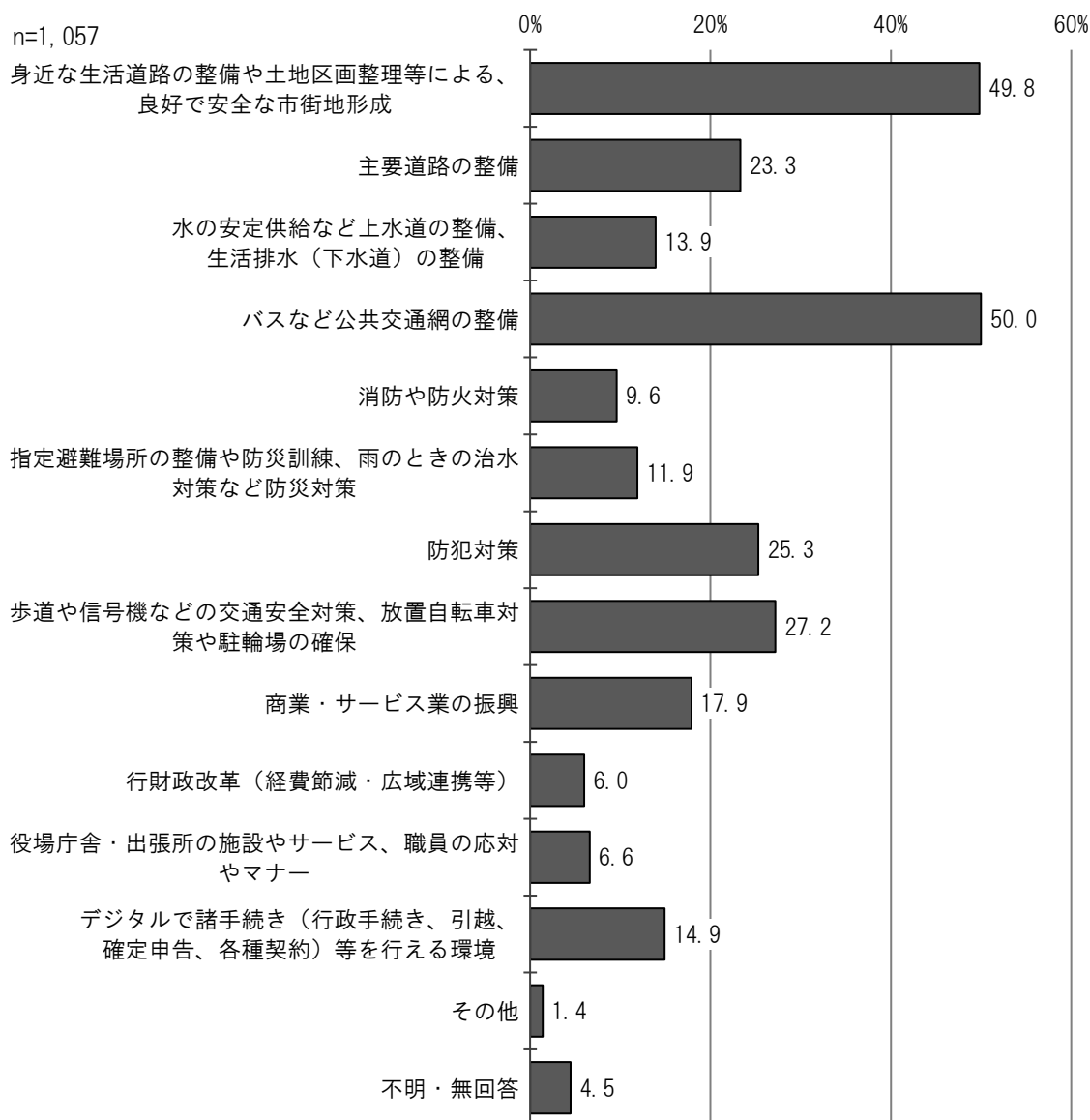
問 21. 高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方への支援が充実し、誰もが健康に生き生きと暮らせる「健康・福祉のまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。 × 年代別の項目 (複数回答)

「健康・福祉のまち」の実現に向けて重要だと思う施策について年代別にみると、
 <16～29 歳><30～39 歳>では、「安心して妊娠・出産・育児ができる、相談や訪問などの支援の充実等の環境整備」「保育施設や児童館、学童保育施設の、内容や制度の充実」が比較的多くなっています。
 一方で、60 歳以上の区分では、「高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方との地域での支えあい」「高齢者のための施設等の介護サービスや、相談体制、介護予防や認知症施策の推進」が多くなっています。

%		高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方との地域での支えあい	高齢者のための施設等の介護サービスや、相談体制、介護予防や認知症施策の推進	障がい者のための施設等のサービスや、相談体制	健康保険や年金制度に関する情報提供・相談	日常の保健・医療サービスや救急医療体制	安心して妊娠・出産・育児ができる、相談や訪問などの支援の充実等の環境整備	保育施設や児童館、学童保育施設の、内容や制度の充実
年代別の項目	全体(n=1,057)	40.7	52.6	15.6	22.5	43.2	24.0	18.9
	16～29歳(n=95)	34.7	33.7	20.0	15.8	33.7	38.9	26.3
	30～39歳(n=89)	29.2	24.7	9.0	14.6	39.3	44.9	42.7
	40～49歳(n=183)	33.9	35.5	18.0	18.6	47.0	27.3	29.0
	50～59歳(n=203)	35.0	62.1	17.7	26.1	45.8	26.1	15.3
	60～69歳(n=137)	47.4	59.1	8.0	31.4	48.2	20.4	13.9
	70～79歳(n=203)	51.7	69.0	17.7	22.2	42.9	14.3	10.8
	80歳以上(n=118)	50.8	64.4	16.1	20.3	40.7	11.9	8.5
%		共働き世帯への子育て支援	ひとり親家庭や低所得者のための援助	その他	不明・無回答			
年代別の項目	全体(n=1,057)	16.6	17.4	0.9	3.3			
	16～29歳(n=95)	24.2	23.2	-	2.1			
	30～39歳(n=89)	36.0	14.6	-	2.2			
	40～49歳(n=183)	27.3	16.4	2.2	2.7			
	50～59歳(n=203)	13.3	11.3	2.0	1.5			
	60～69歳(n=137)	5.8	13.9	-	2.9			
	70～79歳(n=203)	9.4	21.7	1.0	2.5			
	80歳以上(n=118)	11.0	22.9	-	7.6			

問 22. 防犯・防災対策が充実し、優良な住宅地が整備され、交通や買物等の利便性が高く、生活の中でデジタル技術の活用が進んだ「暮らしやすいまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)

「暮らしやすいまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「バスなど公共交通網の整備」が 50.0%と最も多く、次いで「身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成」が 49.8%、「歩道や信号機などの交通安全対策、放置自転車対策や駐輪場の確保」が 27.2%となっています。



問 22. 防犯・防災対策が充実し、優良な住宅地が整備され、交通や買物等の利便性が高く、生活の中でデジタル技術の活用が進んだ「暮らしやすいまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。 × 年代別の項目 (複数回答)

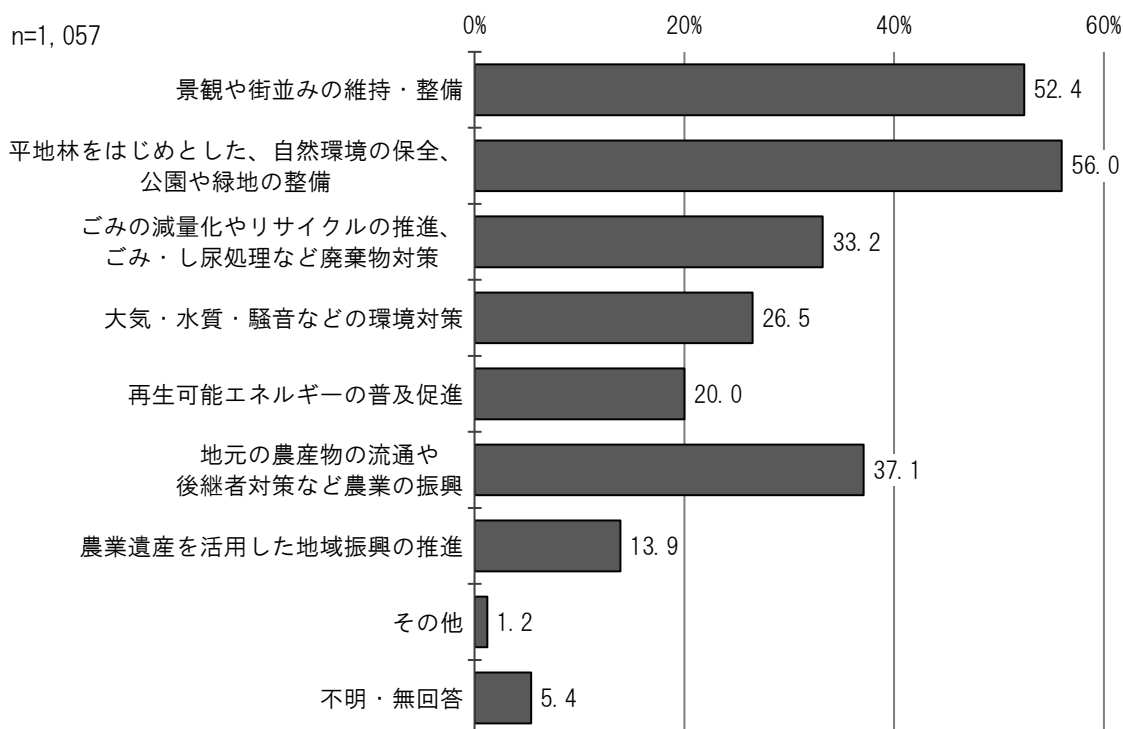
「暮らしやすいまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、年代別にみると、「バスなど公共交通網の整備」「身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成」はいずれの年代でも多くなっています。

「商業・サービス業の振興」「デジタルで諸手続き等を行える環境」については、年代が下がるほど多くなる傾向にあります。

%		身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成	主要道路の整備	水の安定供給など上水道の整備、生活排水（下水道）の整備	バスなど公共交通網の整備	消防や防火対策	指定避難場所の整備や防災訓練、雨のときの治水対策など防災対策	防犯対策
年代別の項目	全体(n=1,057)	49.8	23.3	13.9	50.0	9.6	11.9	25.3
	16～29歳(n=95)	45.3	30.5	9.5	51.6	10.5	9.5	25.3
	30～39歳(n=89)	49.4	23.6	11.2	49.4	5.6	10.1	31.5
	40～49歳(n=183)	47.5	22.4	13.1	53.0	4.9	7.7	27.3
	50～59歳(n=203)	49.3	25.1	11.8	48.8	9.9	10.8	28.1
	60～69歳(n=137)	54.0	24.1	16.1	43.1	13.1	11.7	20.4
	70～79歳(n=203)	55.7	21.2	15.3	50.7	8.4	17.2	25.1
	80歳以上(n=118)	47.5	19.5	19.5	54.2	16.9	16.9	22.0
%		歩道や信号機などの交通安全対策、放置自転車対策や駐輪場の確保	商業・サービス業の振興	行財政改革（経費節減・広域連携等）	役場庁舎・出張所の施設やサービス、職員の対応やマナー	デジタルで諸手続き（行政手続き、引越、確定申告、各種契約）等を行える環境	その他	不明・無回答
年代別の項目	全体(n=1,057)	27.2	17.9	6.0	6.6	14.9	1.4	4.5
	16～29歳(n=95)	21.1	22.1	5.3	4.2	23.2	-	2.1
	30～39歳(n=89)	39.3	25.8	6.7	3.4	23.6	-	2.2
	40～49歳(n=183)	29.5	25.1	3.3	3.3	21.3	1.6	2.2
	50～59歳(n=203)	28.1	21.2	5.4	8.4	14.8	3.4	2.0
	60～69歳(n=137)	29.9	12.4	7.3	6.6	10.9	0.7	6.6
	70～79歳(n=203)	20.2	12.3	7.4	9.4	11.3	1.0	5.4
	80歳以上(n=118)	25.4	7.6	6.8	6.8	2.5	1.7	8.5

問 23. 町の伝統やみどりを活かし、環境保護の取組をすすめながら実現する「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。（複数回答）

「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備」が 56.0%と最も多く、次いで「景観や街並みの維持・整備」が 52.4%、「地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興」が 37.1%となっています。



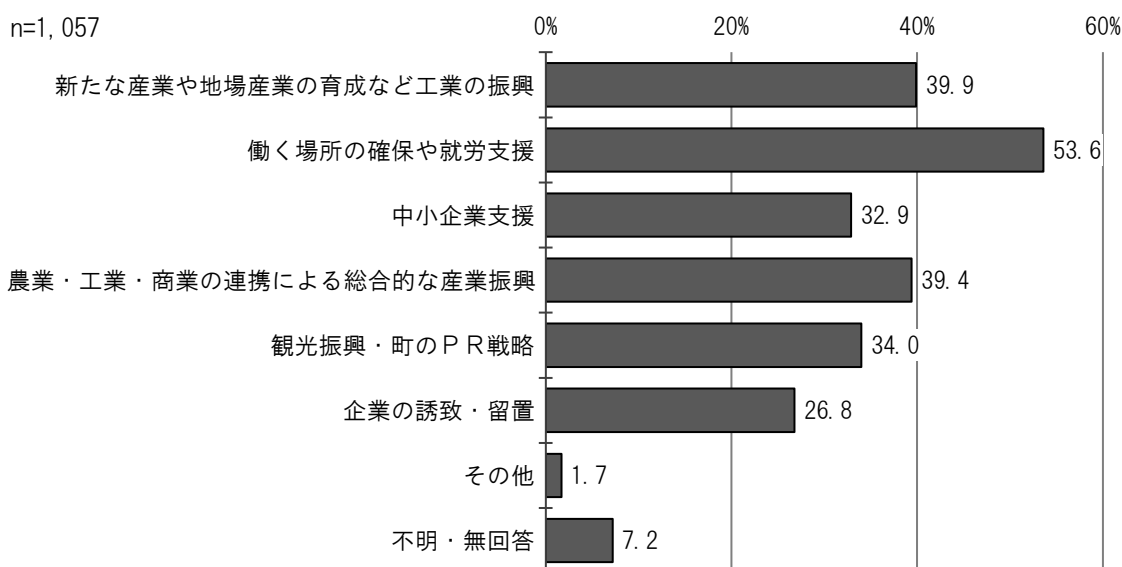
【年代別】

年代別にみると、「農業遺産を活用した地域振興の推進」については年代が下がるほど多くなる傾向にあります。

年代別の項目	%	施策						
		景観や街並みの維持・整備	平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備	ごみの減量化やリサイクルの推進、ごみ・し尿処理など廃棄物対策	大気・水質・騒音などの環境対策	再生可能エネルギーの普及促進	地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興	農業遺産を活用した地域振興の推進
全体(n=1,057)		52.4	56.0	33.2	26.5	20.0	37.1	13.9
16～29歳(n=95)		53.7	40.0	35.8	26.3	18.9	34.7	25.3
30～39歳(n=89)		51.7	56.2	31.5	20.2	22.5	41.6	22.5
40～49歳(n=183)		55.2	62.8	27.3	29.0	21.9	32.2	15.8
50～59歳(n=203)		56.2	55.7	30.0	29.1	18.2	37.4	11.8
60～69歳(n=137)		46.7	59.1	38.0	25.5	21.2	44.5	8.0
70～79歳(n=203)		52.2	59.6	36.0	24.6	22.2	38.4	10.8
80歳以上(n=118)		52.5	51.7	40.7	28.0	15.3	33.1	9.3

問 24. 産業振興や観光振興を推進し、活気と雇用が豊かな「産業と観光で賑わうまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。(複数回答)

「産業と観光で賑わうまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「働く場所の確保や就労支援」が 53.6%と最も多く、次いで「新たな産業や地場産業の育成など工業の振興」が 39.9%、「農業・工業・商業の連携による総合的な産業振興」が 39.4%となっています。



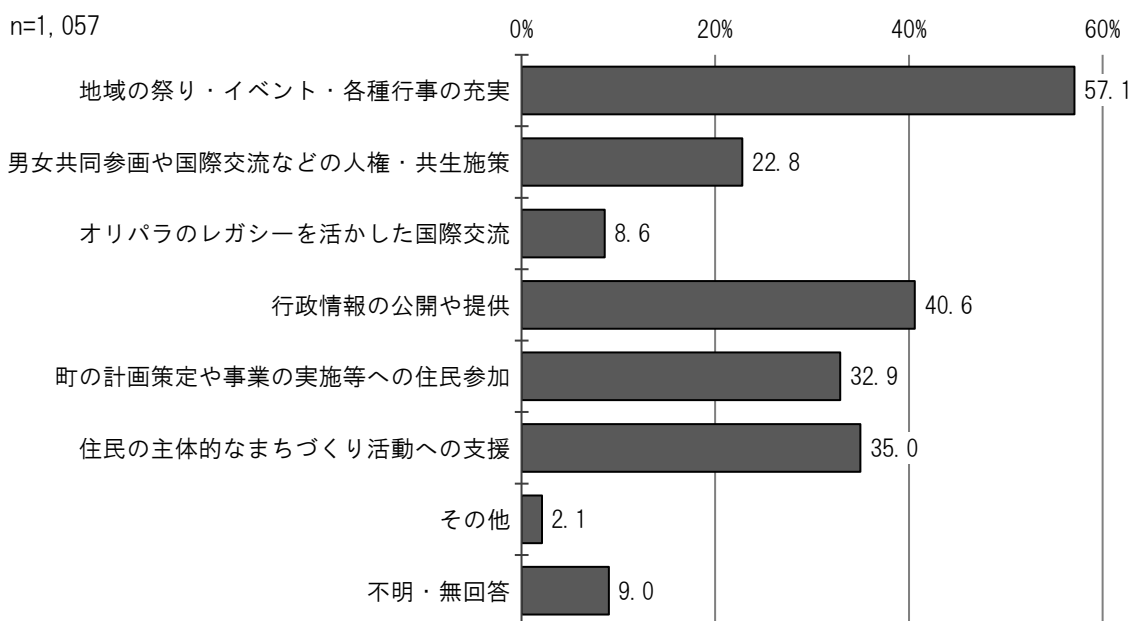
【年代別】

年代別にみると、いずれの年代でも「働く場所の確保や就労支援」が最も多くなっています。

%		新たな産業や地場産業の育成など工業の振興	働く場所の確保や就労支援	中小企業支援	農業・工業・商業の連携による総合的な産業振興	観光振興・町のPR戦略	企業の誘致・留置	その他
年代別の項目	全体(n=1,057)	39.9	53.6	32.9	39.4	34.0	26.8	1.7
	16~29歳(n=95)	37.9	54.7	33.7	42.1	45.3	18.9	3.2
	30~39歳(n=89)	40.4	52.8	40.4	37.1	51.7	32.6	-
	40~49歳(n=183)	42.6	53.6	39.3	29.0	34.4	33.3	2.2
	50~59歳(n=203)	36.5	57.6	35.0	33.5	30.5	31.5	1.5
	60~69歳(n=137)	38.0	59.9	31.4	52.6	25.5	22.6	-
	70~79歳(n=203)	44.8	49.8	26.1	44.8	35.0	26.1	2.0
	80歳以上(n=118)	37.3	50.0	30.5	41.5	25.4	19.5	3.4

問 25. 地域活動が盛んで、つながりの中で人々が交流しよりよい社会の実現に貢献する「共生を高めあえるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。(複数回答)

「共生を高めあえるまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「地域の祭り・イベント・各種行事の充実」が57.1%と最も多く、次いで「行政情報の公開や提供」が40.6%、「住民の主体的なまちづくり活動への支援」が35.0%となっています。



【年代別】

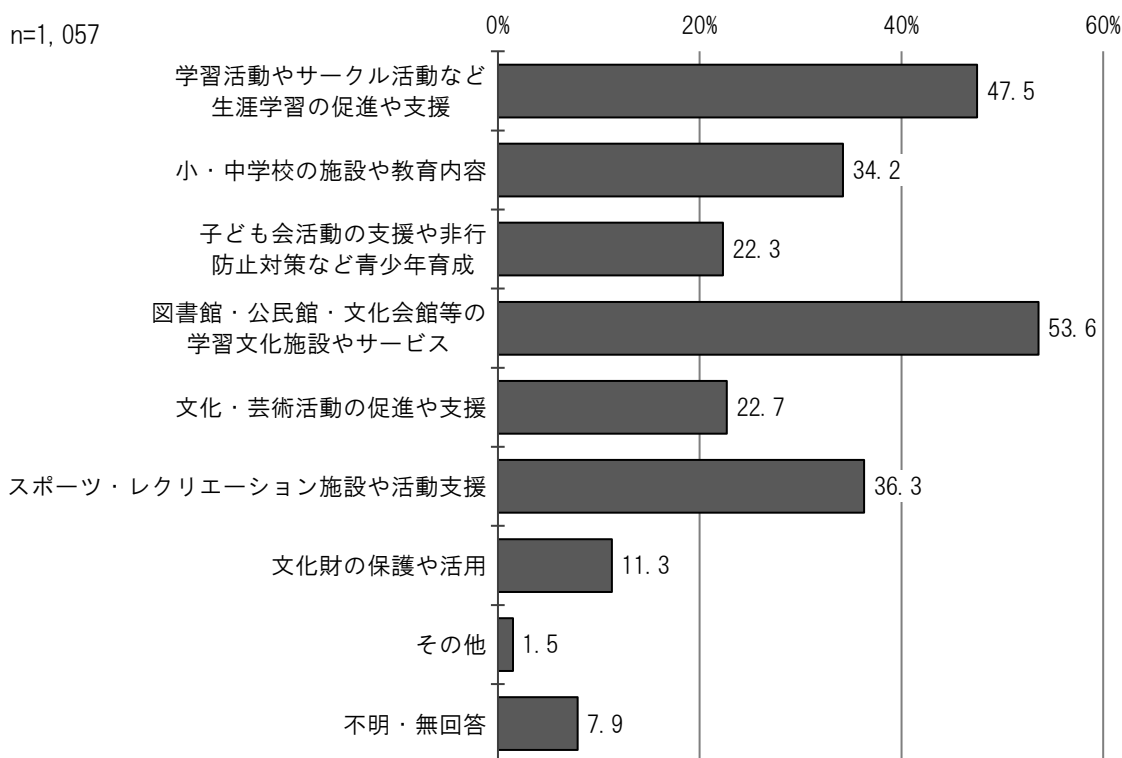
年代別にみると、「地域の祭り・イベント・各種行事の充実」については、いずれの年代でも多くなっていますが、特に低い年代で多くなっています。

「行政情報の公開や提供」「町の計画策定や事業の実施等への住民参加」については<16～29 歳>で他の年代に比べて少ない傾向にあります。

%		地域の祭り・イベント・各種行事の充実	男女共同参画や国際交流などの人権・共生施策	オリパラのレガシーを活かした国際交流	行政情報の公開や提供	町の計画策定や事業の実施等への住民参加	住民の主体的なまちづくり活動への支援	その他
年代別の項目	全体(n=1,057)	57.1	22.8	8.6	40.6	32.9	35.0	2.1
	16～29歳(n=95)	68.4	32.6	12.6	26.3	25.3	40.0	1.1
	30～39歳(n=89)	75.3	30.3	9.0	42.7	33.7	28.1	1.1
	40～49歳(n=183)	68.9	20.2	14.2	33.9	29.0	30.6	2.2
	50～59歳(n=203)	54.7	22.2	9.9	40.4	33.0	34.0	3.9
	60～69歳(n=137)	48.9	22.6	4.4	50.4	35.0	27.7	2.9
	70～79歳(n=203)	51.7	16.7	5.4	46.8	41.9	43.3	0.5
	80歳以上(n=118)	44.9	27.1	5.9	40.7	28.0	39.0	2.5

問 26. 子どもから大人までそれぞれの学びたいことを学び、活かせる場がある「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)

「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」の実現に向けて重要だと思う施策についてみると、全体では「図書館・公民館・文化会館等の学習文化施設やサービス」が 53.6%と最も多く、次いで「学習活動やサークル活動など生涯学習の促進や支援」が47.5%、「スポーツ・レクリエーション施設や活動支援」が36.3%となっています。



【年代別】

年代別にみると、「小・中学校の施設や教育内容」については、特に低い年代で多くなっています。

「図書館・公民館・文化会館等の学習文化施設やサービス」は<16～29歳>で37.9%と4割を下回っていますが、それ以外の年代では4割以上となっています。

%		学習活動やサークル活動など生涯学習の促進や支援	小・中学校の施設や教育内容	子ども会活動の支援や非行防止対策など青少年育成	図書館・公民館・文化会館等の学習文化施設やサービス	文化・芸術活動の促進や支援	スポーツ・レクリエーション施設や活動支援	文化財の保護や活用
年代別の項目	全体(n=1,057)	47.5	34.2	22.3	53.6	22.7	36.3	11.3
	16～29歳(n=95)	43.2	47.4	21.1	37.9	35.8	38.9	17.9
	30～39歳(n=89)	41.6	56.2	27.0	62.9	16.9	41.6	11.2
	40～49歳(n=183)	43.7	51.4	19.7	53.6	17.5	40.4	9.3
	50～59歳(n=203)	46.8	36.0	15.3	63.5	18.2	38.9	10.8
	60～69歳(n=137)	52.6	24.8	16.1	59.9	26.3	30.7	10.2
	70～79歳(n=203)	52.2	23.6	32.5	50.7	25.6	35.0	12.8
	80歳以上(n=118)	48.3	13.6	28.8	43.2	22.0	28.8	7.6

問 22・23・24. 今後の具体的施策として力を入れるべきもの

(複数回答)

【地区別で傾向がみられた設問・選択肢を抜粋】

防犯・防災対策が充実し、優良な住宅地が整備され、交通や買物等の利便性が高く、生活の中でデジタル技術の活用が進んだ「暮らしやすいまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、
上富では「バスなど公共交通の整備」が他の地区と比較して多くなっています。

藤久保では「身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成」が他の地区と比較して多くなっています。

竹間沢では「主要道路の整備」「商業・サービス業の振興」が他の地区と比較して多くなっています。

みよし台では「指定避難場所の整備や防災訓練、雨のときの治水対策など防災対策」「デジタルで諸手続き等を行える環境」が他の地区と比較して多くなっています。

「暮らしやすいまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策		身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成	主要道路の整備	バスなど公共交通網の整備	指定避難場所の整備や防災訓練、雨のときの治水対策など防災対策	歩道や信号機などの交通安全対策、放置自転車対策や駐輪場の確保	商業・サービス業の振興	デジタルで諸手続き(行政手続き、引越、確定申告、各種契約)等を行える環境
地区別の項目	全体(n=1,057)	49.8	23.3	50.0	11.9	27.2	17.9	14.9
	上富地区(n=84)	34.5	27.4	65.5	6.0	25.0	17.9	9.5
	北永井地区(n=176)	48.9	18.8	59.7	12.5	25.6	15.9	9.7
	藤久保地区(n=583)	52.7	23.8	46.7	11.7	27.6	18.2	16.0
	竹間沢地区(n=137)	51.8	29.2	44.5	13.1	31.4	23.4	15.3
	みよし台地区(n=49)	49.0	16.3	44.9	22.4	16.3	8.2	28.6

町の伝統やみどりを活かし、環境保護の取組をすすめながら実現する「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、

上富では「地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興」が他の地区と比較して多くなっています。

北永井・みよし台では「平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備」が他の地区と比較して多くなっています。

「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策		景観や街並みの維持・整備	平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備	ごみの減量化やリサイクルの推進、ごみ・し尿処理など廃棄物対策	大気・水質・騒音などの環境対策	再生可能エネルギーの普及促進	地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興	農業遺産を活用した地域振興の推進
地区別の項目	全体(n=1,057)	52.4	56.0	33.2	26.5	20.0	37.1	13.9
	上富地区(n=84)	44.0	48.8	35.7	25.0	17.9	42.9	16.7
	北永井地区(n=176)	49.4	60.2	31.3	30.7	19.9	35.2	13.6
	藤久保地区(n=583)	55.9	55.7	34.1	25.2	21.6	38.3	13.4
	竹間沢地区(n=137)	48.9	54.7	30.7	27.7	17.5	33.6	14.6
	みよし台地区(n=49)	55.1	67.3	38.8	26.5	12.2	30.6	10.2

町の伝統やみどりを活かし、環境保護の取組をすすめながら実現する「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策としては、

上富では「農業・工業・商業の連携による総合的な産業振興」が他の地区と比較して多くなっています。

みよし台では「働く場所の確保や就労支援」「企業の誘致・留置」が他の地区と比較して多くなっています。

「産業と観光で賑わうまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策		新たな産業や地域産業の育成など工業の振興	働く場所の確保や就労支援	中小企業支援	農業・工業・商業の連携による総合的な産業振興	観光振興・町のPR戦略	企業の誘致・留置
地区別の項目	全体(n=1,057)	39.9	53.6	32.9	39.4	34.0	26.8
	上富地区(n=84)	34.5	48.8	26.2	45.2	28.6	26.2
	北永井地区(n=176)	40.9	54.5	35.8	42.0	36.9	18.2
	藤久保地区(n=583)	41.3	53.9	34.0	39.1	34.3	27.8
	竹間沢地区(n=137)	35.8	53.3	34.3	33.6	34.3	31.4
	みよし台地区(n=49)	40.8	61.2	26.5	40.8	28.6	40.8

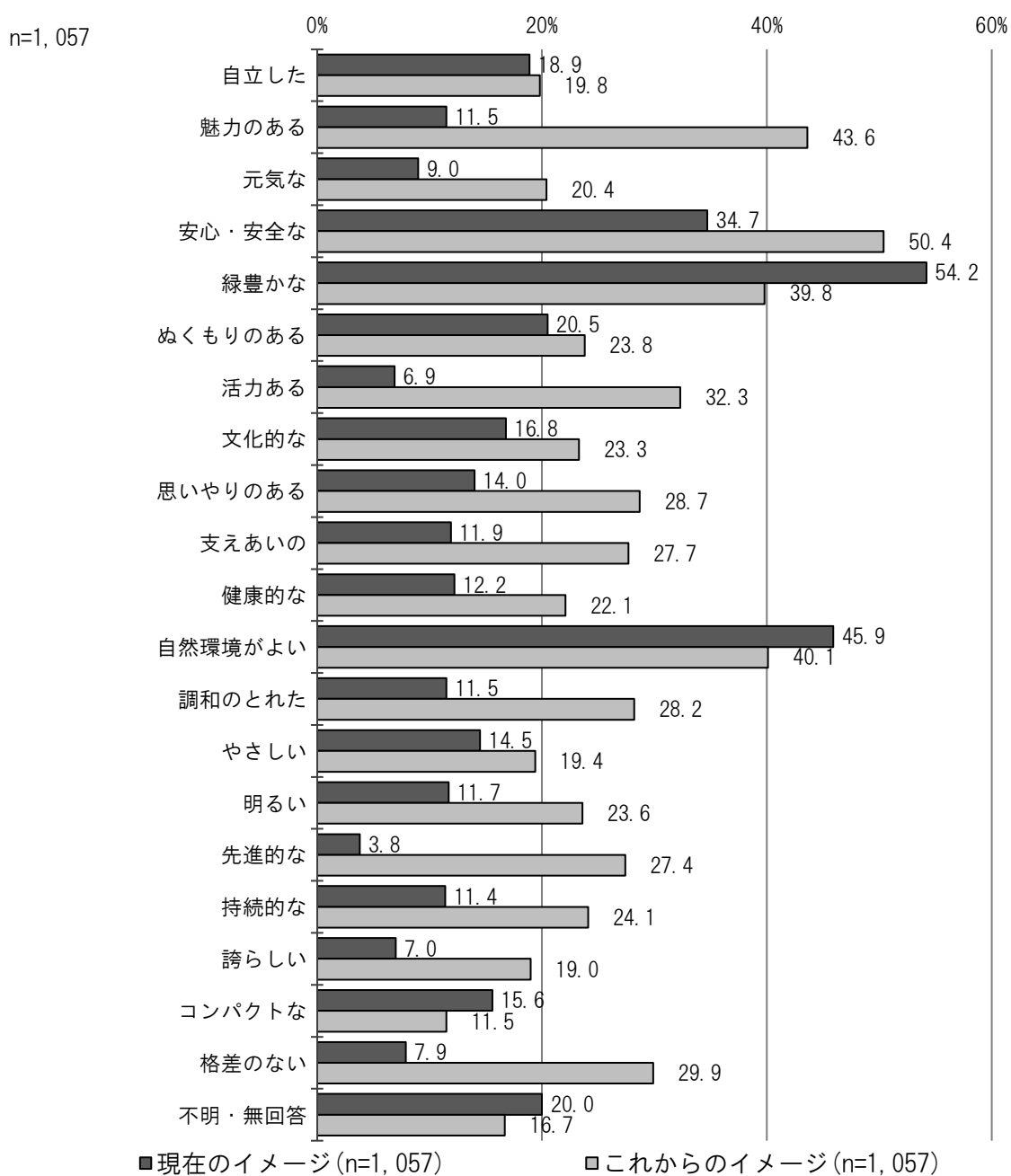
(5) 町の将来イメージ

問 27. あなたが考える三芳町の「現在のイメージ」について、それぞれ次の言葉の中から近いものをいくつか選んで○をつけてください。
(複数回答)

三芳町の現在とこれからのイメージについてみると、現在のイメージでは「緑豊かな」が 54.2%と最も多く、次いで「自然環境がよい」が 45.9%、「安心・安全な」が 34.7%となっています。

これからのイメージでは「安心・安全な」が 50.4%と最も多く、次いで「魅力のある」が 43.6%、「自然環境がよい」が 40.1%となっています。

「現在」と「これから」の差についてみると、差が大きいものから「魅力のある」が 32.1 ポイント、「活力ある」が 25.4 ポイント、「先進的な」が 23.6 ポイントとなっています。



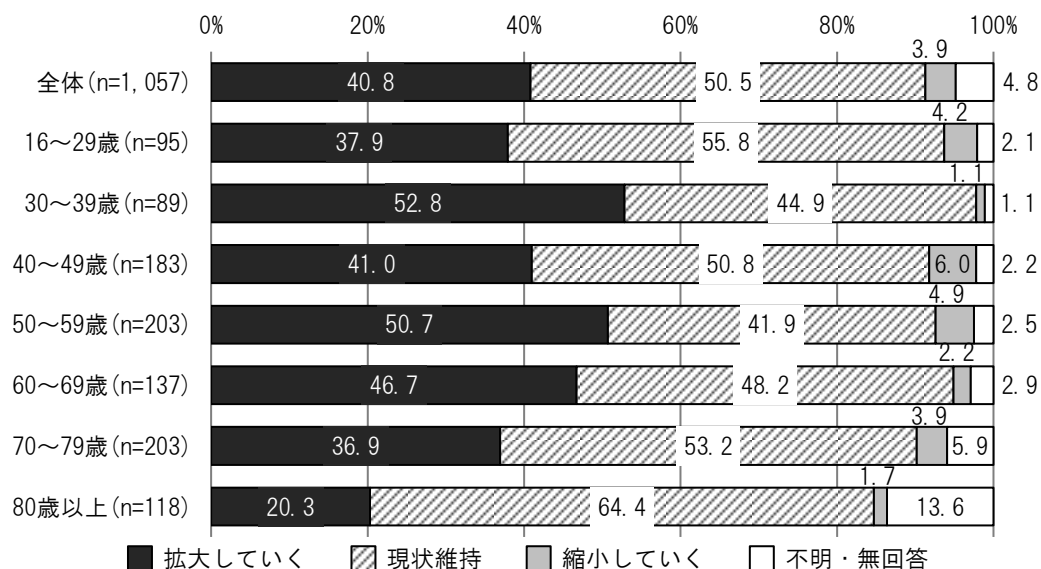
問 28. 三芳町の土地利用についてどのようにお考えでしょうか。

(1) 三芳町の住宅地について × 年代別の項目

(単数回答)

住宅地に関する土地利用についてみると、全体では「現状維持」が 50.5%と最も多く、次いで「拡大していく」が 40.8%、「縮小していく」が 3.9%となっています。

年代別にみると、<30～39 歳><50～59 歳>で、「拡大していく」が5割を超えています。



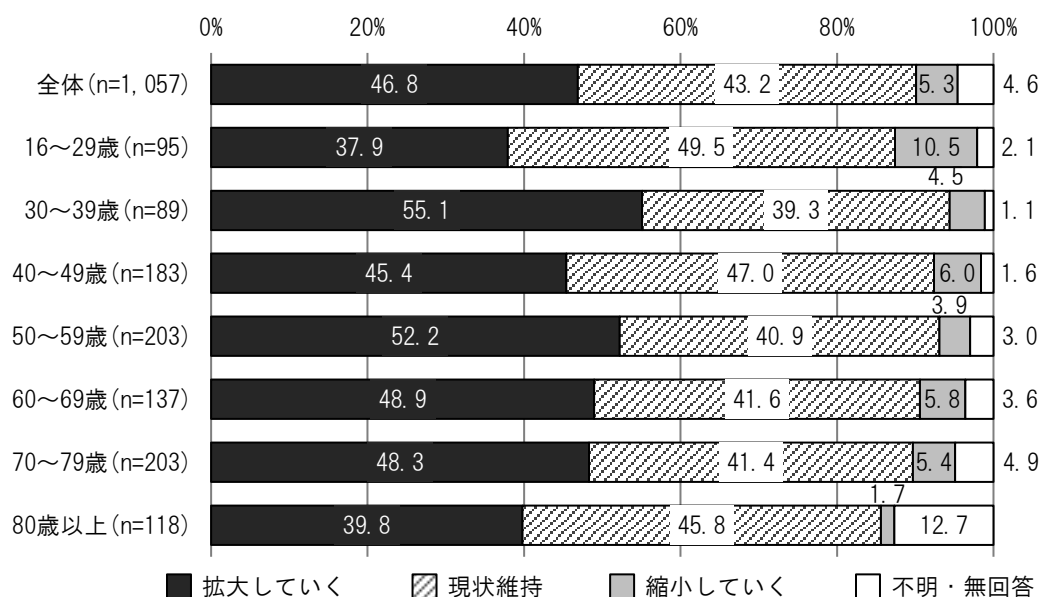
問 28. 三芳町の土地利用についてどのようにお考えでしょうか。

(2) 三芳町の公園・緑地について × 年代別の項目

(単数回答)

公園に関する土地利用についてみると、全体では「拡大していく」が 46.8%と最も多く、次いで「現状維持」が 43.2%、「縮小していく」が 5.3%となっています。

年代別にみると、<16～29 歳><80 歳以上>では、「拡大していく」が4割を下回っています。



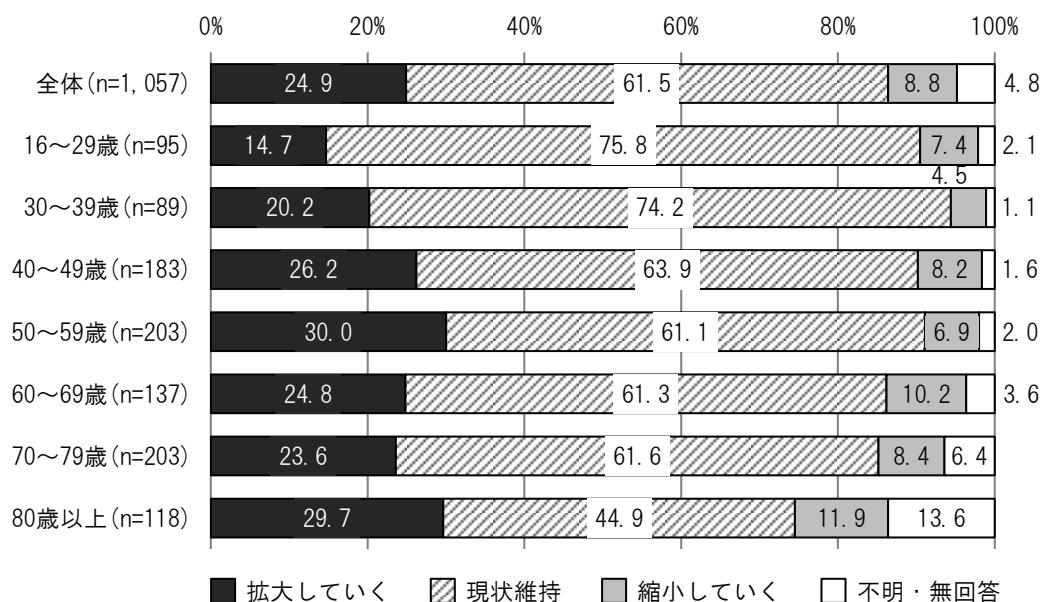
問 28. 三芳町の土地利用についてどのようにお考えでしょうか。

(3) 三芳町の工業地域について × 年代別の項目

(単数回答)

工業地域に関する土地利用についてみると、全体では「現状維持」が 61.5%と最も多く、次いで「拡大していく」が 24.9%、「縮小していく」が 8.8%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも「現状維持」が最も多くなっています。



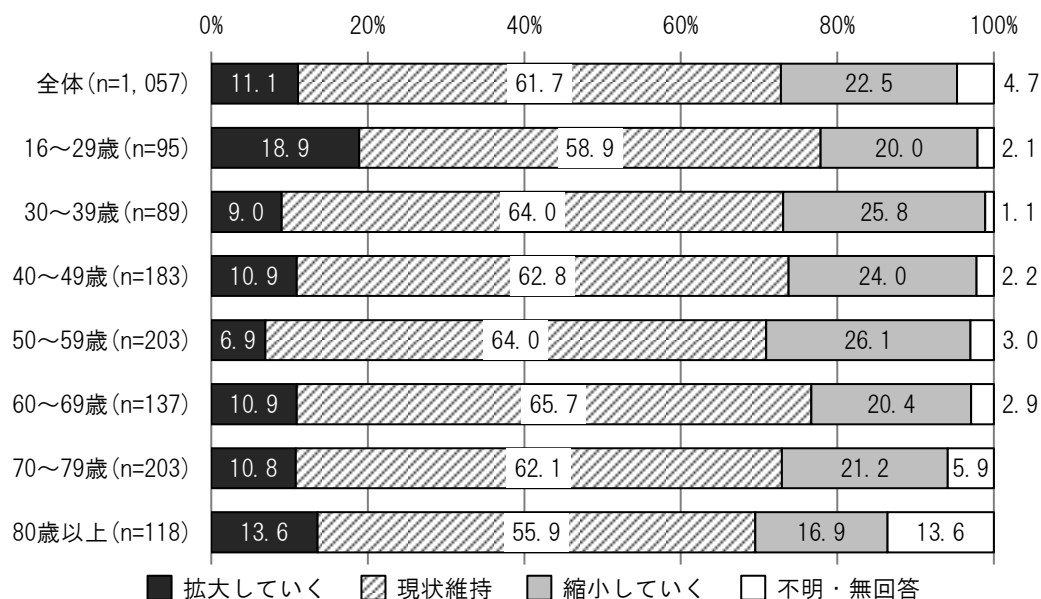
問 28. 三芳町の土地利用についてどのようにお考えでしょうか。

(4) 三芳町の農地について × 年代別の項目

(単数回答)

農地に関する土地利用についてみると、全体では「現状維持」が 61.7%と最も多く、次いで「縮小していく」が 22.5%、「拡大していく」が 11.1%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも「現状維持」が最も多くなっています。



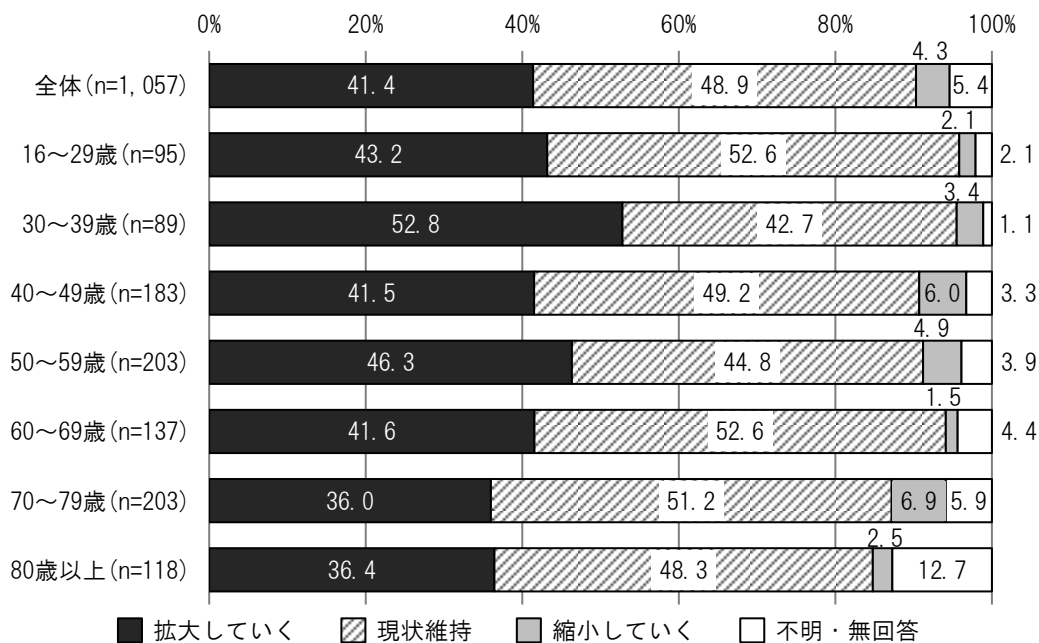
問 28. 三芳町の土地利用についてどのようにお考えでしょうか。

(5) 三芳町の商業地について × 年代別の項目

(単数回答)

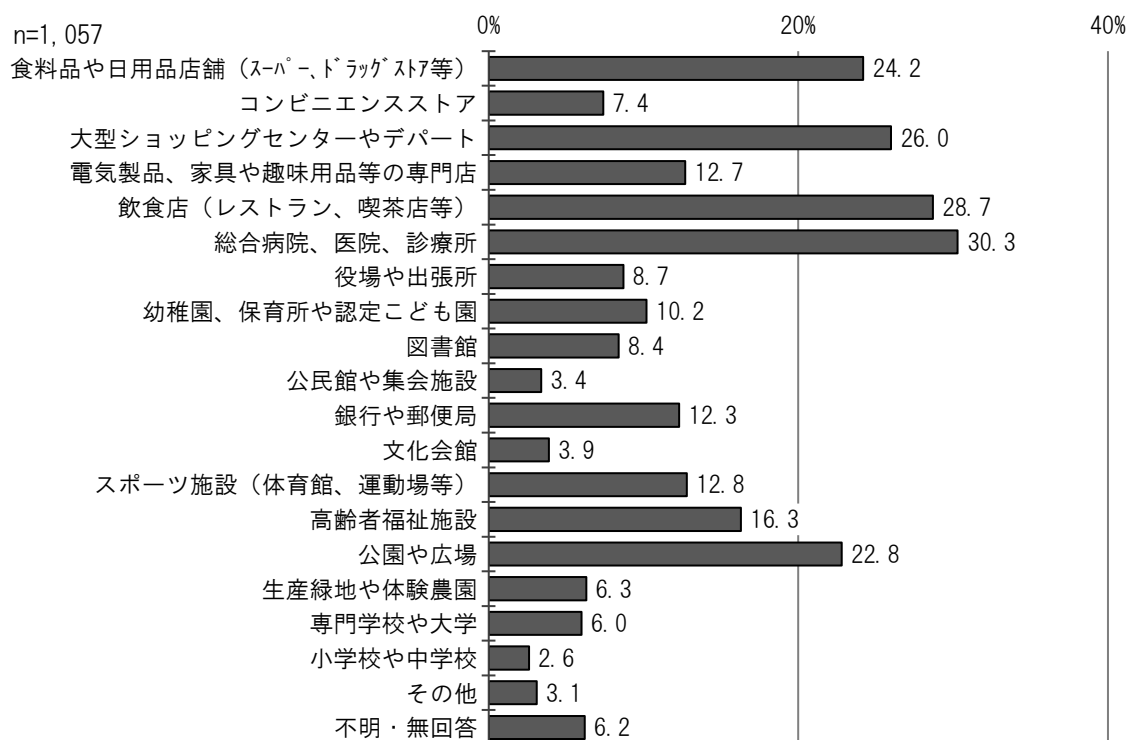
商業地に関する土地利用についてみると、全体では「現状維持」が 48.9%と最も多く、次いで「拡大していく」が 41.4%、「縮小していく」が 4.3%となっています。

年代別にみると、<30～39 歳><50～59 歳>では、「拡大していく」が「現状維持」を上回っています。



問 29. 町内の市街地として、鶴瀬駅に近い「藤久保地区（藤久保拠点地区周辺エリア）」や、みずほ台駅に近い「みよし台・竹間沢地区」がありますが、それぞれの地区に必要な施設は何ですか。あてはまるものを3つまで番号に○をつけてください。（複数回答）

市街地に必要な施設についてみると、全体では「総合病院、医院、診療所」が 30.3%と最も多く、次いで「飲食店（レストラン、喫茶店等）」が 28.7%、「大型ショッピングセンターやデパート」が 26.0%となっています。



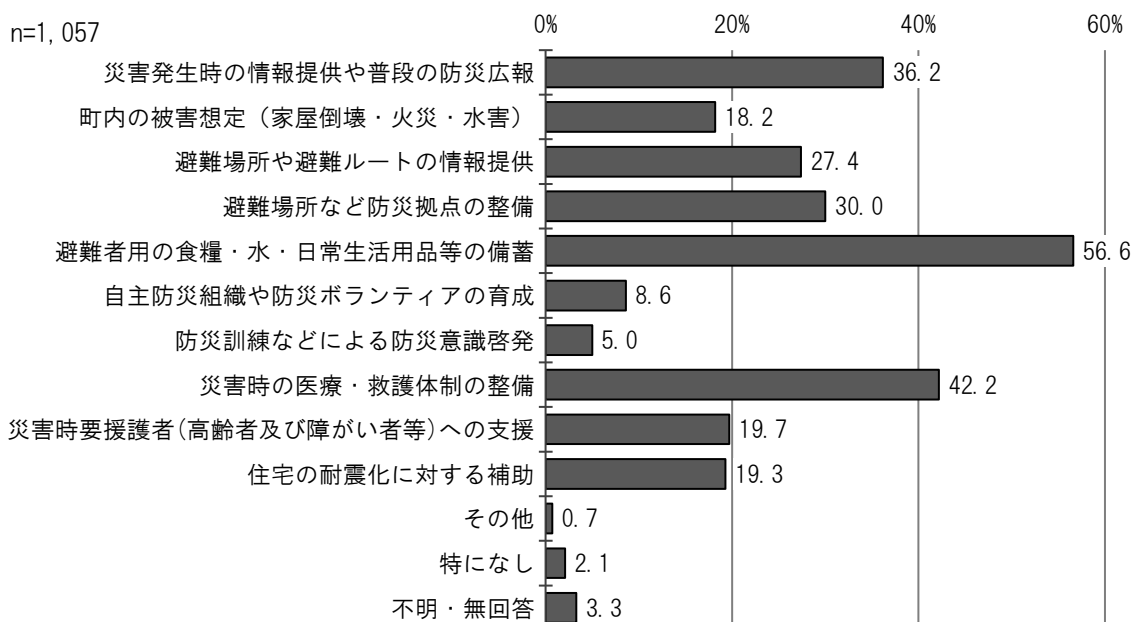
【年代別】

年代別にみると、<16～29歳>では、「大型ショッピングセンターやデパート」「飲食店」が多くなっています。<30～39歳>では、「公園や広場」「幼稚園、保育所や認定こども園」が多くなっています。

%		食料品や日用品店舗（スーパー、ドラッグストア等）	コンビニエンスストア	大型ショッピングセンターやデパート	電気製品、家具や趣味用品等の専門店	飲食店（レストラン、喫茶店等）	総合病院、医院、診療所	役場や出張所
年代別の項目	全体(n=1,057)	24.2	7.4	26.0	12.7	28.7	30.3	8.7
	16～29歳(n=95)	24.2	13.7	42.1	12.6	40.0	14.7	6.3
	30～39歳(n=89)	28.1	4.5	29.2	11.2	29.2	24.7	10.1
	40～49歳(n=183)	32.2	12.6	30.1	11.5	28.4	38.8	8.2
	50～59歳(n=203)	24.1	5.4	29.6	11.8	30.5	31.5	6.4
	60～69歳(n=137)	16.8	7.3	19.7	13.9	30.7	25.5	13.1
	70～79歳(n=203)	19.7	3.4	21.2	12.3	22.7	31.0	8.4
	80歳以上(n=118)	28.0	5.9	15.3	16.1	23.7	39.0	7.6
%		幼稚園、保育所や認定こども園	図書館	銀行や郵便局	スポーツ施設（体育館、運動場等）	高齢者福祉施設	公園や広場	
年代別の項目	全体(n=1,057)	10.2	8.4	12.3	12.8	16.3	22.8	
	16～29歳(n=95)	13.7	9.5	8.4	24.2	3.2	20.0	
	30～39歳(n=89)	28.1	7.9	16.9	15.7	2.2	31.5	
	40～49歳(n=183)	9.3	7.7	12.6	13.7	6.0	20.8	
	50～59歳(n=203)	5.9	10.3	14.8	13.8	11.8	21.7	
	60～69歳(n=137)	5.8	10.2	8.8	10.9	14.6	21.9	
	70～79歳(n=203)	11.3	8.9	11.3	11.8	29.6	28.1	
	80歳以上(n=118)	6.8	3.4	11.0	4.2	38.1	16.9	

問 30. あなたは、災害対策として、行政にどのようなことを期待していますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。(複数回答)

災害支援として行政に期待することについてみると、全体では「避難者用の食糧・水・日常生活用品等の備蓄」が56.6%と最も多く、次いで「災害時の医療・救護体制の整備」が42.2%、「災害発生時の情報提供や普段の防災広報」が36.2%となっています。



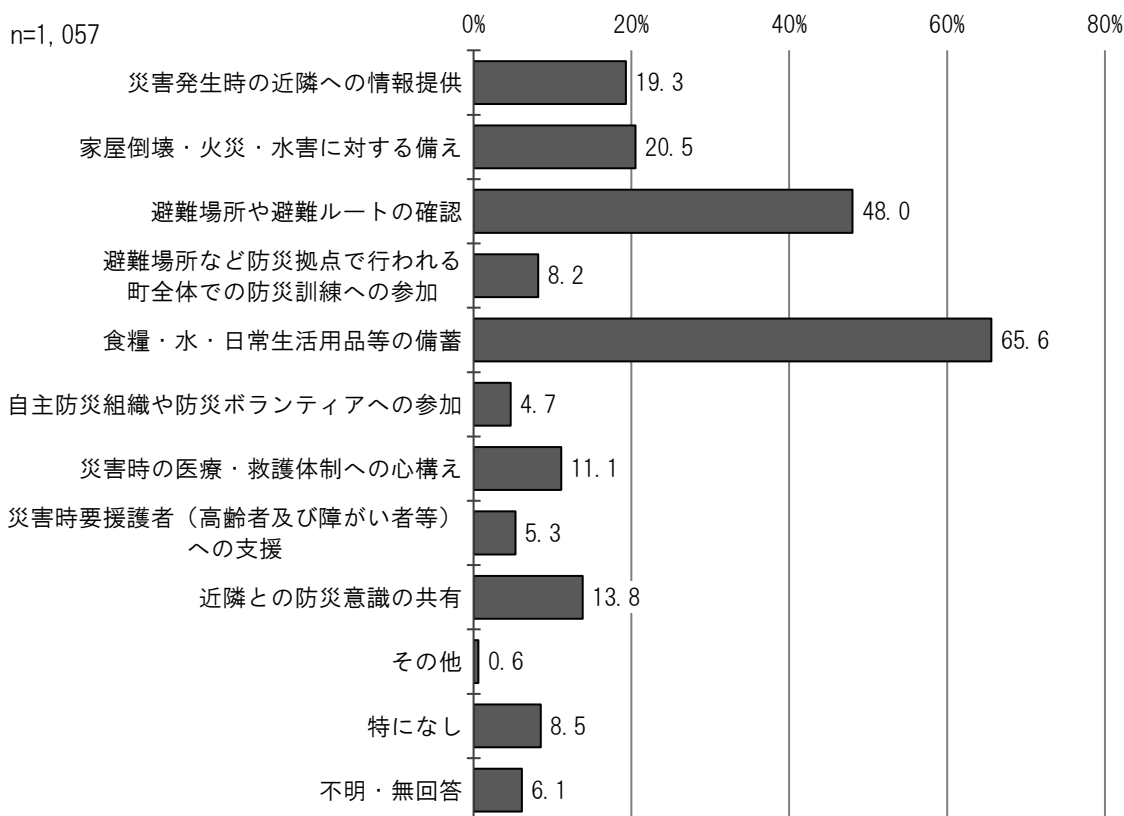
【年代別】

年代別にみると、いずれの年代でも「避難者用の食糧・水・日常生活用品等の備蓄」が最も多くなっています。

年代別の項目	%	災害発生時の情報提供や普段の防災広報	町内の被害想定(家屋倒壊・火災・水害)	避難場所や避難ルートの情報提供	避難場所など防災拠点の整備	避難者用の食糧・水・日常生活用品等の備蓄	自主防災組織や防災ボランティアの育成	防災訓練などによる防災意識啓発
		災害時の医療・救護体制の整備	災害時要援護者(高齢者及び障がい者等)への支援	住宅の耐震化に対する補助	その他	特になし	不明・無回答	
全体(n=1,057)		36.2	18.2	27.4	30.0	56.6	8.6	5.0
16~29歳(n=95)		40.0	24.2	35.8	26.3	56.8	10.5	8.4
30~39歳(n=89)		33.7	23.6	34.8	29.2	60.7	9.0	5.6
40~49歳(n=183)		39.3	21.9	29.0	32.8	62.3	3.8	2.7
50~59歳(n=203)		34.0	24.1	23.6	29.1	60.6	5.4	3.0
60~69歳(n=137)		38.0	16.8	25.5	36.5	57.7	8.8	4.4
70~79歳(n=203)		34.0	10.3	20.7	30.0	54.7	13.8	9.4
80歳以上(n=118)		37.3	6.8	31.4	23.7	44.1	7.6	2.5
全体(n=1,057)		42.2	19.7	19.3	0.7	2.1	3.3	
16~29歳(n=95)		24.2	3.2	16.8	-	4.2	2.1	
30~39歳(n=89)		39.3	6.7	20.2	2.2	4.5	1.1	
40~49歳(n=183)		39.3	12.6	24.6	-	1.6	2.2	
50~59歳(n=203)		44.3	19.2	19.7	0.5	2.0	1.5	
60~69歳(n=137)		50.4	16.8	16.8	0.7	0.7	2.2	
70~79歳(n=203)		53.2	29.6	17.2	1.0	1.5	3.0	
80歳以上(n=118)		34.7	36.4	18.6	0.8	1.7	10.2	

問 31. あなたが、災害対策として、取り組んでいることは、またはできることはなんですか。
次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。(複数回答)

災害対策として取り組んでいることについてみると、全体では「食糧・水・日常生活用品等の備蓄」が 65.6%と最も多く、次いで「避難場所や避難ルートの確認」が 48.0%、「家屋倒壊・火災・水害に対する備え」が 20.5%となっています。



【年代別】

年代別にみると、いずれの年代でも「食糧・水・日常生活用品等の備蓄」「避難場所や避難ルートの確認」が多くなっています。

「近隣との防災意識の共有」については、概ね年代が上がるほど多くなる傾向にあります。

<16～29 歳>では「特になし」が 14.7%と、他の年代に比べやや多くなっています。

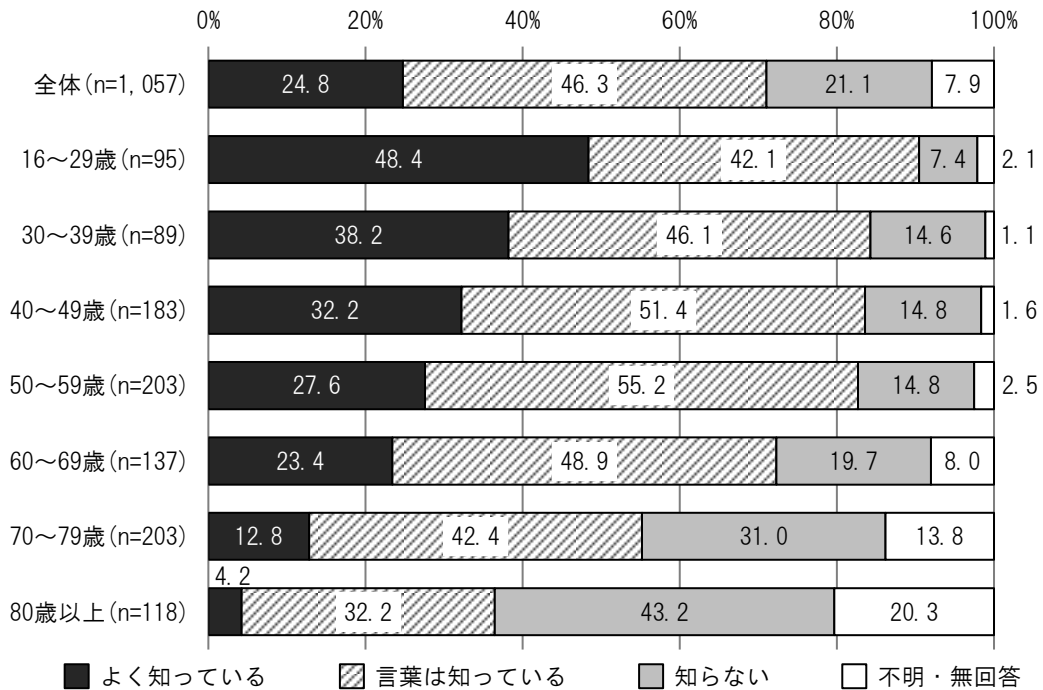
%		災害発生時の近隣への情報提供	家屋倒壊・火災・水害に対する備え	避難場所や避難ルートの確認	食糧・水・日常生活用品等の備蓄	災害時の医療・救護体制への心構え	近隣との防災意識の共有	特になし
年代別の項目	全体(n=1,057)	19.3	20.5	48.0	65.6	11.1	13.8	8.5
	16～29歳(n=95)	13.7	25.3	50.5	54.7	11.6	3.2	14.7
	30～39歳(n=89)	18.0	28.1	57.3	70.8	11.2	9.0	7.9
	40～49歳(n=183)	18.6	27.3	49.7	74.3	9.3	11.5	5.5
	50～59歳(n=203)	16.3	15.8	43.3	68.5	6.9	8.4	10.8
	60～69歳(n=137)	19.0	19.0	51.8	67.9	13.1	12.4	8.8
	70～79歳(n=203)	26.1	16.7	47.3	64.5	11.3	26.1	6.9
	80歳以上(n=118)	20.3	17.8	43.2	55.1	18.6	19.5	7.6

(6) 地球環境・社会問題と関連するまちづくりについて

問 32. SDGsを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。× 年代別の項目（単数回答）

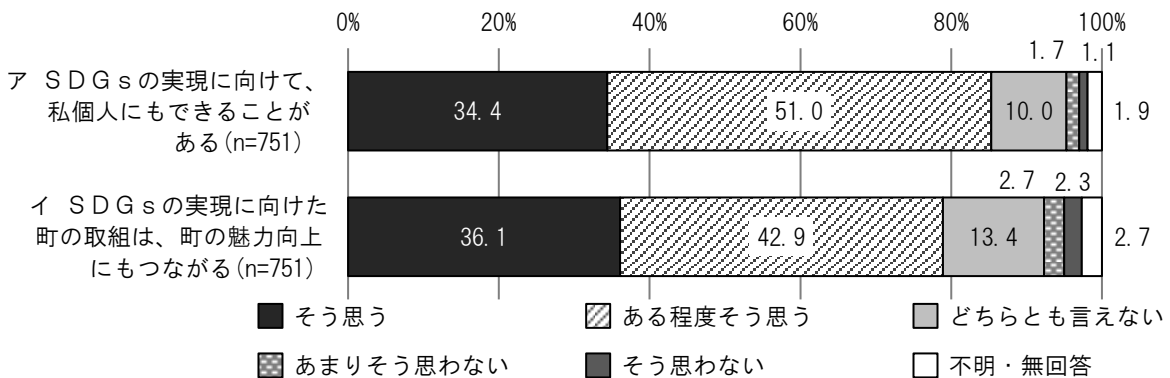
SDGsを知っているかについてみると、全体では「言葉は知っている」が46.3%と最も多く、次いで「よく知っている」が24.8%、「知らない」が21.1%となっています。

年代別にみると、年代が下がるほど認知度が高い傾向にあります。



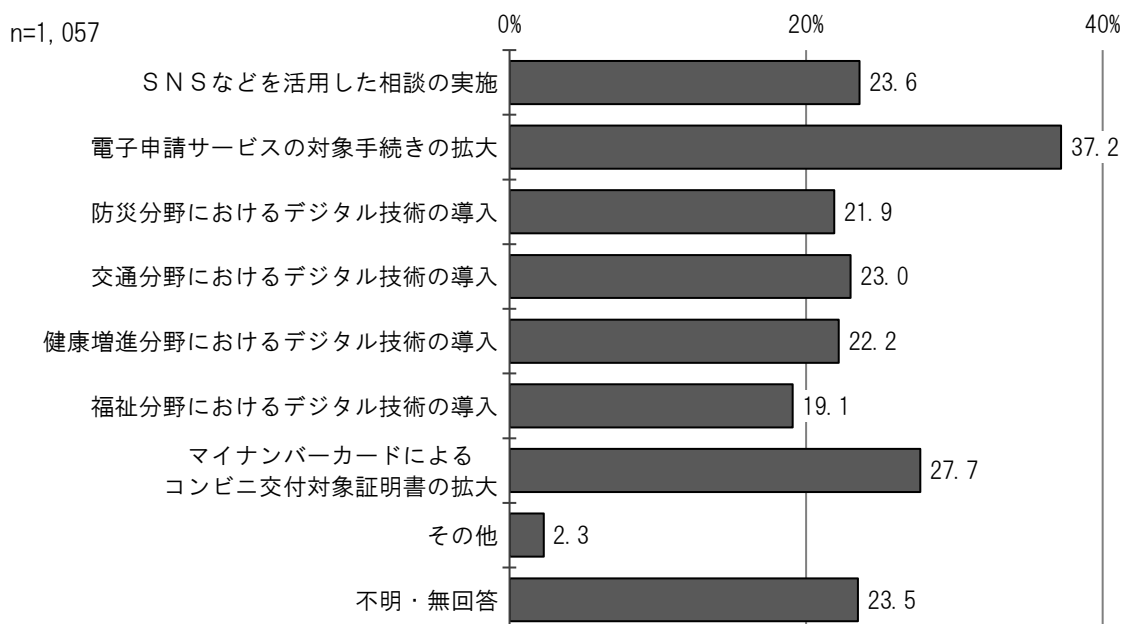
問 32-① 以下ア・イのような考えについて、どのように思いますか。（単数回答）

SDGsの実現に向けた取組に対する考えについては、「ア SDGsの実現に向けて、私個人にもできることがある」「イ SDGsの実現に向けた町の取組は、町の魅力向上にもつながる」とともに「そう思う」「ある程度そう思う」の合計が8割程度となっています。



問 33. あなたは、デジタル技術の活用について、どのようなサービスを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
(複数回答)

デジタル技術を活用したサービスの希望についてみると、全体では「電子申請サービスの対象手続きの拡大」が37.2%と最も多く、次いで「マイナンバーカードによるコンビニ交付対象証明書の拡大」が27.7%、「SNSなどを活用した相談の実施」が23.6%となっています。



【年代別】

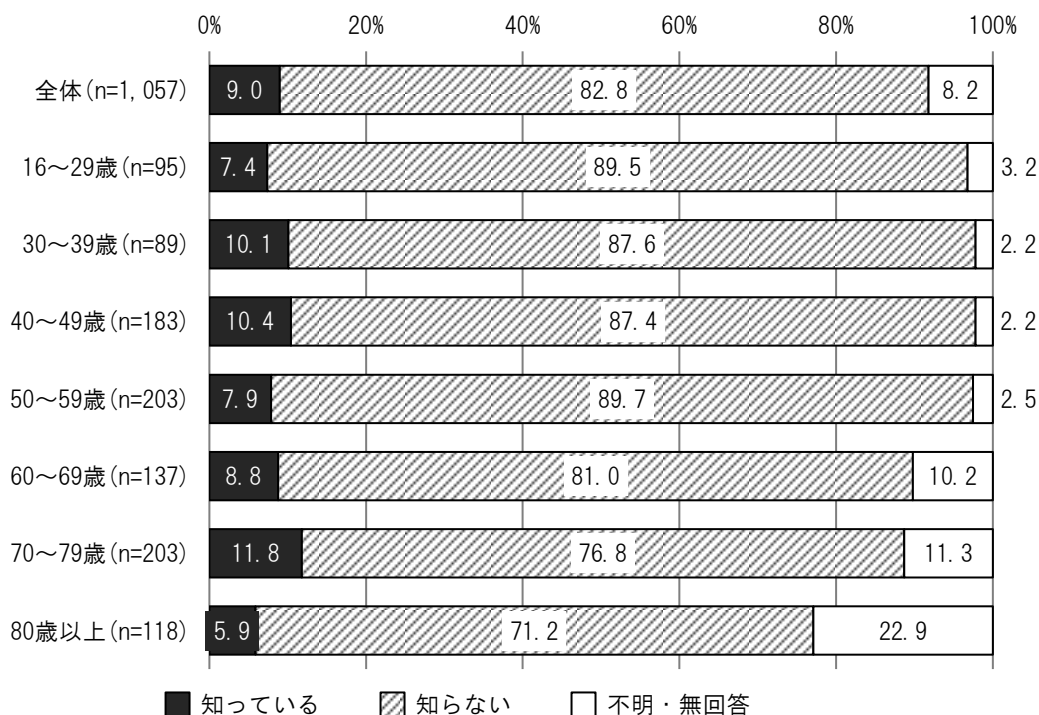
年代別にみると、「SNSなどを活用した相談の実施」「電子申請サービスの対象手続きの拡大」については年代が下がるほど多くなる傾向にあります。

%		SNSなどを活用した相談の実施	電子申請サービスの対象手続きの拡大	防災分野におけるデジタル技術の導入	交通分野におけるデジタル技術の導入	健康増進分野におけるデジタル技術の導入	福祉分野におけるデジタル技術の導入	マイナンバーカードによるコンビニ交付対象証明書の拡大
年代別の項目	全体(n=1,057)	23.6	37.2	21.9	23.0	22.2	19.1	27.7
	16～29歳(n=95)	47.4	50.5	20.0	28.4	25.3	18.9	32.6
	30～39歳(n=89)	38.2	60.7	20.2	27.0	25.8	21.3	34.8
	40～49歳(n=183)	28.4	55.7	27.3	30.6	21.9	21.3	34.4
	50～59歳(n=203)	27.6	48.8	24.6	29.6	26.1	23.2	28.6
	60～69歳(n=137)	19.0	27.7	27.7	19.7	19.0	15.3	26.3
	70～79歳(n=203)	13.8	19.2	17.7	14.8	20.2	17.7	25.1
	80歳以上(n=118)	5.1	6.8	12.7	11.0	18.6	15.3	17.8

問 34. 町が重点的に進める脱炭素政策及び気候変動対策について、「三芳町ゼロカーボンシティ宣言」を知っていますか。 × 年代別の項目 (単数回答)

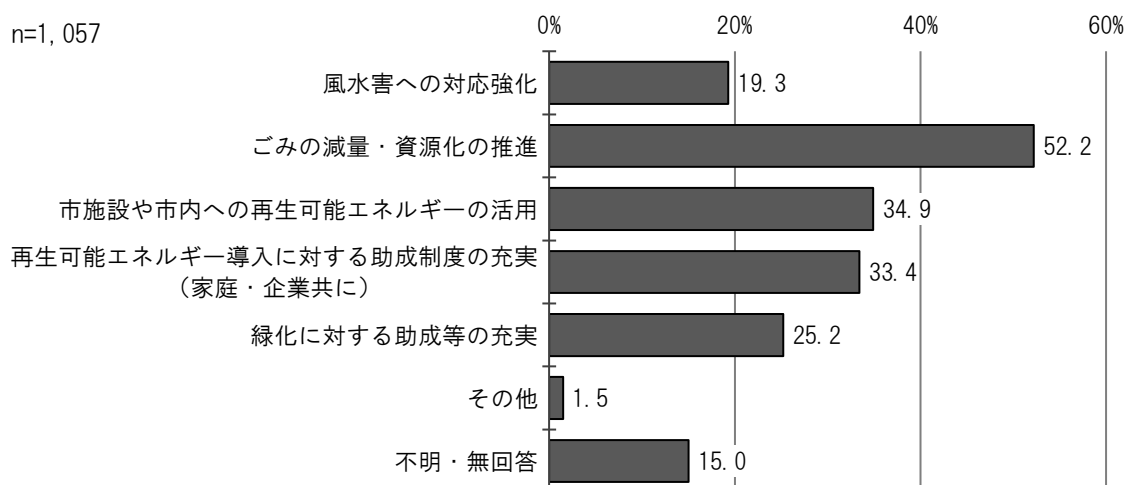
三芳町ゼロカーボンシティ宣言の認知度についてみると、全体では「知らない」が 82.8%、「知っている」が 9.0%となっています。

年代別にみると、いずれの年代でも「知らない」が「知っている」を大きく上回っています。



問 35. 町が重点的に進める脱炭素政策及び気候変動対策について、町が重点的に進める施策は、どれだと思いますか。 (複数回答)

脱炭素政策及び気候変動対策について進めるべき施策についてみると、全体では「ごみの減量・資源化の推進」が 52.2%と最も多く、次いで「市施設や市内への再生可能エネルギーの活用」が 34.9%、「再生可能エネルギー導入に対する助成制度の充実(家庭・企業共に)」が 33.4%となっています。



3. 住民意識調査結果分析

(1) 町政への関心に関する分析

問7. あなたは、行政区や自治会について、どのように考えていますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。(複数回答)【町政への関心度別】

行政区や自治会に対する考えについて町政への関心度別にみると、<非常に関心がある><関心がある>では、「地域のまとまりや問題解決に必要である」「地域の親睦や相互扶助に必要である」「地域の防災や防犯に必要である」が高くなっています。

一方で、<全く関心がない>では「わからない」が約半数となっています。

%		地域のまとまりや問題解決に必要である	地域の親睦や相互扶助に必要である	地域の防災や防犯に必要である	祭りや地域行事に必要である	地域に密着した団体として必要である	わからない
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	28.2	23.6	41.8	15.3	13.8	24.9
	非常に関心がある(n=35)	38.5	23.1	38.5	17.9	5.1	17.9
	関心がある(n=398)	39.4	34.4	52.4	19.2	17.8	12.7
	あまり関心がない(n=470)	20.7	16.6	37.3	12.4	12.6	31.6
	全く関心がない(n=69)	12.3	6.8	17.8	6.8	4.1	49.3

問16. あなたは、三芳町の「総合計画(基本構想・基本計画)」をご存知でしたか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。(単数回答)【町政への関心度別】

三芳町の「総合計画(基本構想・基本計画)」を知っているかについて町政への関心度別にみると、関心が高いほど総合計画を知っている割合が高くなっています。

%		知っているし、見たことがある	見たことはないが、知っている	知らない	不明・無回答
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	10.1	24.7	63.0	2.2
	非常に関心がある(n=35)	41.0	20.5	38.5	-
	関心がある(n=398)	19.0	37.7	43.0	0.2
	あまり関心がない(n=470)	2.0	18.7	78.5	0.8
	全く関心がない(n=69)	-	-	100.0	-

問 20. 三芳町のまちづくりの方向性については、どのようにお考えでしょうか。特に力を入れていくべきものとして、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで、○をつけてください。（単数回答）【町政への関心度別】

三芳町のまちづくりの方向性について町政への関心度別にみると、関心が高い層では「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」が他の区分に比べやや高くなっています。

%		高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方への支援が充実し、誰もが健康に生き生きと暮らせる「健康・福祉のまち」	防犯・防災対策が充実し、優良な住宅地が整備され、交通や買物等の利便性が高く、生活の中でデジタル技術の活用が進んだ「暮らしやすいまち」	町の伝統やみどりを活かし、環境保護の取組をすすめるながら実現する「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」	産業振興や観光振興を推進し、活気と雇用が豊かな「産業と観光で賑わうまち」	地域活動が盛んで、つながりの中で人々が交流しよりよい社会の実現に貢献する「共生を高めあえるまち」	子どもから大人までそれぞれの学びたいことを学び、活かせる場がある「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」	その他
		町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	40.9	27.2	12.1	4.4	2.6
	非常に関心がある(n=35)	35.9	23.1	15.4	7.7	2.6	10.3	5.1
	関心がある(n=398)	41.1	26.7	13.5	4.3	4.1	7.9	1.4
	あまり関心がない(n=470)	43.6	28.0	11.4	3.4	2.0	8.5	1.0
	全く関心がない(n=69)	30.1	35.6	9.6	9.6	-	5.5	4.1

問 21. 高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方への支援が充実し、誰もが健康に生き生きと暮らせる「健康・福祉のまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。（複数回答）【町政への関心度別】

「健康・福祉のまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、関心が高い層では「安心して妊娠・出産・育児ができる、相談や訪問などの支援の充実等の環境整備」「保育施設や児童館、学童保育施設の、内容や制度の充実」がやや高くなっています。

%		高齢者や障がい者、子育て世代やその他の生活課題を抱える方との地域での支えあい	高齢者のための施設等の介護サービスや、相談体制、介護予防や認知症施策の推進	障がい者のための施設等のサービスや、相談体制	健康保険や年金制度に関する情報提供・相談	日常の保健・医療サービスや救急医療体制	安心して妊娠・出産・育児ができる、相談や訪問などの支援の充実等の環境整備	保育施設や児童館、学童保育施設の、内容や制度の充実	
		町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	40.7	52.6	15.6	22.5	43.2	24.0
	非常に関心がある(n=35)	41.0	41.0	23.1	15.4	33.3	35.9	35.9	
	関心がある(n=398)	43.5	57.2	18.0	21.2	43.8	25.7	20.7	
	あまり関心がない(n=470)	39.6	54.2	14.8	25.8	45.8	21.1	16.2	
	全く関心がない(n=69)	34.2	34.2	9.6	20.5	39.7	26.0	17.8	
%		共働き世帯への子育て支援	ひとり親家庭や低所得者のための援助						
		町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	16.6	17.4				
	非常に関心がある(n=35)	23.1	10.3						
	関心がある(n=398)	17.3	18.5						
	あまり関心がない(n=470)	14.8	17.2						
	全く関心がない(n=69)	20.5	17.8						

問 22. 防犯・防災対策が充実し、優良な住宅地が整備され、交通や買物等の利便性が高く、生活の中でデジタル技術の活用が進んだ「暮らしやすいまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)【町政への関心度別】

「暮らしやすいまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、非常に関心があるで「主要道路の整備」が38.5%と高くなっています。

%		身近な生活道路の整備や土地区画整理等による、良好で安全な市街地形成	主要道路の整備	水の安定供給など上水道の整備、生活排水(下水道)の整備	バスなど公共交通網の整備	消防や防火対策	指定避難場所の整備や防災訓練、雨のときの治水対策など防災対策	防犯対策
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	49.8	23.3	13.9	50.0	9.6	11.9	25.3
	非常に関心がある(n=35)	48.7	38.5	15.4	59.0	10.3	5.1	25.6
	関心がある(n=398)	53.1	21.2	14.9	48.3	9.9	14.4	26.9
	あまり関心がない(n=470)	48.5	23.9	13.8	52.5	10.5	11.8	24.9
	全く関心がない(n=69)	45.2	26.0	5.5	43.8	6.8	6.8	20.5
%		歩道や信号機などの交通安全対策、放置自転車対策や駐輪場の確保	商業・サービス業の振興	行財政改革(経費節減・広域連携等)	役場庁舎・出張所の施設やサービス、職員の応対やマナー	デジタルで諸手続き(行政手続き、引越、確定申告、各種契約)等を行える環境	その他	
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	27.2	17.9	6.0	6.6	14.9	1.4	
	非常に関心がある(n=35)	15.4	20.5	5.1	5.1	20.5	7.7	
	関心がある(n=398)	24.5	17.3	8.2	6.7	16.8	1.4	
	あまり関心がない(n=470)	31.4	16.4	4.3	7.1	13.6	1.2	
	全く関心がない(n=69)	24.7	31.5	2.7	6.8	13.7	-	

問 23. 町の伝統やみどりを活かし、環境保護の取組をすすめながら実現する「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。(複数回答)【町政への関心度別】

「みどりの中で居心地よく住み続けられるまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、全体でも多い「平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備」が関心の高い層で特に多くなっています。

%		景観や街並みの維持・整備	平地林をはじめとした、自然環境の保全、公園や緑地の整備	ごみの減量化やリサイクルの推進、ごみ・し尿処理など廃棄物対策	大気・水質・騒音などの環境対策	再生可能エネルギーの普及促進	地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興	農業遺産を活用した地域振興の推進
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	52.4	56.0	33.2	26.5	20.0	37.1	13.9
	非常に関心がある(n=35)	56.4	64.1	43.6	23.1	20.5	30.8	23.1
	関心がある(n=398)	55.8	59.4	30.5	28.4	21.4	41.3	16.3
	あまり関心がない(n=470)	51.9	53.5	36.5	26.4	19.9	36.3	11.2
	全く関心がない(n=69)	46.6	53.4	20.5	23.3	19.2	23.3	16.4

問 24. 産業振興や観光振興を推進し、活気と雇用が豊かな「産業と観光で賑わうまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)【町政への関心度別】

「産業と観光で賑わうまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、関心が高い層では「観光振興・町のPR戦略」「企業の誘致・留置」がやや高くなっています。

%		新たな産業や地場産業の育成など工業の振興	働く場所の確保や就労支援	中小企業支援	農業・工業・商業の連携による総合的な産業振興	観光振興・町のPR戦略	企業の誘致・留置	その他
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	39.9	53.6	32.9	39.4	34.0	26.8	1.7
	非常に関心がある(n=35)	46.2	56.4	35.9	30.8	38.5	35.9	10.3
	関心がある(n=398)	44.7	51.0	30.3	44.2	39.9	33.9	1.4
	あまり関心がない(n=470)	38.3	57.6	34.1	39.4	30.2	21.9	1.0
	全く関心がない(n=69)	30.1	52.1	42.5	20.5	26.0	17.8	2.7

問 25. 地域活動が盛んで、つながりの中で人々が交流しよりよい社会の実現に貢献する「共生を高めあえるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)【町政への関心度別】

「共生を高めあえるまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、関心が高い層では「行政情報の公開や提供」「町の計画策定や事業の実施等への住民参加」がやや高くなっています。

%		地域の祭り・イベント・各種行事の充実	男女共同参画や国際交流などの人権・共生施策	オリパラのレガシーを活かした国際交流	行政情報の公開や提供	町の計画策定や事業の実施等への住民参加	住民の主体的なまちづくり活動への支援	その他
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	57.1	22.8	8.6	40.6	32.9	35.0	2.1
	非常に関心がある(n=35)	66.7	28.2	12.8	53.8	38.5	38.5	5.1
	関心がある(n=398)	56.5	19.0	7.9	45.9	44.2	40.6	2.9
	あまり関心がない(n=470)	57.8	25.4	8.9	38.3	26.4	32.9	1.0
	全く関心がない(n=69)	64.4	24.7	9.6	26.0	16.4	20.5	2.7

問 26. 子どもから大人までそれぞれの学びたいことを学び、活かせる場がある「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」の実現に向けて、特に力を入れていくべき具体的施策として、あなたが重要だと考えるものを3つまで○をつけてください。
(複数回答)【町政への関心度別】

「自分らしく学び、生きがいをもって暮らせるまち」の実現に向けて重要だと思う施策について町政への関心度別にみると、<非常に関心がある>で「小・中学校の施設や教育内容」が56.4%と高くなっています。

%		学習活動やサークル活動など生涯学習の促進や支援	小・中学校の施設や教育内容	子ども会活動の支援や非行防止対策など青少年育成	図書館・公民館・文化会館等の学習文化施設やサービス	文化・芸術活動の促進や支援	スポーツ・レクリエーション施設や活動支援	文化財の保護や活用
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	47.5	34.2	22.3	53.6	22.7	36.3	11.3
	非常に関心がある(n=35)	48.7	56.4	28.2	53.8	10.3	38.5	15.4
	関心がある(n=398)	50.7	32.2	21.9	56.0	26.9	39.7	14.7
	あまり関心がない(n=470)	44.4	33.1	22.5	55.8	22.7	35.1	8.7
	全く関心がない(n=69)	54.8	46.6	23.3	37.0	11.0	28.8	6.8

問 32-① イ SDGsの実現に向けた町の取組は、町の魅力向上にもつながると思いますか
 (単数回答)【町政への関心度別】

SDGsの実現に向けた町の取組は、町の魅力向上にもつながると思うかについて町政への関心度別にみると、関心が高いほど「そう思う」が高くなっています。

%		そう思う	ある程度そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	36.1	42.9	13.4	2.7	2.3
	非常に関心がある(n=35)	45.2	29.0	6.5	6.5	9.7
	関心がある(n=398)	42.2	39.3	10.5	2.2	2.9
	あまり関心がない(n=470)	30.6	47.9	15.6	2.9	0.9
	全く関心がない(n=69)	29.6	42.6	20.4	1.9	3.7

問 34. 町が重点的に進める脱炭素政策及び気候変動対策について、「三芳町ゼロカーボンシティ宣言」を知っていますか。
 (単数回答)【町政への関心度別】

三芳町ゼロカーボンシティ宣言の認知度についてみると、町政への関心度別にみると、関心が高いほど「知っている」が高くなっているものの、〈非常に関心がある〉でも 20.5%にとどまっています。

%		知っている	知らない
町政への関心度別の項目	全体(n=1,057)	9.0	92.8
	非常に関心がある(n=35)	20.5	71.8
	関心がある(n=398)	14.9	78.1
	あまり関心がない(n=470)	4.5	89.0
	全く関心がない(n=69)	1.4	91.8

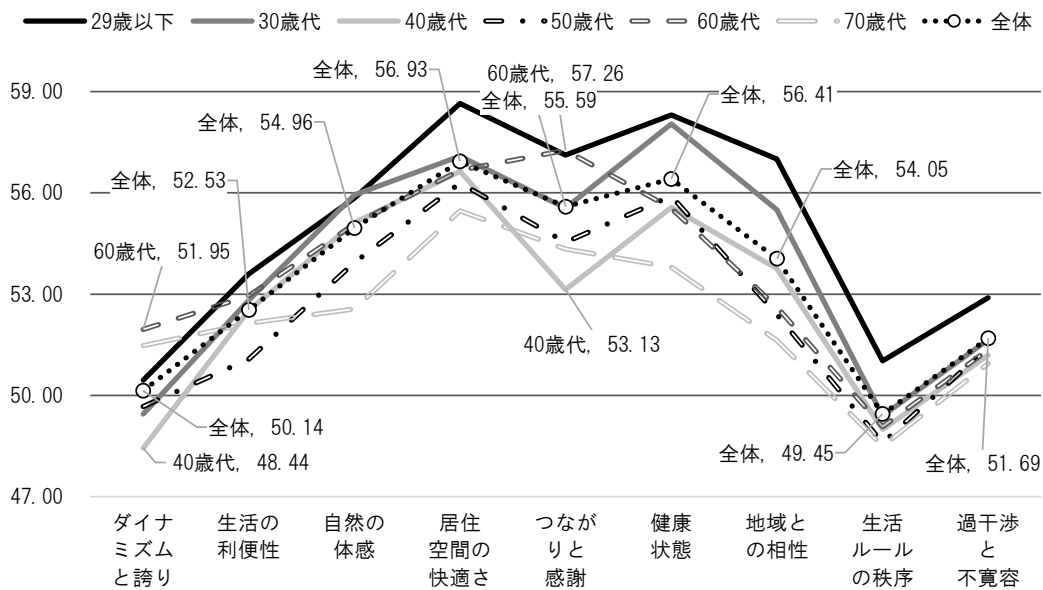
(2) 住民のウェルビーイングに関する分析

以下では、住民のウェルビーイングに関する状況について、LWCIの項目を年代・地区の属性ごとに分析しています。各項目に位置づけられる設問等、詳細は一般社団法人スマートシティ・インスティテュートの資料をご確認ください。

LWC I 個人因子に関する分析【年代別】

LWCIの個人因子について年代別にみると、10・20歳代、次いで30歳代で全体的にウェルビーイングが高くなっています。

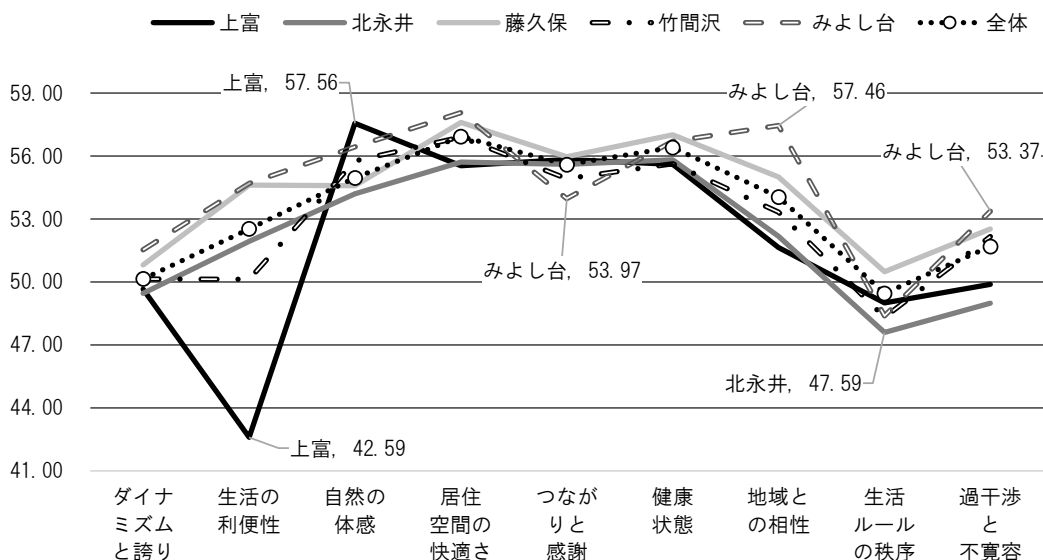
「ダイナミズムと誇り」「つながりと感謝」の2項目については、60歳代で高い一方40歳代で低くなっています。また、いずれの年代でも「生活ルールの秩序」が低くなっています。



LWC I 個人因子に関する分析【地区別】

LWCIの個人因子について地区別にみると、みよし台では「生活の利便性」「地域との相性」「居住空間の快適さ」を中心に、全体的にウェルビーイングが高くなっています。

上富では「生活の利便性」「過干渉と不寛容」が低い一方、「自然との体感」が高くなっています。

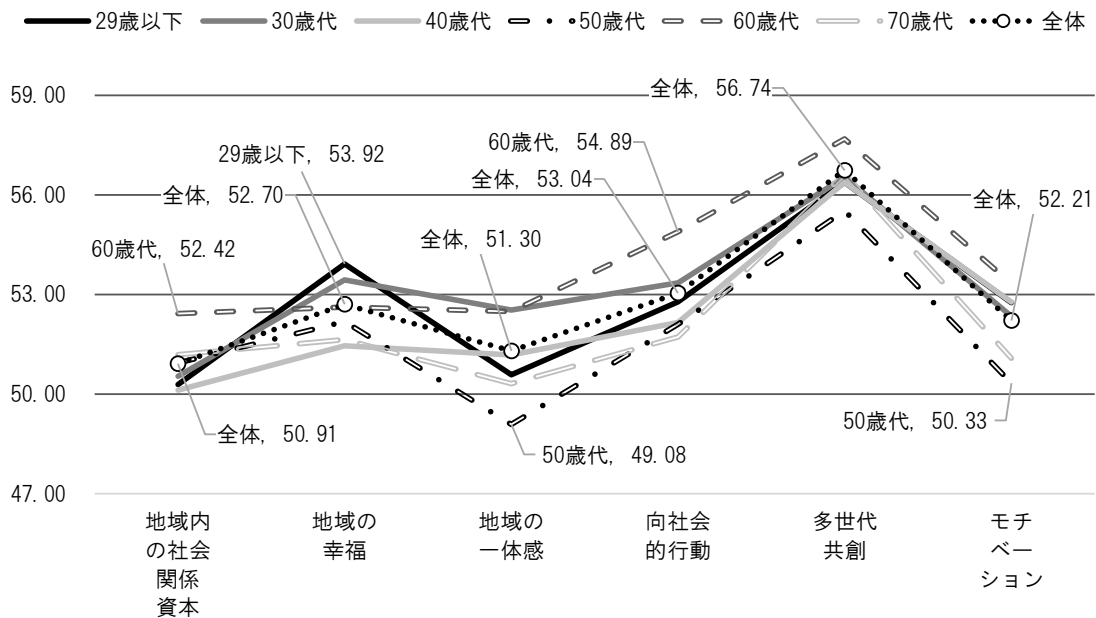


LWC I 協調因子に関する分析【年代別】

LWCIの協調因子について年代別にみると、60歳代で「地域内の社会関係資本」「向社会的行動」をはじめとして全体的にウェルビーイングが高くなっています。

10・20歳代および30歳代で、「地域の幸福」が他の世代に比べて高くなっています。

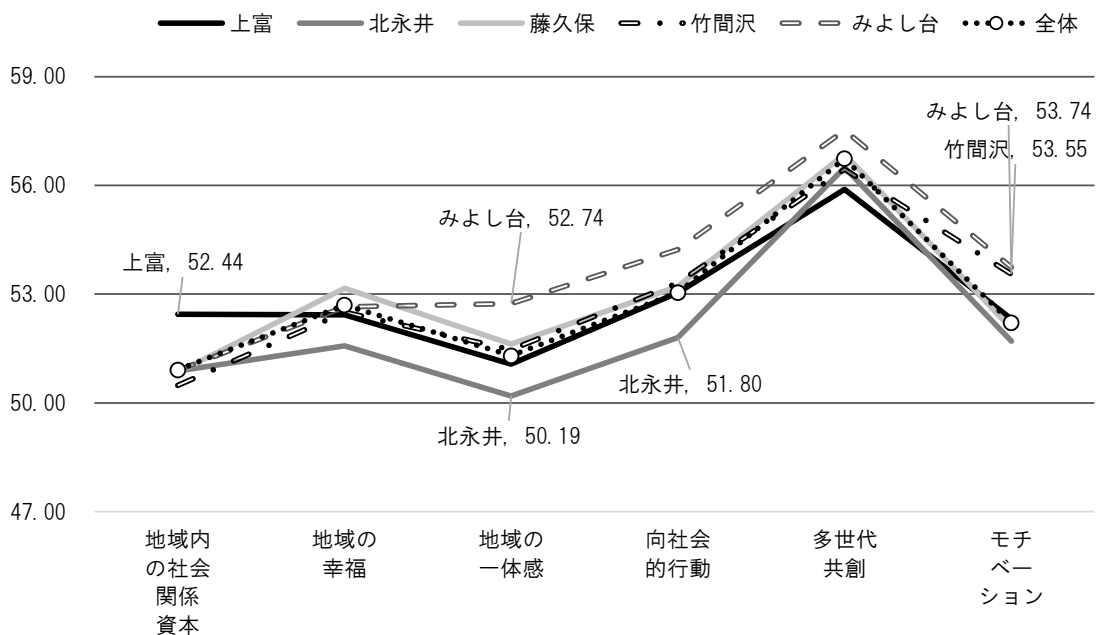
また50歳代で「地域の一体感」「モチベーション」が低くなっています。



LWC I 協調因子に関する分析【地区別】

LWCIの協調因子について地区別にみると、上富では「地域内の社会関係資本」が、みよし台では「地域の一体感」が他の地区と比較して高くなっています。

また、北永井では「地域の一体感」「向社会的行動」が他の地区と比較して低くなっています。

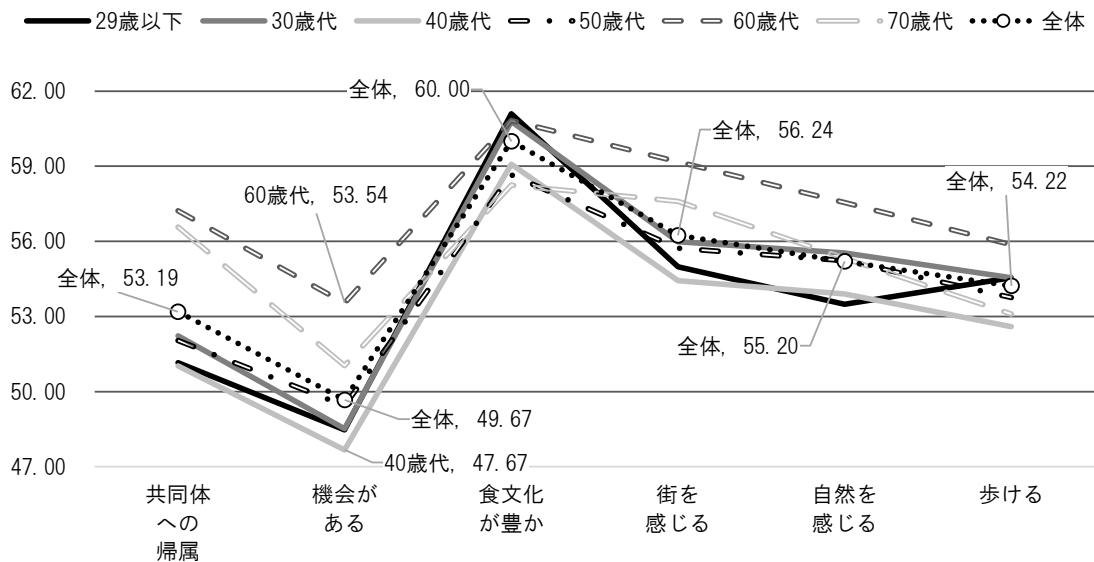


LWC I センシュアシティに関する分析【年代別】

LWCIのセンシュアシティについて年代別にみると、いずれの年代でも「食文化が豊か」が高く、「機会がある」が低くなっています。

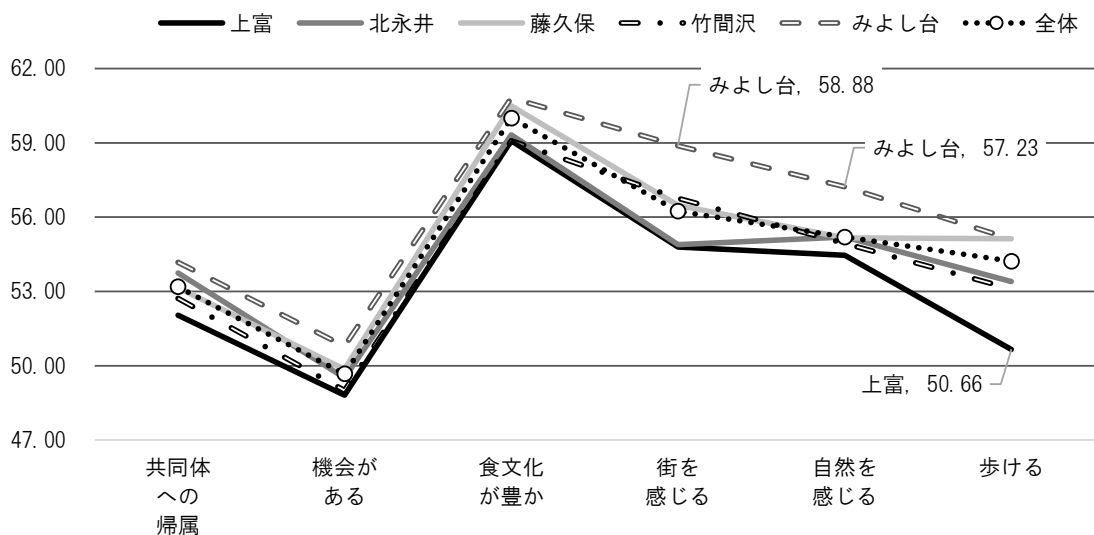
60歳代で全体的にウェルビーイングが高くなっています。

「機会がある」については50歳代以下で特に低くなっています。



LWC I センシュアシティに関する分析【地区別】

LWCIのセンシュアシティについて地区別にみると、みよし台で全体的にウェルビーイングが高くなっています。上富では「歩ける」が他の地区と比較して低くなっています。

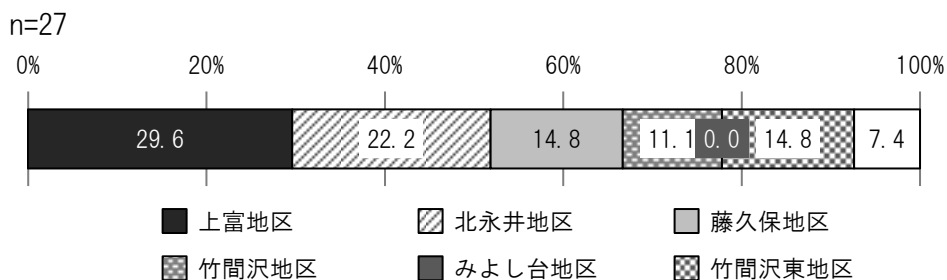


4. 事業所調査結果

(1) 事業所について

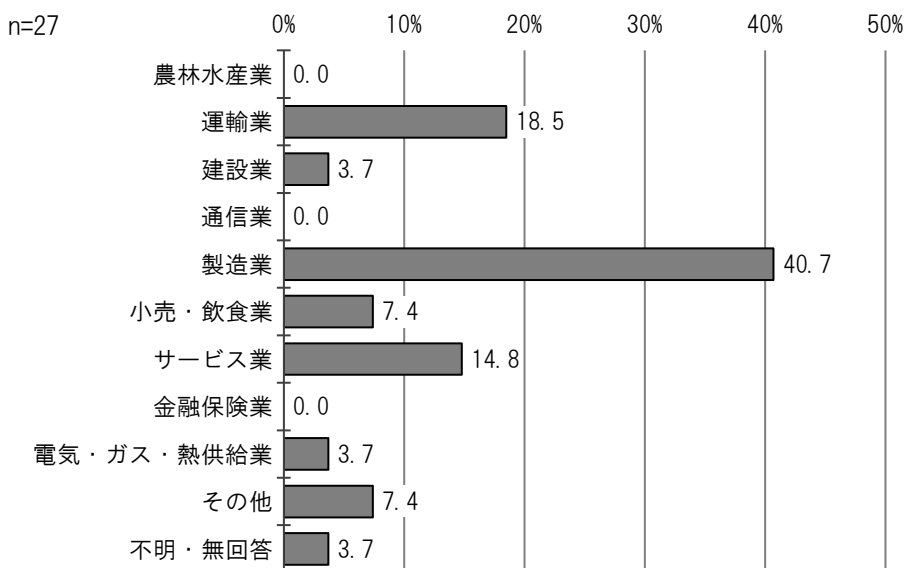
問 1. 事業所のことについてお聞きします。(ア) 所在地 (単数回答)

所在地についてみると、「上富地区」が 29.6%と最も多く、次いで「北永井地区」が 22.2%となっています。



問 1. 事業所のことについてお聞きします。(イ) 業種 (単数回答)

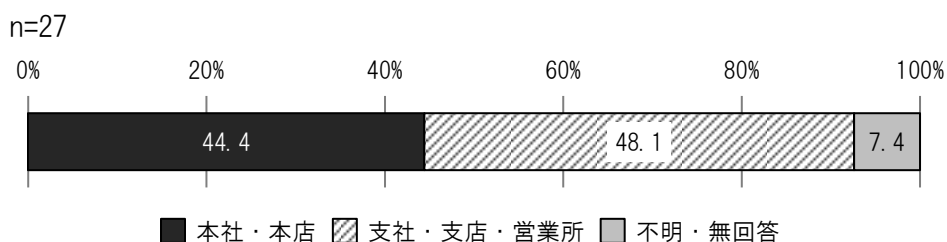
業種についてみると、「製造業」が 40.7%と最も多く、次いで「運輸業」が 18.5%、「サービス業」が 14.8%となっています。



問 1. 事業所のことについてお聞きします。(ウ) 位置付け

(単数回答)

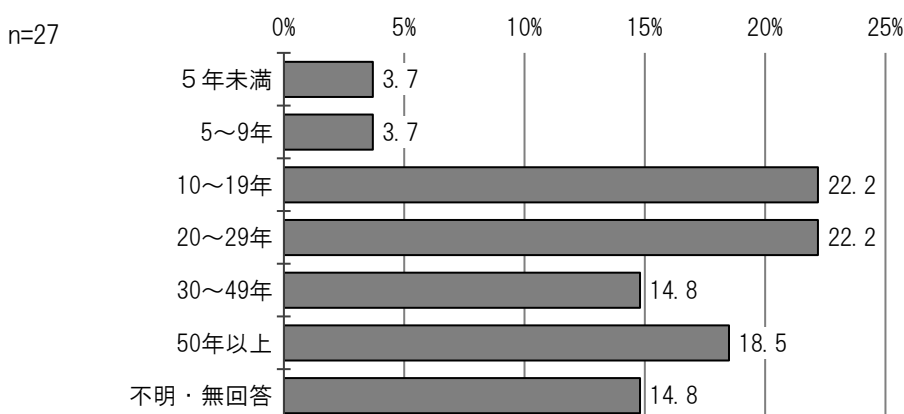
位置付けについてみると、「支社・支店・営業所」が48.1%と、「本社・本店」の44.4%を上回っています。



問 1. 事業所のことについてお聞きします。(エ) 町内での通算操業年数

(単数回答)

町内での通算操業年数についてみると、「10～19年」「20～29年」が22.2%と最も多く、次いで「50年以上」が18.5%となっています。



問 2. 貴事業所での従業員数を正社員とパート・アルバイト等に分けて教えてください。(数量回答)

従業員数(正社員とパート・アルバイト等の合計)についてみると、40～99人が14事業所と約半数を占めています。各事業所の従業員に占めるパート・アルバイトの比率についてみると、10～30%が多くなっています。

従業員数	事業所数	従業員に占めるパート・アルバイトの比率の傾向			
		10%未満	10～30%	30～50%	50%以上
40～99人	14事業所	3事業所	5事業所	4事業所	2事業所
100～199人	8事業所	1事業所	4事業所	2事業所	1事業所
200人以上	4事業所	—	1事業所	1事業所	1事業所

※無回答1/200人以上でパート・アルバイトの比率無回答1

問3. 貴事業所の従業員は、現在どこから通勤していますか。居住地別に割合を教えてください。
(数量回答)

従業員の通勤元について、割合をもとに分類した事業所類型別にみると、C「ほぼ他市町村」が17事業所と最も多く、次いでB「他市町村中心」が5事業所と、町外からの通勤が中心となっている事業所が多くなっています。

また、通勤元の従業員数割合を、この設問の回答と従業員数から算出したところ、「三芳町内」が14.9%、「埼玉県内の他市町村」が71.9%、「埼玉県外」が13.2%となっています。

類型		事業所数
A「三芳町内中心」	三芳町内が50%以上	2事業所
B「他市町村中心」	埼玉県内の他市町村が50%以上かつ三芳町内が20%以上	5事業所
C「ほぼ他市町村」	埼玉県内の他市町村が50%以上かつ三芳町内が20%未満	17事業所
D「ほぼ県外」	県外が90%以上	1事業所

※無回答2

問4. 貴事業所の従業員は、どのように通勤していますか。交通手段別に割合を教えてください。
(数量回答)

従業員の通勤手段について、割合をもとに分類した事業所類型別にみると、B「徒歩・自転車併用」が6事業所、A「ほぼ自家用車・バイク」C「自社バス併用」がそれぞれ5事業所となっています。

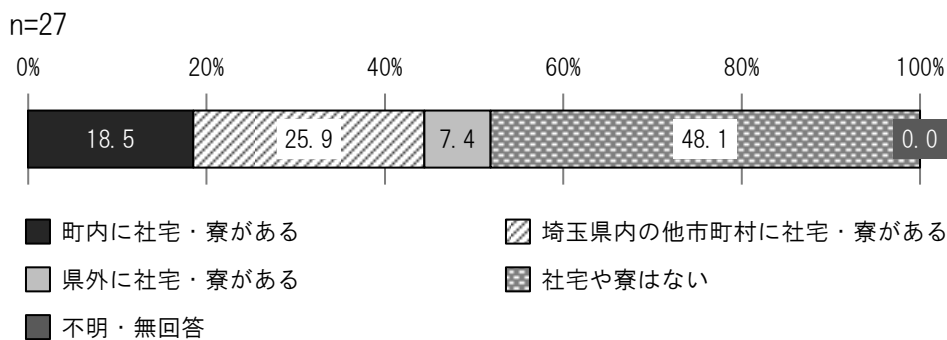
また、通勤手段別の従業員数割合を、この設問の回答と従業員数から算出したところ、「電車・公共バス」が11.0%、「電車・自社専用バス」が19.9%、「自家用車・バイク」が50.8%、「徒歩・自転車」が18.0%となっています。

類型		事業所数
A.「ほぼ自家用車・バイク」	・「自家用車・バイク」が90%以上	5事業所
B.「徒歩・自転車併用」	・「自家用車・バイク」が40～90% ・「電車・自社専用バス」が20%未満 ・「徒歩・自転車」が10%～50%	6事業所
C.「自社バス併用」	・「自家用車・バイク」が40～90% ・「電車・自社専用バス」が20%以上 ・「徒歩・自転車」が10%～50%	5事業所
D.「自転車・徒歩中心」	・「自家用車・バイク」が40%未満 ・「徒歩・自転車」が50%以上	3事業所
E.「公共交通併用」	・「自家用車・バイク」が40～90% ・「電車・公共バス」が20～40%	2事業所
F.「公共交通中心」	・「電車・公共バス」が40%以上	3事業所
G.「ほぼ自社バス」	・「電車・自社専用バス」が90%以上	1事業所

※無回答2

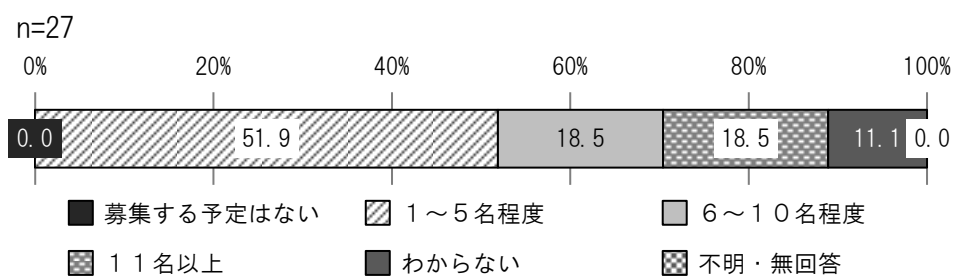
問 5. 貴事業所の従業員のための社宅や寮（借上げ住宅を含む）はありますか。
（単数回答）

社宅や寮があるかについてみると、「社宅や寮はない」が 48.1%と最も多く、次いで「埼玉県内の他市町村に社宅・寮がある」が 25.9%、「町内に社宅・寮がある」が 18.5%となっています。



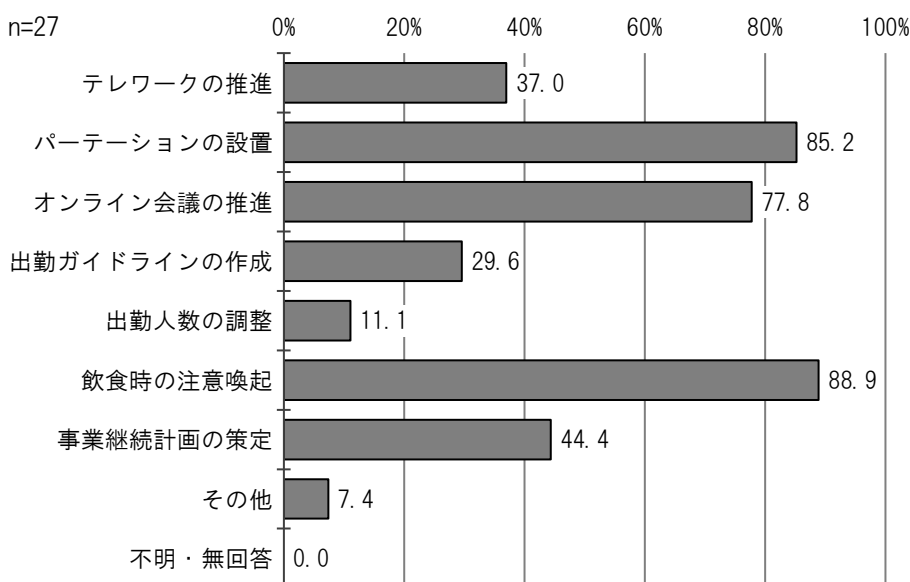
問 6. 貴事業所では、1年以内に正社員を募集する予定はありますか。 （単数回答）

1年以内に正社員を募集する予定があるかについてみると、「1～5名程度」が 51.9%と最も多く、次いで「6～10名程度」「11名以上」が 18.5%となっています。



問7. 貴事業所では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施していることはありますか。
(複数回答)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施していることについてみると、「飲食時の注意喚起」が88.9%と最も多く、次いで「パーティションの設置」が85.2%、「オンライン会議の推進」が77.8%となっています。
「不明・無回答」は0.0%で、全事業所が何らかの対策を実施しているという結果になっています。



問8. 貴事業所では、新型コロナ感染拡大をきっかけとして、業務改革等に取り組まれたことはありますか。
(自由回答)

新型コロナ感染拡大をきっかけとして取り組んだ業務改革等については、以下のような回答がありました。

分類	件数	主な内容
テレワークの推進	8件	・テレワークの推進 ・在宅勤務制度の導入
密の回避・消毒等	5件	・アルコール消毒液の設置 ・マスクなどの配布 ・検温の実施
オンライン会議の実施	5件	・会議のオンライン化 ・社内外の打合せをWEBにて行う
その他社内のDX化	4件	・社内システムの導入 ・通信機器やソフトの更新
時差出勤の推進	2件	・時間差通勤 ・フレックス勤務制度導入
その他	2件	・新規事業の実施 ・生産性の向上と効率化

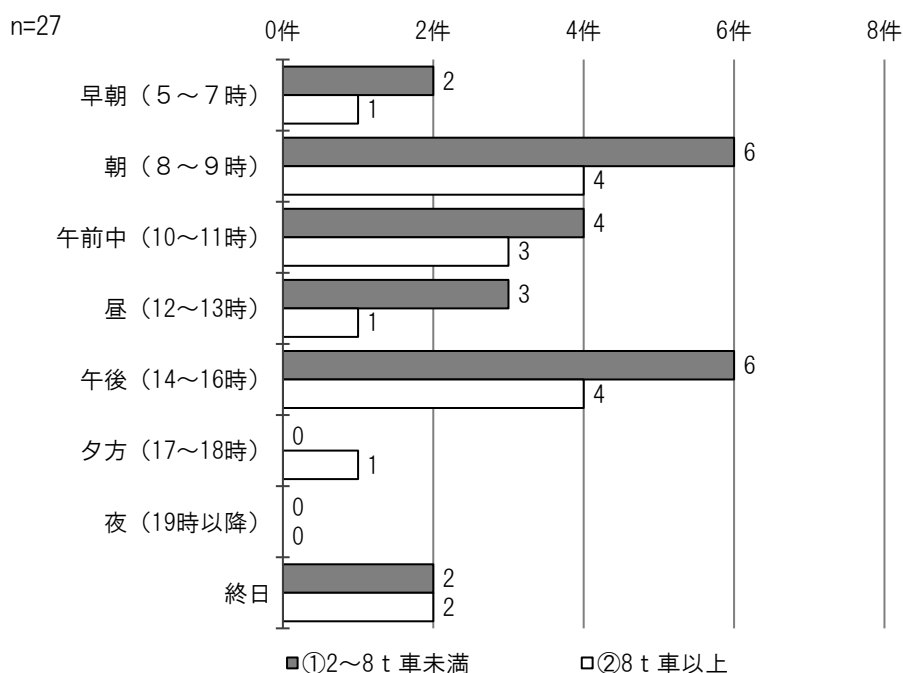
(2) ふるさと納税・三芳スマート IC について

問 9. 貴事業所では、「ふるさと納税」や「町の産業 PR」として出品したいものがありますか。 (単数回答)

「ふるさと納税」や「町の産業 PR」として出品したいものがあるかについて、「ある」は2件(7.4%)でした。

問 10. 貴事業所に入入りする車両 (主にトラック等) のピーク時間は何時頃でしょうか。 (数量回答)

出入りする車両のピーク時間についてみると、「朝(8~9時)」と「午後(14~16時)」が多くなっています。



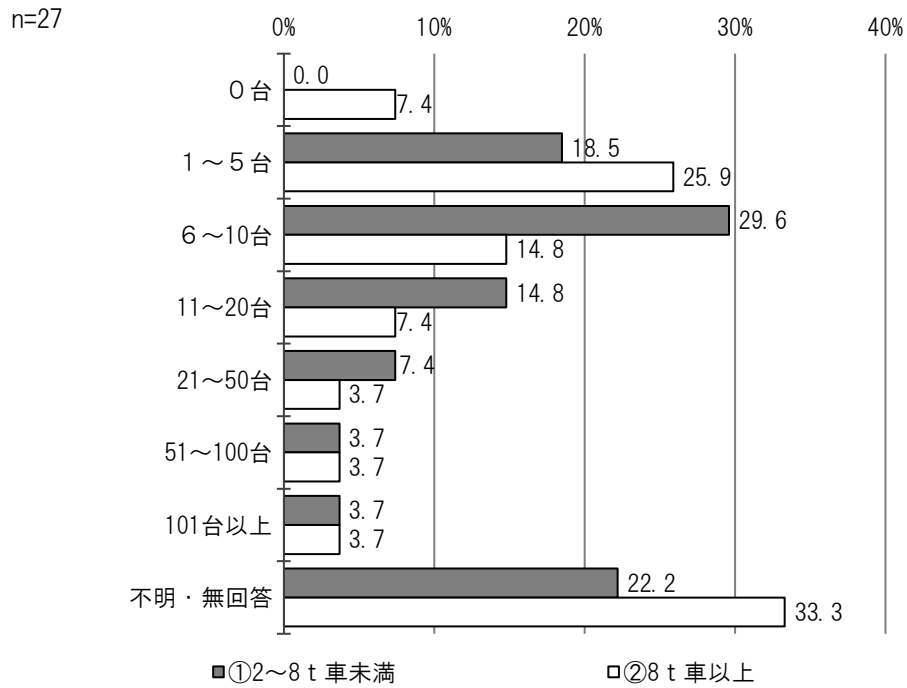
問 10-①. 問 10 でお答えいただいた理由を教えてください。 (自由回答)

ピーク時間の理由については、以下のような回答がありました。

早朝	・渋滞が発生する前に出発するため。
朝	・業務開始時刻のため。 ・入荷トラックが重なる。
午前中	・運送会社の集荷時間が重なるため。 ・午前必着となっている配送に対応するため。
昼	・納品と積み込みが重なりピークとなる。 ・入出荷のため。
午後	・運送会社の集荷時間が重なるため。 ・現場からの到着と折り返す車両が重なる。 ・配送終了で会社に帰ってくるため。 ・仕上がった製品を積込するため。
夕方	・配送終了で会社に帰ってくるため。
終日	・営業時間内は常に出入りがある。

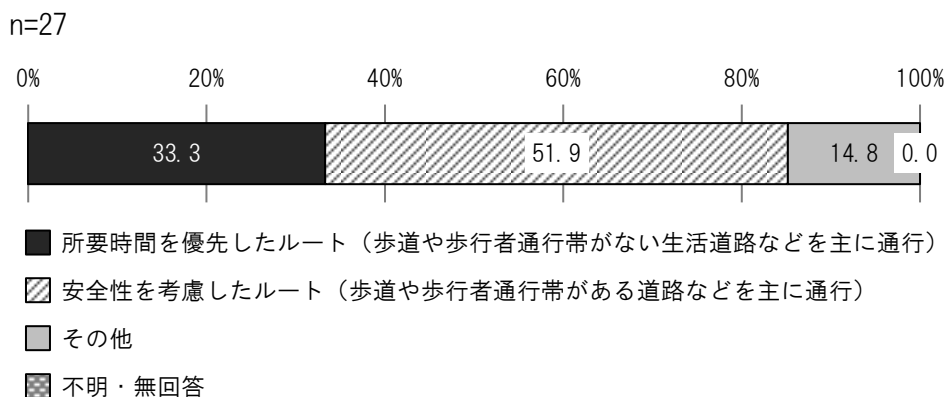
問 11. 貴事業所に入入りする車両（主にトラック等）の 1 日あたり概ねの台数（延べ数）
を教えてください。（数量回答）

出入りする車両の台数についてみると、2～8t車未満では「6～10 台」、8t車以上については「1～5台」が多くなっています。



問 12. 貴事業所では、三芳スマートICを利用される場合、主に通行される道路について、
あてはまるもの1つに○をつけてください。 (単数回答)

スマートICを通行する際に主に利用する道路についてみると、「安全性を考慮したルート(歩道や歩行者通行帯がある道路などを主に通行)」が 51.9%と、「所要時間を優先したルート(歩道や歩行者通行帯がない生活道路などを主に通行)」の 33.3%を上回っています。



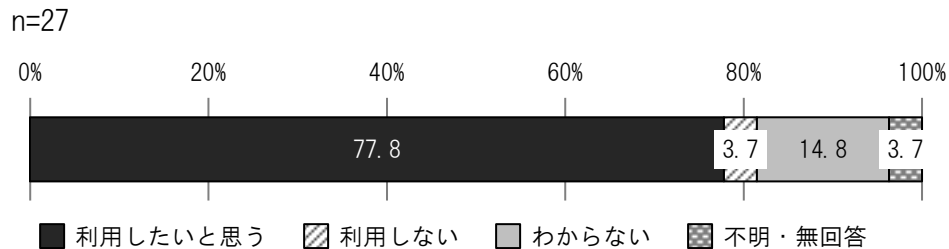
問 12-①. 問 12 でお答えいただいた理由を教えてください。 (自由回答)

通行する道路の理由については、以下のような回答がありました。

所要時間を優先したルート	<ul style="list-style-type: none"> • 安全性を考慮したいが道路環境が整っていないため。 • 歩道や歩行者通行帯がある道路の方が少ないように思う。 • 高速利用の際は、時間を優先している事がほとんどだから。 • 社内規定で特に幹線道路を使用しなければならない決まりは無いため。
安全性を考慮したルート	<ul style="list-style-type: none"> • 事故防止のため。 • 安全を優先している。
その他	<ul style="list-style-type: none"> • 運送会社の所在地、拠点などがどこにあるか、運送会社の方針にもよる。

問 13. 貴事業所では、三芳スマート IC がフルインター化になった場合、利用したいと思
いますか。 (単数回答)

三芳スマート IC がフルインター化した場合の利用意向についてみると、「利用したいと思う」が 77.8%と最も多くなっています。



問 13-①. 問 13 でお答えいただいた理由を教えてください。 (自由回答)

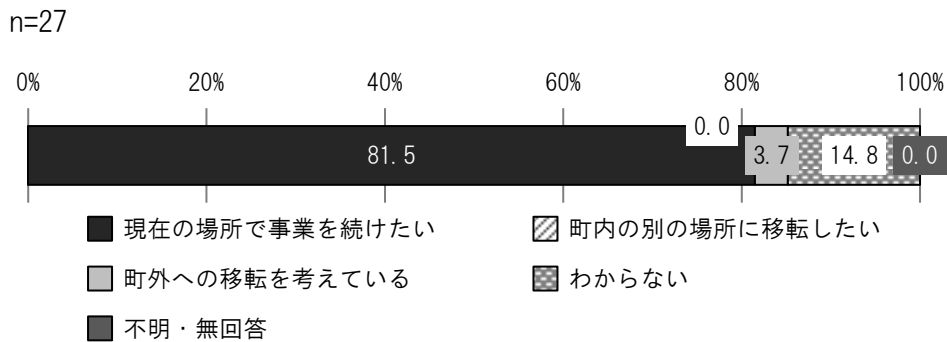
スマート IC の利用意向についての理由については、以下のような回答がありました。

- 移動手段が短縮できるため
- 三芳スマート IC が近隣にあるため
- 埼玉県外から搬入する取引先の多くが利用されると考えられるため
- 所沢 IC は混雑しているため

(3) 今後の見通しについて

問 14. 貴事業所は、現在の場所で事業を続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。 (単数回答)

現在の場所で事業を続けたいと思うかについてみると、「現在の場所で事業を続けたい」が 81.5%と最も多く、次いで「わからない」が 14.8%となっています。



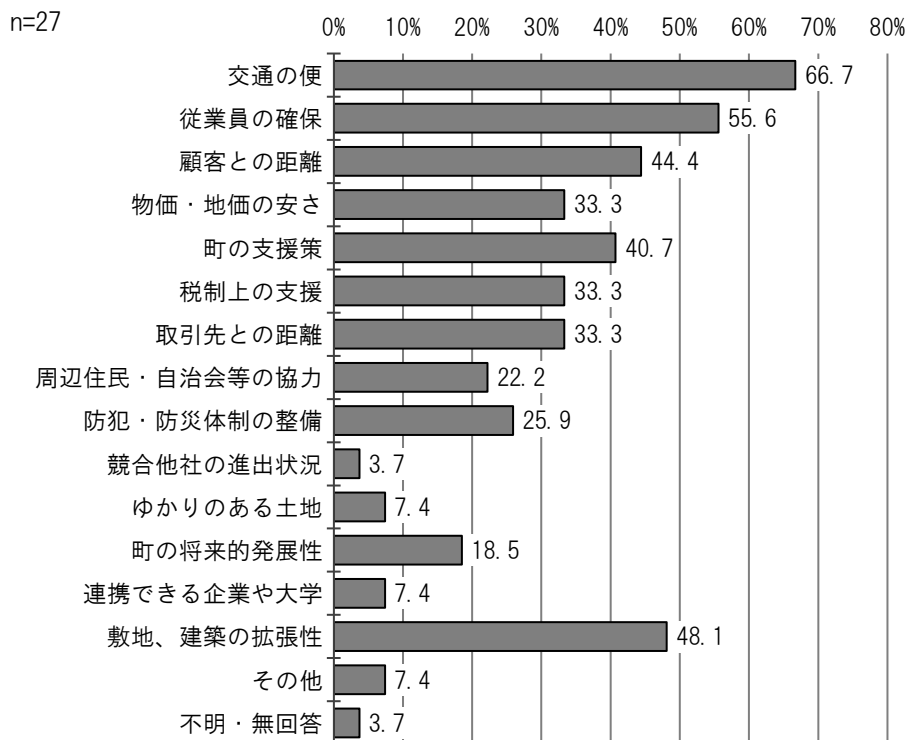
問 14-①. 問 14 でお答えいただいた理由を教えてください。 (自由回答)

現在の場所で事業を続けたいと思うかの理由については、以下のような回答がありました。

現在の場所で事業を続けたい	<ul style="list-style-type: none"> • コストが低い。 • 高速道路や公共交通機関が近い場所で利便性が良い。 • 災害に強い。 • 土地、建物が自社所有のため。 • 長く地域に根ざしているから
町外への移転を考えている	<ul style="list-style-type: none"> • 助成金等が少ないため。
わからない	<ul style="list-style-type: none"> • 基本的には現在の場所で事業を続けたいが、今後の事業拡大には用地が不足しており、町内で土地を確保できない場合は町外もあり得る。 • 町内外を問わず現在の場所に近く手ごろで広い物件があれば移転の検討をしたい • 事業所が駅から離れており、最寄りのライフバス停留所から駅に向かう本数が少なく、駅までのアクセスに不便を感じているため。

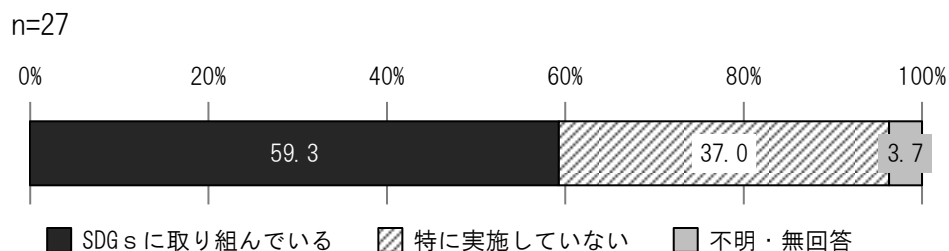
問 15. 貴事業所が拠点の立地を検討する際に重視する点は何ですか。 (複数回答)

拠点の立地を検討する際に重視する点についてみると、「交通の便」が 66.7%と最も多く、次いで「従業員の確保」が 55.6%、「敷地、建築の拡張性」が 48.1%となっています。



問 16. 貴事業所では、SDGsの推進を図っていますか。 (単数回答)

SDGs の推進を図っているかについてみると、「SDGsに取り組んでいる」が 59.3%と、「特に実施していない」の 37.0%を上回っています。



問 16-①. 問 16 でご回答されたSDGsの取り組み内容を教えてください。

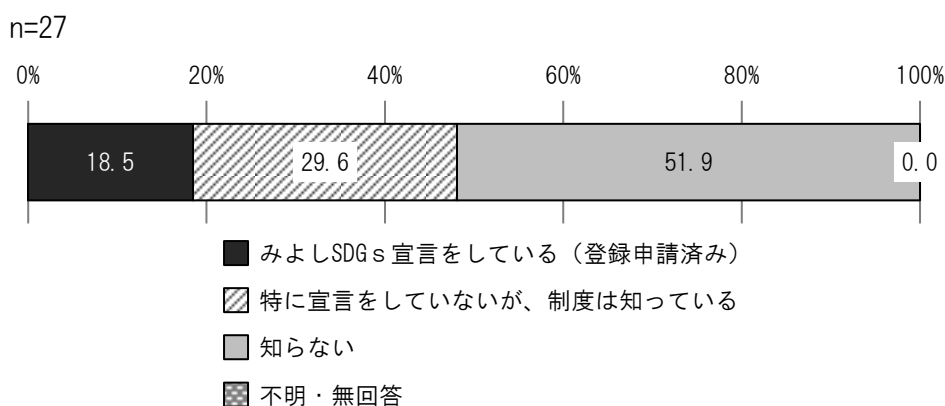
(自由回答)

SDGs の取り組み内容については、以下のような回答がありました。

3. すべての人に健康と福祉を	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙サポート事業として禁煙補助ありの無償提供。
4. 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育で持続可能な未来を育む人材づくり。 地域の子供達を対象にしたスポーツ活動の取組。
5. ジェンダー平等を実現しよう	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重（LGBT、ジェンダー平等）研修会開催による啓発。 女性活躍推進（役職への積極的登用、他）。
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	<ul style="list-style-type: none"> LEDへの切り替えなどによる節電。 太陽光発電設備の設置、エネルギーマネジメントの導入。 CO2排出の抑制、再生可能エネルギーの活用。
8. 働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の積極的雇用の推進。
11. 住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災機能の向上、清掃活動や次世代教育といった地域貢献を目的とした取り組み
12. つくる責任 つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> 減包装資材の取り組み。 材料などのリサイクル。 建設廃棄物の受け入れ、中間処理による適正処理推進と地球環境負荷軽減。処理が難しいとされる土砂系混合廃棄物受け入れ、製品化による地球資源の循環とサーキュラーエコノミーの推進。 環境対応及びリサイクル。
13. 気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> エコアクション21の取組。 カーボンニュートラル都市ガスやCO2フリー電気の供給。 「ZEB」（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の技術開発とその普及を推進。
14. 海の豊かさを守ろう	<ul style="list-style-type: none"> 脱プラスチックの一環として、全てアルミ缶（ペットボトル無し）の飲料自販機を導入。 社員のリサイクル意識向上を目的として、ペットボトルのリサイクル状況を社内に掲示
15. 陸の豊かさも守ろう	<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史文化が残る里山の保全・再生と環境負荷をかけない農業の推進。 地域の緑化保全活動への参加。
17. パートナーシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> 地域行政、他企業、省庁、海外とのパートナーシップ連携。 「国連グローバル・コンパクト」への署名。

問 17. 貴事業所では、「みよしSDGs宣言制度」を知っていますか。 (単数回答)

みよし SDGs 宣言制度を知っているかについてみると、「知らない」が 51.9%と最も多く、次いで「特に宣言をしていないが、制度は知っている」が 29.6%、「みよし SDGs宣言をしている(登録申請済み)」が 18.5%となっています。



問 17-①. みよしSDGs宣言をしている効果はありましたか。 (単数回答)

みよし SDGs 宣言の効果があったかについては、宣言を「している」と回答した5事業所のうち、3事業所で「何かしらの効果があった」、2事業所で「特になかった」となっています。

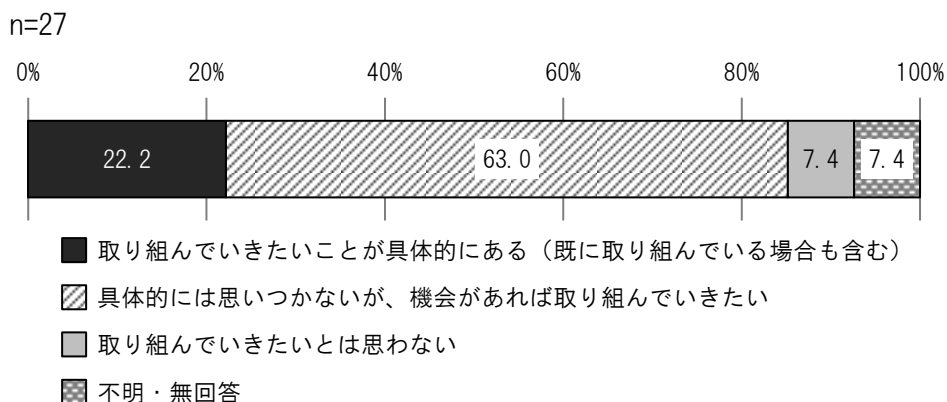
具体的な効果については、「社内における SDGsに対する意識向上に寄与した」「顧客に PR した」「地元密着と言うイメージが根付いた」が挙げられています。

問 17-②. みよしSDGs宣言を知っていたが、制度を利用しなかった理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。 (複数回答)

制度を利用しなかった理由については、「特に宣言をしていないが、制度は知っている」と回答した8事業所のうち、3事業所から「手続きする時間がない」、2事業所から「特に SDGs の推進を実施していない」という回答がありました。また、「申請方法がわからない」「埼玉県 SDGs パートナーへの登録が申請中である」「今後検討する」がそれぞれ1件ずつ挙げられています。

問 18. 貴事業所は、町と協働で産業振興・地域づくり等（例：みよしSDGs宣言、工場見学や講座の実施、見守りや自治会活動等への協力など）に取り組んでいく意向がありますか。 （単数回答）

町と協働で産業振興・地域づくり等に取り組んでいく意向があるかについてみると、「具体的には思いつかないが、機会があれば取り組んでいきたい」が 63.0%と最も多く、次いで「取り組んでいきたいことが具体的にある（既に取り組んでいる場合も含む）」が 22.2%となっています。



問 18-①. 今後、取り組んでいきたい具体的な内容をお答えください。 （自由回答）

取り組んでいきたい具体的な内容については、以下のような回答がありました。

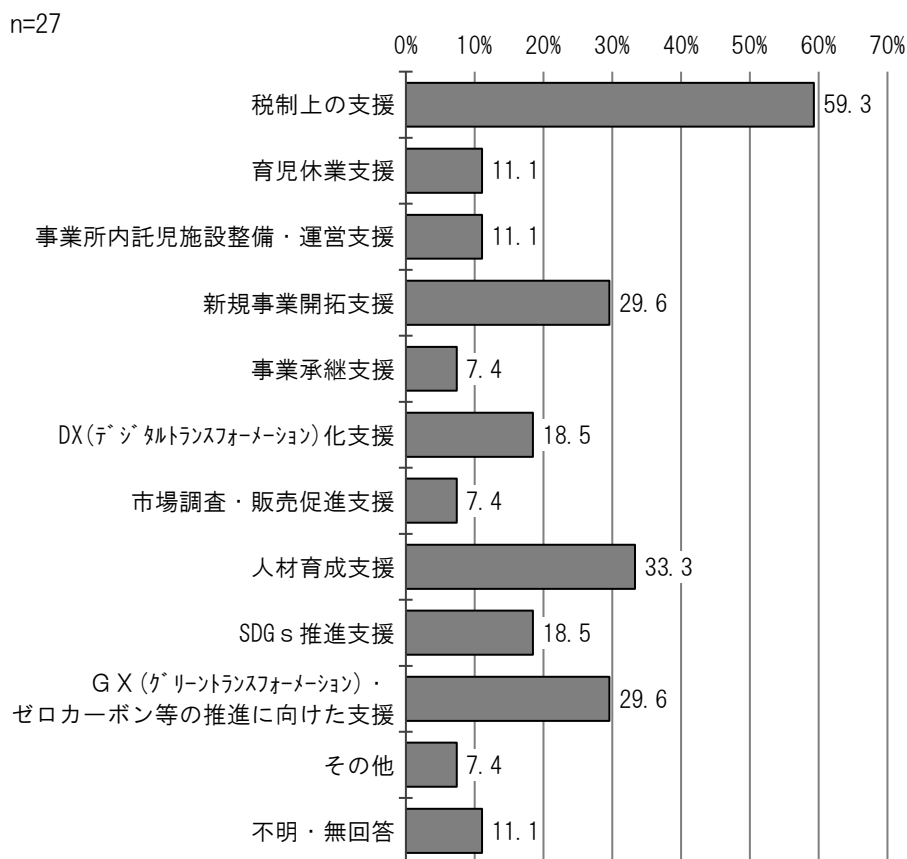
- 三富今昔村を活用した集客イベント。
- 落ち葉堆肥農法のサポートに向けた連携（三富落ち葉野菜研究グループ主催の「落ち葉掃き体験」や、三芳町主催の多福寺地蔵堂での「落ち葉掃き体験イベント」への参加）
- 小中学校での環境教育
- 地域の緑化保全活動への参加
- 地域の子供達を対象にスポーツを通して健康的な活動を育む。
- 地域社会への社会貢献として「みよしグリーンサポート隊」に発足時より参加しており、今後も継続していきたい。

問 19. 貴事業所では、どんな町の支援があれば良いと思いますか。

(複数回答)

あれば良いと思う町の支援についてみると、「税制上の支援」が 59.3%と最も多く、次いで「人材育成支援」が 33.3%、「新規事業開拓支援」「GX(グリーン・トランスフォーメーション)・ゼロカーボン等の推進に向けた支援」が 29.6%となっています。

「その他」では、「若い独身者への住宅支援」「人材紹介支援」等が挙げられています。



問 20. その他、町に対するご意見・ご要望がありましたら自由にお書きください。

(自由回答)

町に対するご意見・ご要望については、以下のような回答がありました。

- 町道の歩道整備、歩行及び自転車走行環境の改善
- 人材確保や燃料価格高騰への対応に対する支援
- 異常気象が多発する中で、水害への備え

三芳町 意識調査結果 報告書

発行：令和5年

編集：三芳町役場 政策推進室

〒354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100-1

TEL: 049-258-0019 FAX: 049-274-1055